

循環資源の海上輸送実績報告
(平成17年度実績)

平成19年5月

日本内航海運組合総連合会
基本政策推進小委員会
新規物流ワーキンググループ
(静脈物流分科会)

1. 循環資源海上輸送の実態調査

循環資源の海上輸送実態については、これまで十分に把握できていなかった。そこで、海上輸送を活用した循環資源の広域拡大の検討を進める上で実態の把握と現状分析が重要なことから、平成16年度の輸送実績の把握に引き続き、平成17年度の実績について調査を行なった。

平成16年度・協力依頼：238社 回答：54社 回答率22.7%

平成17年度・協力依頼：238社 回答：66社 回答率27.7%

調査対象循環資源の種類

今回の調査対象は、循環資源として考えられる品目を以下の通り選定し、有価・無価にかかわらず輸送されているものとした。

分類	品目	分類	品目
燃え殻・灰	石炭灰	汚 泥	建設汚泥
	燃え殻		工業汚泥
	溶融飛灰		浄水汚泥
鋳さい類	製鉄スラグ		上下水汚泥
	非鉄スラグ	紙くず	古紙
	鋳物砂	ガラスくず	石膏
金属くず	鉄スクラップ		ガラスくず
	廃自動車	陶磁器くず	
土砂・瓦礫	建設発生土	廃プラ類	廃タイヤ
	汚染土壌		廃プラ
	コンクリートくず	木くず	チップ
	建設廃材		
		固形燃料	RDF

調査方法

オペレーター会社238社に調査依頼を行ない、循環資源の品目別に、船種・船型別、積地・揚地別、荷主別等の実績を調査した。

2 . 調査結果概要

調査結果の概要は以下の通りである。

平成17年度の循環資源海上輸送量は、約1千2百万トンで、内航海運の総輸送量（約4億2千6百万トン）の2.8%となっており、平成16年度実績に比べ18%の増となっている。

輸送品目で最も多かったのは、燃え殻・灰で、総輸送量の37%となっており、輸送量の86%がセメント業向けとなっている。次に多いのは、鉱さい類で、全体の28%となっており、輸送量の70%がセメント業向け、19%が埋立てとなっている。金属くずについては、総輸送量の14%となっており、輸送量の96%が製鉄業への輸送となっている。土砂・瓦礫については、総輸送量の11%となっており、輸送量の49%が埋立て、30%がセメント業向けとなっている。平成16年度に比較すると、金属くず、土砂・瓦礫、鉱さい類の増が大きい。

受入先については、セメント業が総輸送量の58%となっており、半数以上を占めている。次に多いのは鉄鋼で、総輸送量の15%となっている。平成16年度に比較すると、中部国際空港関連の埋立てが終了したこともあり、埋立が減少している一方、セメント業向けが対前年比23%増と大幅に増加している。

埠頭の利用状況については、積地では、専用埠頭が78%、公共埠頭が22%の利用率となっており、前年度比で公共埠頭の利用が若干減少している。揚地では、専用埠頭が81%、公共埠頭が19%の利用率となっており、前年度比で公共埠頭の利用が若干増加している。ただし、専用埠頭には、公共埠頭で専用的に利用している埠頭を含んでいる。

廃棄物処理法に基づく収集運搬の許可の取得は、総輸送量の51%となっており、平成16年度と同様である。

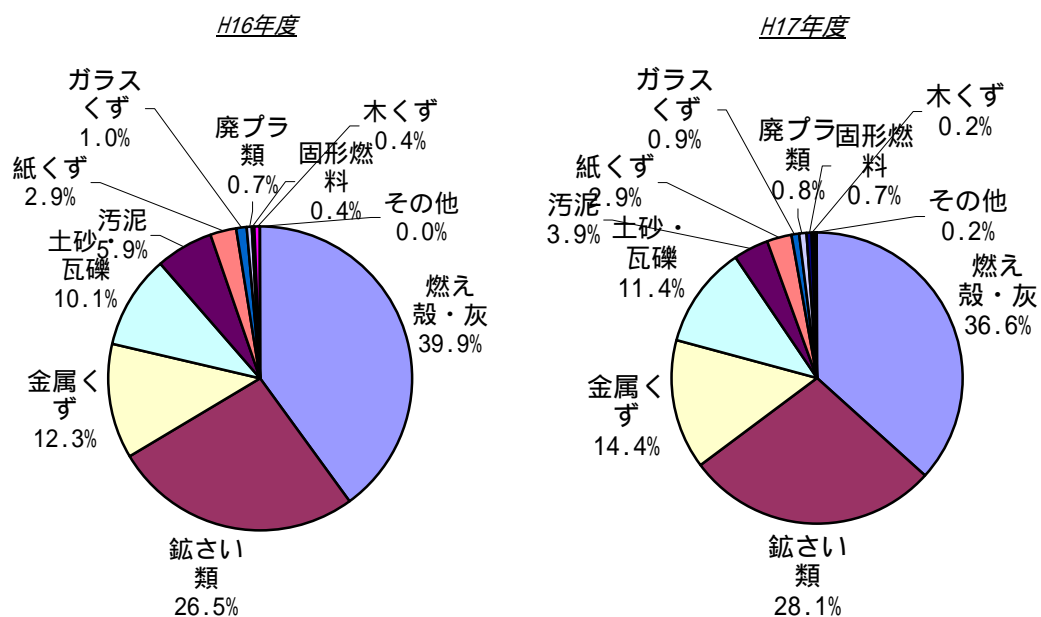
輸送船舶の種類については、総輸送量の47%が一般貨物船、26%が専用船、21%がガット船（クレーン付き貨物船）となっており、前年度と比べ埋立てが減少したため、ガット船が減少している。船型については、総輸送量の38%が総トン数499t以上699t未満、19%が総トン数1999t以上となっている。

3. 調査結果集計

1. 分類別実績

単位：千 t

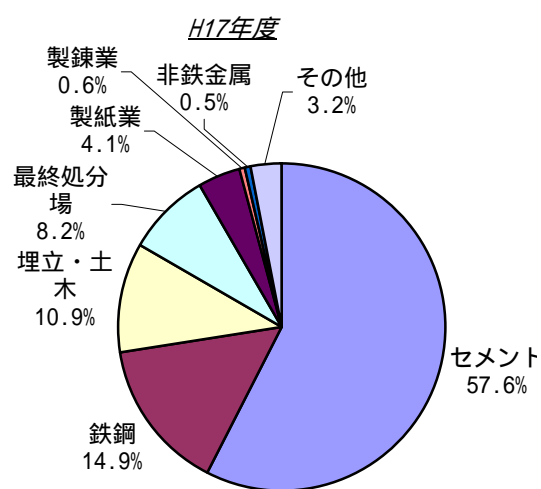
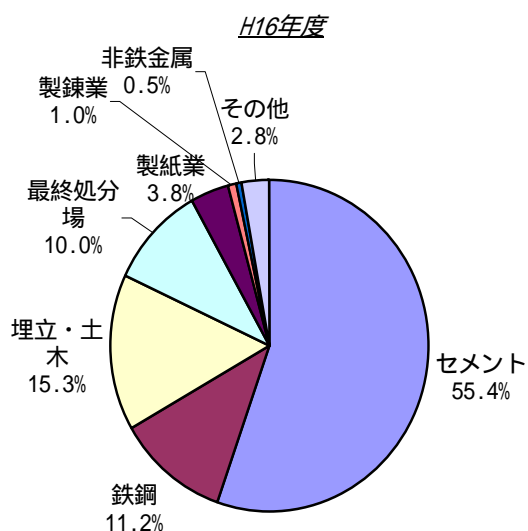
分類	H16年度	H17年度	対前年 増減	対前年比
燃え殻・灰	4,079.1	4,425.2	346.1	108%
鉱さい類	2,709.4	3,397.8	688.4	125%
金属くず	1,256.7	1,748.3	491.5	139%
土砂・瓦礫	1,032.8	1,374.3	341.5	133%
汚泥	602.4	469.2	-133.1	78%
紙くず	301.2	348.5	47.3	116%
ガラスくず	97.4	105.5	8.1	108%
廃プラ類	70.0	91.9	21.9	131%
木くず	43.8	28.9	-14.9	66%
固形燃料	40.1	89.0	48.9	222%
その他		23.4	23.4	
合計	10,232.9	12,102.0	1,869.1	118%



2. 受入先別輸送実績（分類・品目別向け先は8頁参照）

単位：千 t

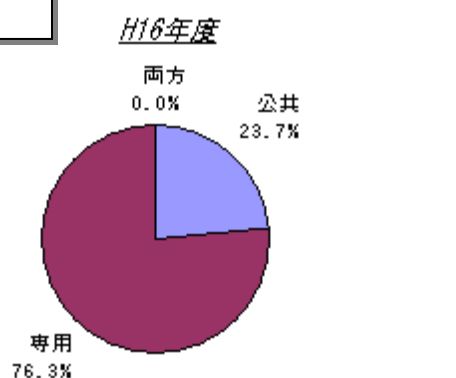
受入先	H16年度	H17年度	対前年 増減	対前年比
セメント	5,666.5	6,971.2	1,304.7	123%
最終処分場	1,028.1	996.4	-31.7	97%
鉄鋼	1,146.6	1,800.8	654.2	157%
埋立・土木	1,565.8	1,322.7	-243.2	84%
製紙業	386.8	493.6	106.7	128%
製錬業	102.8	71.4	-31.4	69%
非鉄金属	46.9	62.3	15.4	133%
その他	289.3	383.6	94.3	133%
合計	10,232.9	12,102.0	1,869.1	118%



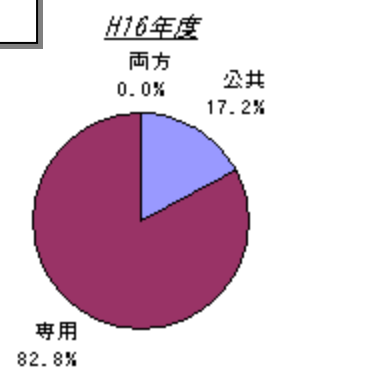
3. 埠頭利用状況

受入先	H16年度	H17年度	対前年 増減
積地			
公共	23.7%	21.9%	-1.8P
専用	76.3%	78.0%	+1.7P
両方	0.0%	0.1%	+0.1P
揚地			
公共	17.2%	19.1%	+1.9P
専用	82.8%	80.9%	-1.9P
両方	0.0%	0.0%	

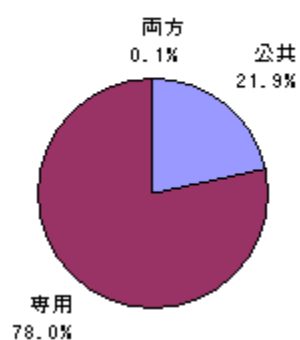
積地



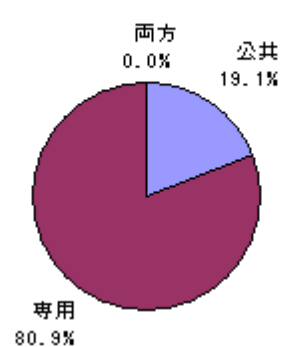
揚地



H17年度



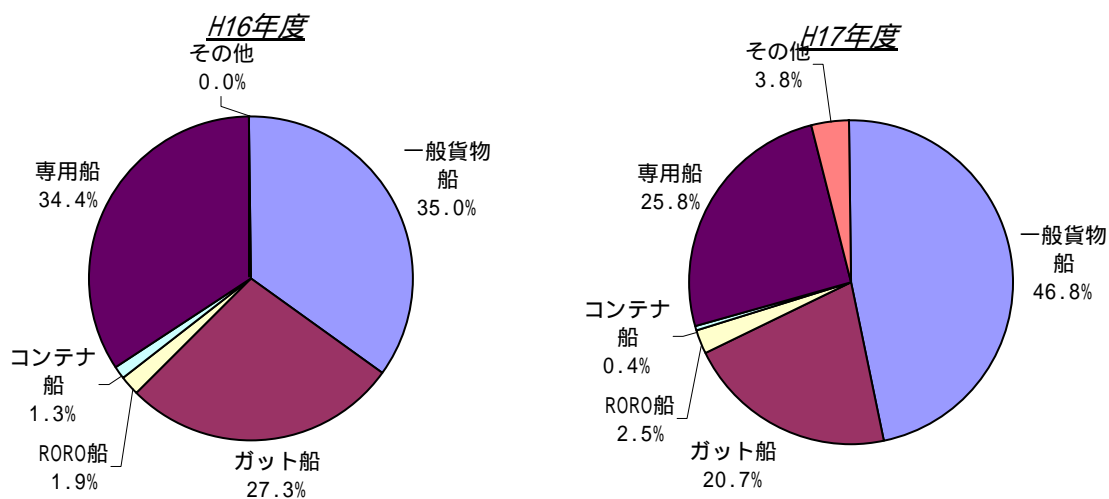
H17年度



4 . 船種別輸送実績

単位：千 t

	H16 年度	H17 年度	対前年 増減	対前年比
一般貨物船	3,585.9	5,662.6	2,076.7	158%
ガット船	2,791.5	2,504.8	-286.6	90%
RORO 船	198.9	302.6	103.7	152%
コンテナ船	134.2	50.1	-84.0	37%
専用船	3,518.4	3,120.6	-397.8	89%
その他	4.1	461.3	457.2	11170%
合計	10,232.9	12,102.0	1,869.1	118%

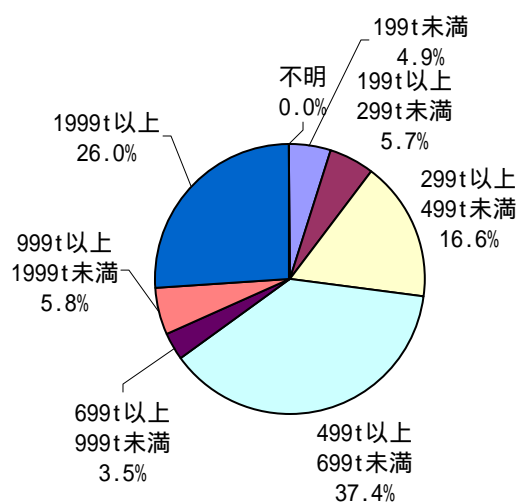


5 . 船型別輸送実績

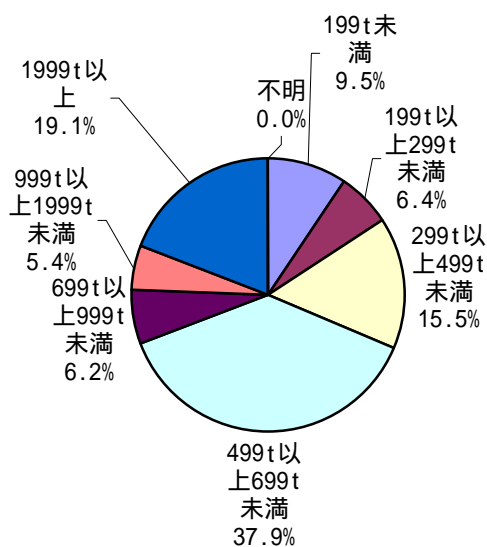
単位：千 t

	H16 年度	H17 年度	対前年 増減	対前年比
199t 未満	501.0	1,151.0	650.0	230%
199t 以上 299t 未満	585.2	771.4	186.3	132%
299t 以上 499t 未満	1,701.8	1,872.4	170.6	110%
499t 以上 699t 未満	3,822.9	4,591.9	769.0	120%
699t 以上 999t 未満	363.1	749.0	385.9	206%
999t 以上 1999t 未満	591.8	656.5	64.7	111%
1999t 以上	2,664.9	2,307.6	-357.4	87%
不明	2.1	2.2	0.1	104%
合計	10,232.9	12,102.0	1,869.1	118%

H16年度



H17年度



6. 分類・品目別向け先別輸送実績

品目	セメント	最終処分場	鉄鋼	埋立・土木	製紙業	製錬業	非鉄金属	その他	合計	輸送量比率
製鉄スラグ	2,013.8	61.7	81.1	648.6				90.0	2,895.2	
非鉄スラグ	161.7		2.0		18.0		2.0	69.1	252.8	
鋳物砂	193.5	8.8				2.6	19.3		224.2	
混鉄炉スラグ	25.7								25.7	
鉱さい類	2,394.6	70.5	83.1	648.6	18.0	2.6	21.3	159.1	3,397.8	28.1%
	70.5%	2.1%	2.4%	19.1%	0.5%	0.1%	0.6%	4.7%	100.0%	
廃プラ		1.5						2.2	3.7	
廃タイヤ	24.1		43.0		21.2			0.0	88.3	
廃プラ類	24.1	1.5	43.0	0.0	21.2	0.0	0.0	2.2	91.9	0.8%
	26.2%	1.6%	46.7%	0.0%	23.1%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0%	
建設汚泥	202.1	59.3							261.4	
上下水汚泥	106.1								106.1	
工業汚泥	20.5	81.2							101.7	
汚泥	328.8	140.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	469.2	3.9%
	70.1%	29.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
石炭灰	3,577.0	482.0							4,059.1	
溶融飛灰	0.6					39.8	41.0		81.4	
燃え殻	219.3	12.1				2.9		50.4	284.8	
燃え殻・灰	3,797.0	494.1	0.0	0.0	0.0	42.7	41.0	50.4	4,425.2	36.6%
	85.8%	11.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.9%	1.1%	100.0%	
鉄スクラップ			1,644.5					38.2	1,682.6	
非鉄スクラップ			8.2			26.2		8.2	42.6	
廃自動車			22.0					1.1	23.1	
金属くず	0.0	0.0	1,674.7	0.0	0.0	26.2	0.0	47.4	1,748.3	14.4%
	0.0%	0.0%	95.8%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	2.7%	100.0%	
RDF					89.0				89.0	
固形燃料	0.0	0.0	0.0	0.0	89.0	0.0	0.0	0.0	89.0	0.7%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
建設廃材									0.0	
チップ					17.0			11.9	28.9	
木くず	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	0.0	0.0	11.9	28.9	0.2%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	58.9%	0.0%	0.0%	41.1%	100.0%	
建設発生土				674.1					674.1	
汚染土壌	410.9	285.3						3.5	699.6	
コンクリートく		0.6							0.6	
土砂・瓦礫	410.9	285.9	0.0	674.1	0.0	0.0	0.0	3.5	1,374.3	11.4%
	29.9%	20.8%	0.0%	49.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	100.0%	
古紙					348.3			0.1	348.5	
紙くず	0.0	0.0	0.0	0.0	348.3	0.0	0.0	0.1	348.5	2.9%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
石膏								91.6	91.6	
ガラスくず	8.4	0.3						1.5	10.2	
陶磁器くず		3.7							3.7	
ガラスくず	8.4	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.1	105.5	0.9%
	8.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.2%	100.0%	
その他	7.5							15.9	23.4	
その他	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.9	23.4	0.2%
	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.9%	23.4%	
合計	6,971.2	996.4	1,800.8	1,322.7	493.6	71.4	62.3	383.6	12,102.0	100.0%
	57.6%	8.2%	14.9%	10.9%	4.1%	0.6%	0.5%	3.2%	100.0%	

(資料編)

循環資源の海上輸送実績報告書(平成17年度実績)関連資料

分類及び品目別、都道府県別の
輸送量と比率

平成19年5月

日本内航海運組合総連合会
基本政策推進小委員会
新規物流ワーキンググループ
(静脈物流分科会)

目 次

1 . 分類及び品目別、都道府県間の輸送

分類毎の都道府県間の輸送量上位航路

分類 1	鋳さい類	(製鉄スラグ、非鉄スラグ、 鋳物砂)	1
分類 2	廃プラ類	(廃プラ、廃タイヤ)	1
分類 3	汚 泥	(建設汚泥、下水汚泥、工業汚泥)	2
分類 4	燃え殻・灰	(石炭灰、溶融飛灰、燃え殻)	2
分類 5	金属くず	(鉄スクラップ、非鉄スクラップ、廃自動車)	3
分類 6	固形燃料	(RDF：廃棄物固形燃料)	3
分類 7	木くず	(建設廃材、チップ)	4
分類 8	土砂・瓦礫	(建設発生土、汚染土壌、コンクリートくず)	4
分類 9	紙くず	(古紙)	5
分類 10	ガラスくず	(ガラスくず、陶磁器くず)	5

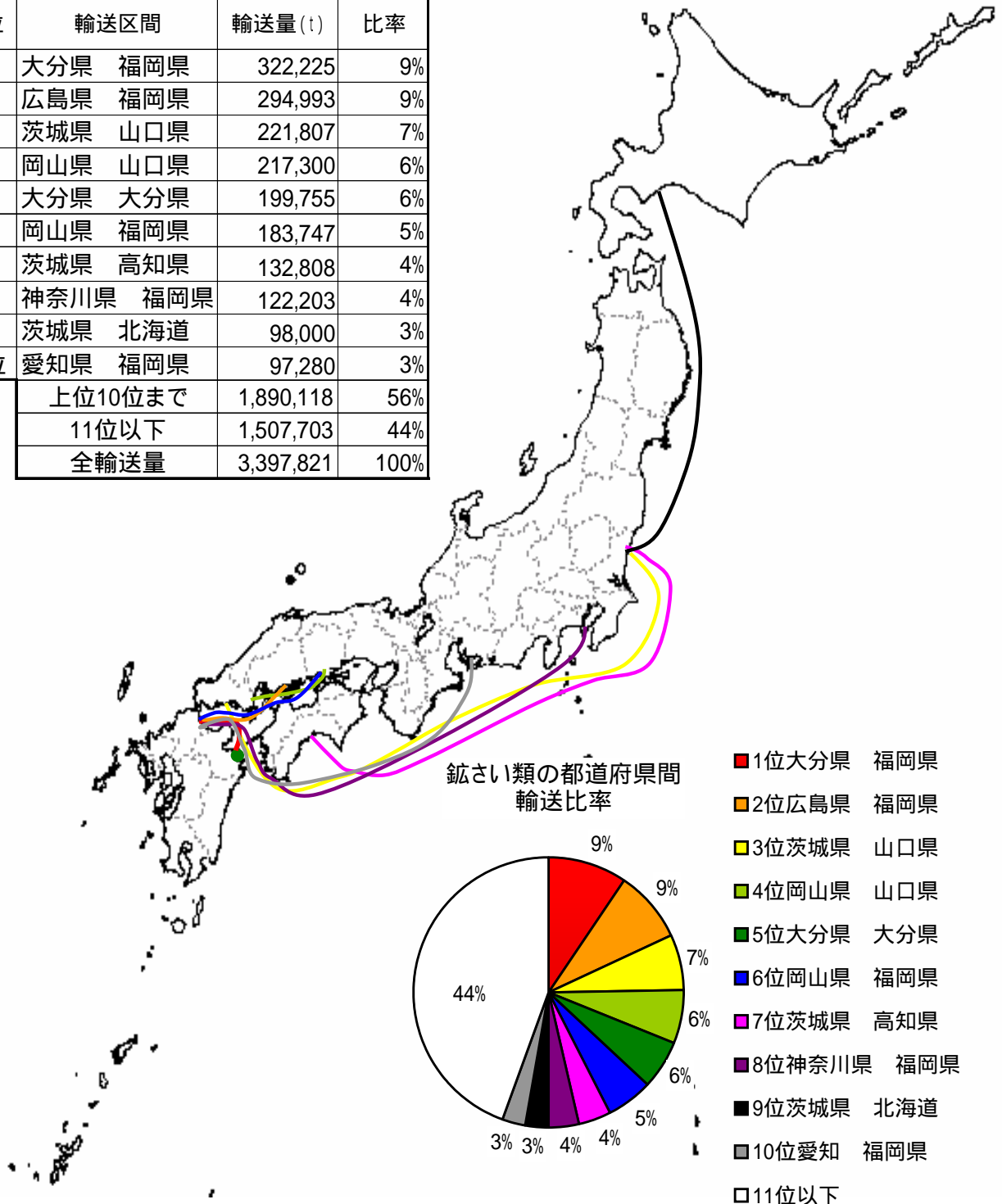
主な品目の都道府県間の輸送量上位航路

品目 1	製鉄スラグ	6
品目 2	非鉄スラグ	6
品目 3	鋳物砂	7
品目 4	廃プラ	7
品目 5	廃タイヤ	8
品目 6	建設汚泥	8
品目 7	下水汚泥	9
品目 8	工業汚泥	9
品目 9	石炭灰	10
品目 10	溶融飛灰	10
品目 11	燃え殻	11
品目 12	鉄スクラップ	11
品目 13	非鉄スクラップ	12
品目 14	廃自動車	12
品目 15	RDF (廃棄物固形燃料)	13
品目 16	チップ	13
品目 17	建設発生土	14
品目 18	汚染土壌	14
品目 19	コンクリートくず	15
品目 20	古紙	15
品目 21	ガラスくず	16
品目 22	陶磁器くず	16

2 . リサイクルポート指定港 (2 1 港)	17
---------------------------	----

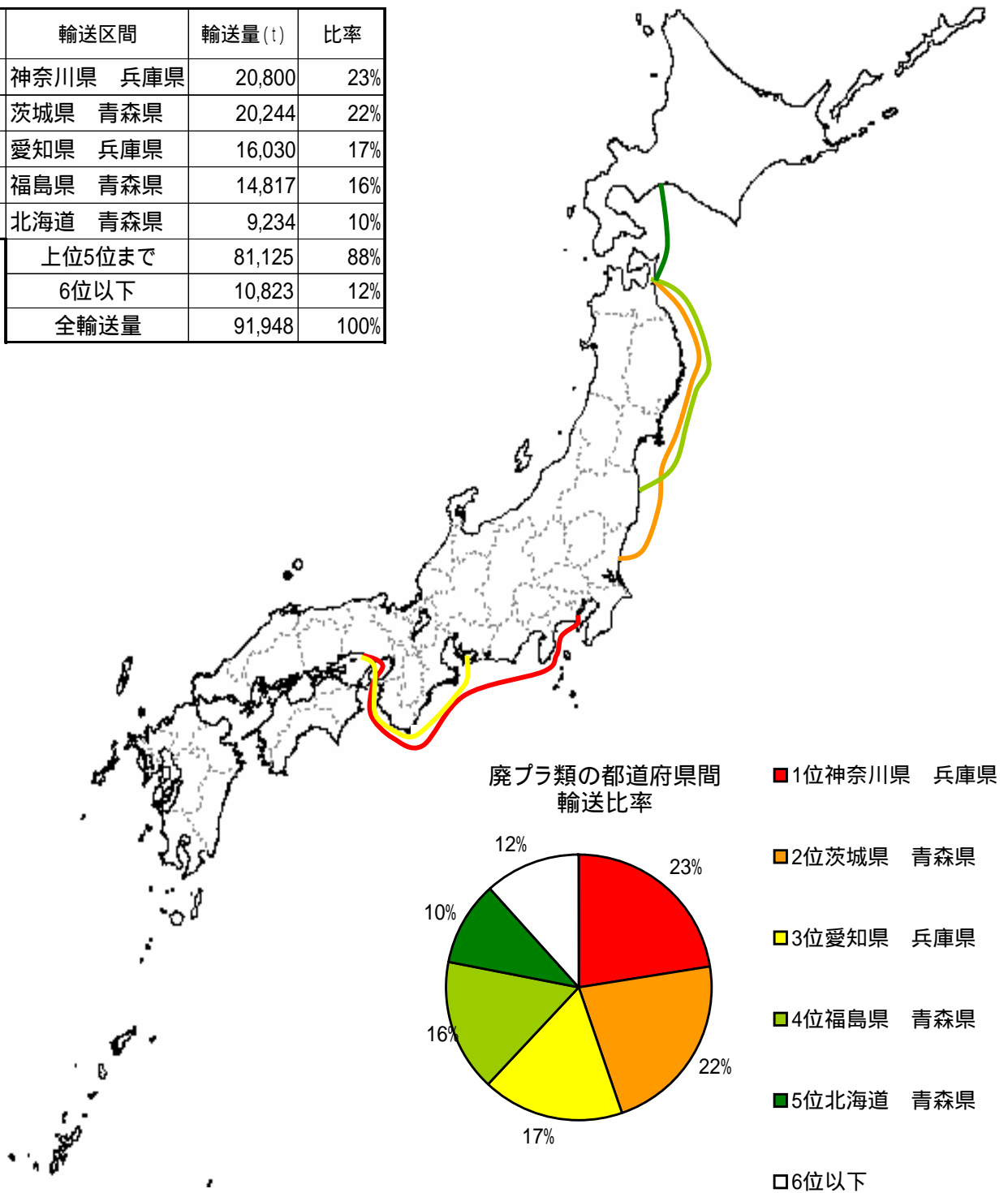
分類1. 鉱さい類の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県 福岡県	322,225	9%
2位	広島県 福岡県	294,993	9%
3位	茨城県 山口県	221,807	7%
4位	岡山県 山口県	217,300	6%
5位	大分県 大分県	199,755	6%
6位	岡山県 福岡県	183,747	5%
7位	茨城県 高知県	132,808	4%
8位	神奈川県 福岡県	122,203	4%
9位	茨城県 北海道	98,000	3%
10位	愛知県 福岡県	97,280	3%
	上位10位まで	1,890,118	56%
	11位以下	1,507,703	44%
	全輸送量	3,397,821	100%



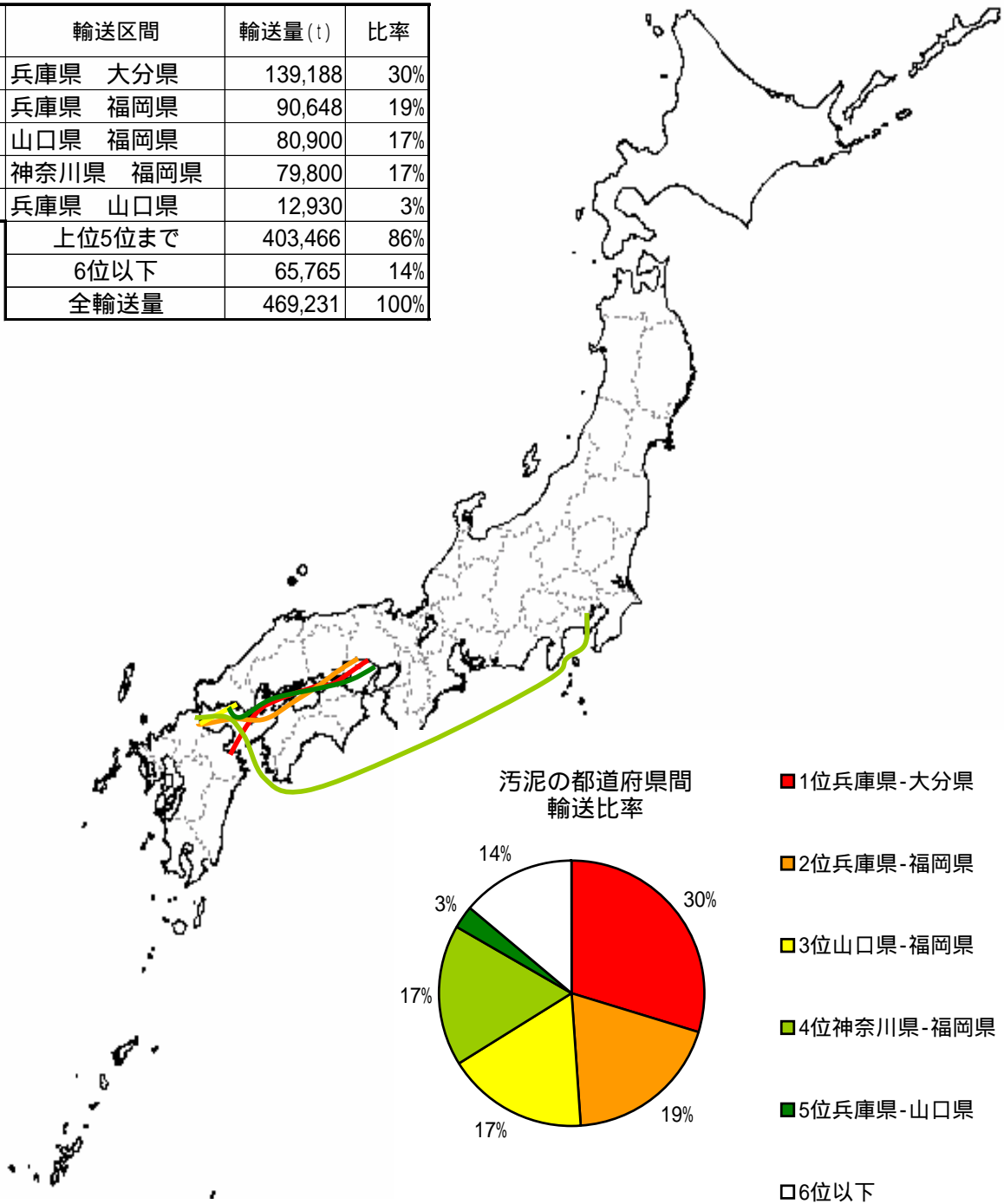
分類2 . 廃プラ類の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 兵庫県	20,800	23%
2位	茨城県 青森県	20,244	22%
3位	愛知県 兵庫県	16,030	17%
4位	福島県 青森県	14,817	16%
5位	北海道 青森県	9,234	10%
	上位5位まで	81,125	88%
	6位以下	10,823	12%
	全輸送量	91,948	100%



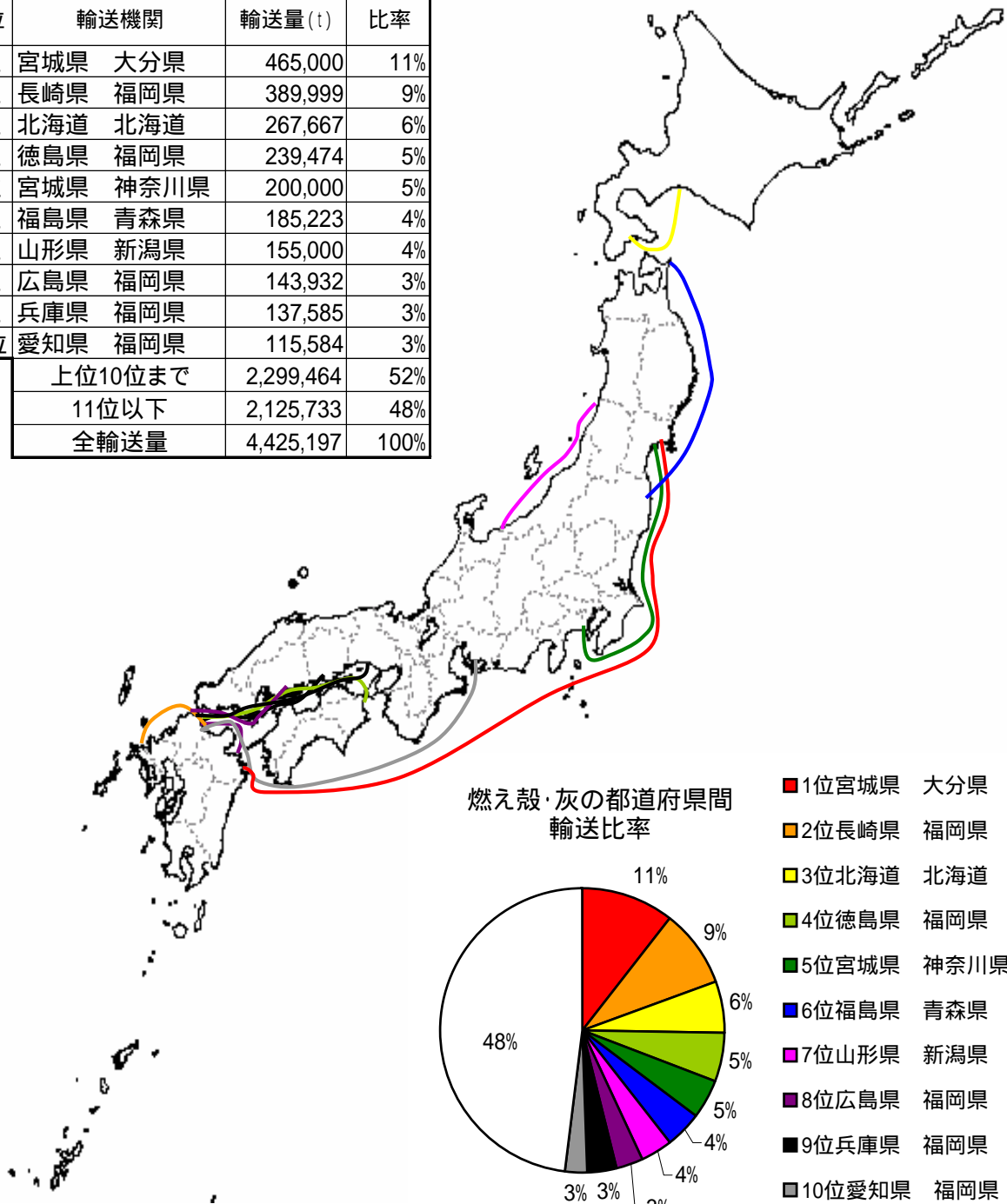
分類3 . 汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量 (t)	比率
1位	兵庫県 大分県	139,188	30%
2位	兵庫県 福岡県	90,648	19%
3位	山口県 福岡県	80,900	17%
4位	神奈川県 福岡県	79,800	17%
5位	兵庫県 山口県	12,930	3%
	上位5位まで	403,466	86%
	6位以下	65,765	14%
	全輸送量	469,231	100%



分類4. 燃え殻・灰の都道府県間の輸送量と比率

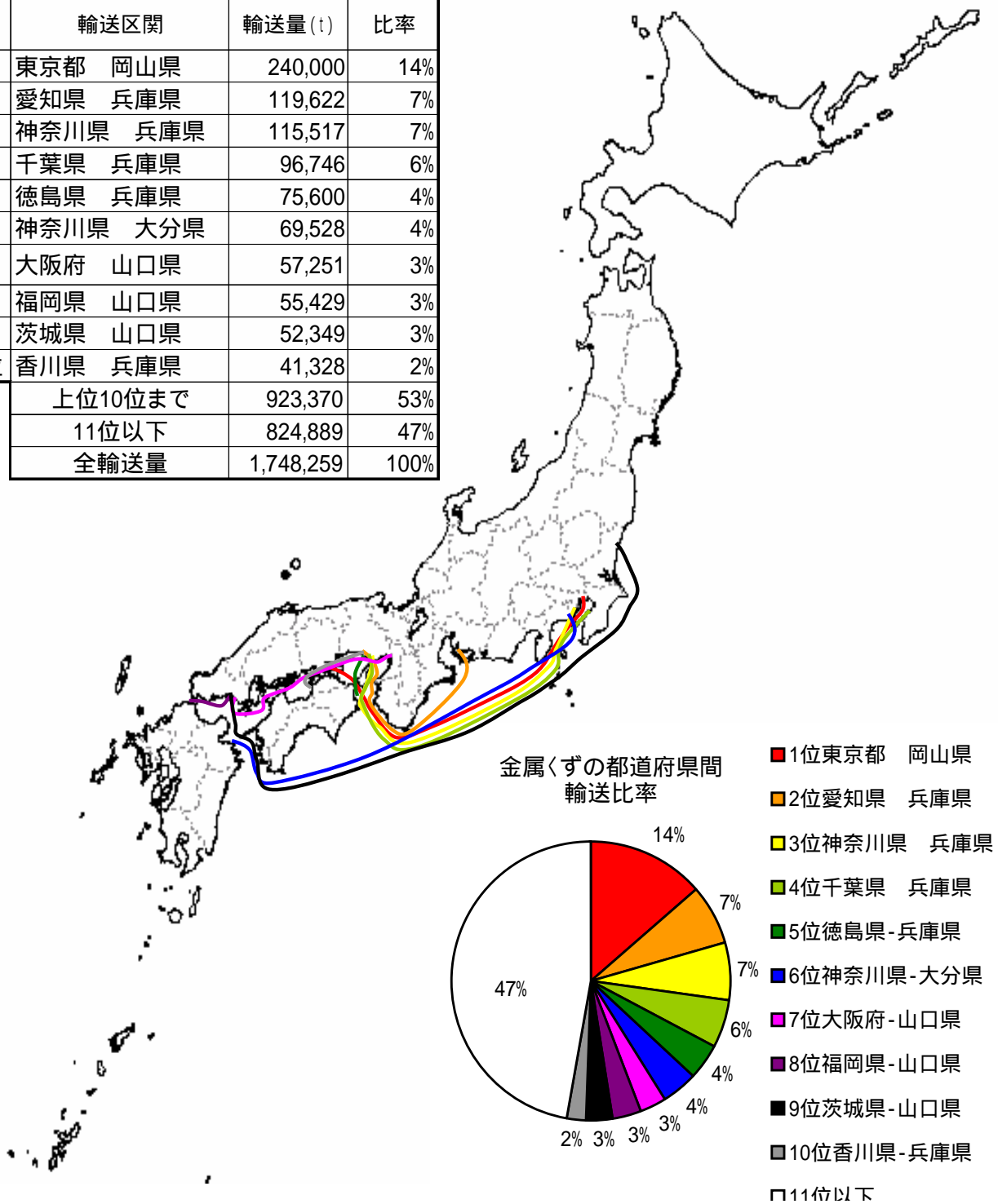
順位	輸送機関	輸送量(t)	比率
1位	宮城県 大分県	465,000	11%
2位	長崎県 福岡県	389,999	9%
3位	北海道 北海道	267,667	6%
4位	徳島県 福岡県	239,474	5%
5位	宮城県 神奈川県	200,000	5%
6位	福島県 青森県	185,223	4%
7位	山形県 新潟県	155,000	4%
8位	広島県 福岡県	143,932	3%
9位	兵庫県 福岡県	137,585	3%
10位	愛知県 福岡県	115,584	3%
上位10位まで		2,299,464	52%
11位以下		2,125,733	48%
全輸送量		4,425,197	100%



- 1位宮城県 大分県
- 2位長崎県 福岡県
- 3位北海道 北海道
- 4位徳島県 福岡県
- 5位宮城県 神奈川県
- 6位福島県 青森県
- 7位山形県 新潟県
- 8位広島県 福岡県
- 9位兵庫県 福岡県
- 10位愛知県 福岡県
- 11位以下

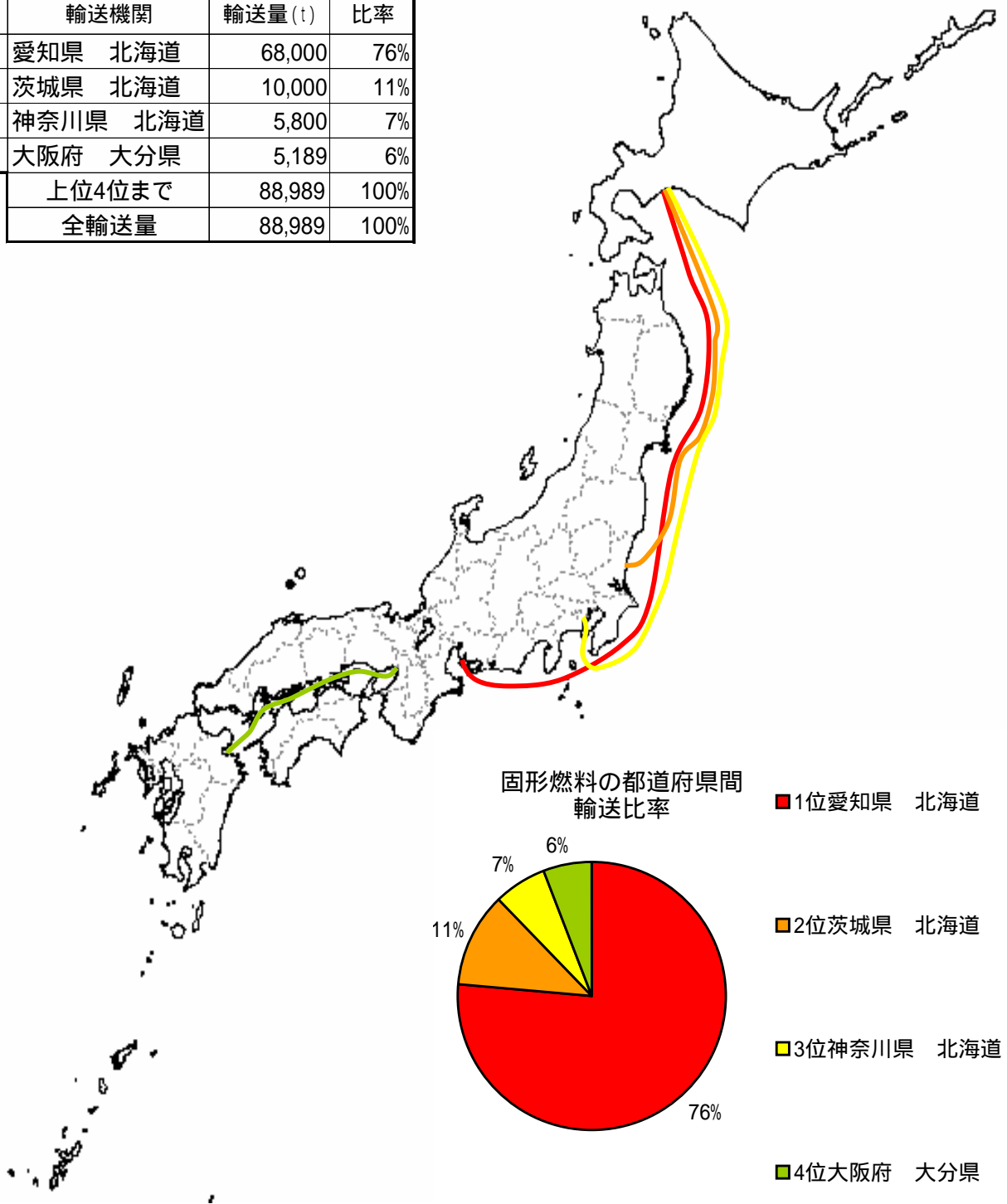
分類5 . 金属くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区関	輸送量(t)	比率
1位	東京都 岡山県	240,000	14%
2位	愛知県 兵庫県	119,622	7%
3位	神奈川県 兵庫県	115,517	7%
4位	千葉県 兵庫県	96,746	6%
5位	徳島県 兵庫県	75,600	4%
6位	神奈川県 大分県	69,528	4%
7位	大阪府 山口県	57,251	3%
8位	福岡県 山口県	55,429	3%
9位	茨城県 山口県	52,349	3%
10位	香川県 兵庫県	41,328	2%
	上位10位まで	923,370	53%
	11位以下	824,889	47%
	全輸送量	1,748,259	100%



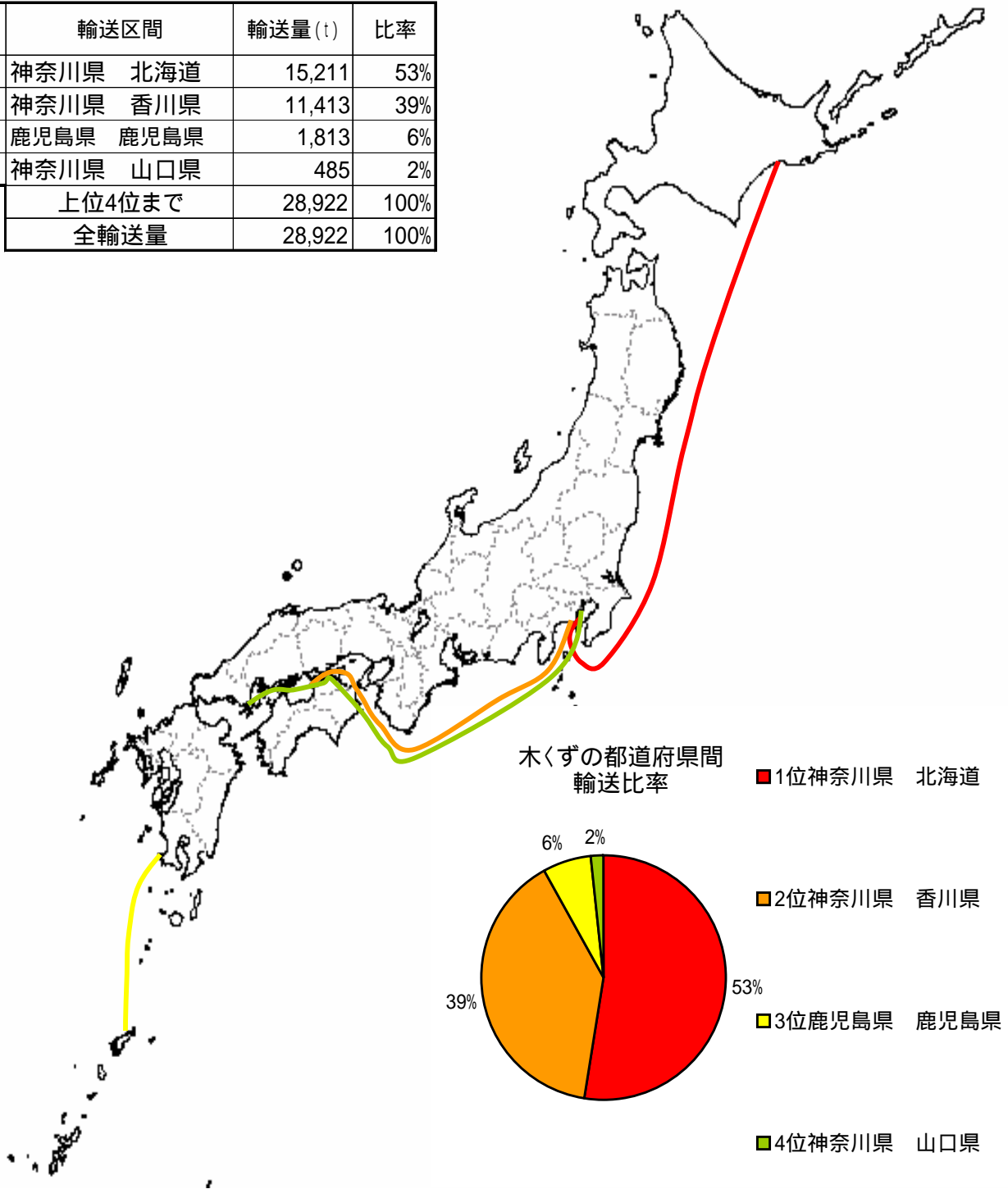
分類6 . 固形燃料の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送機関	輸送量(t)	比率
1位	愛知県 北海道	68,000	76%
2位	茨城県 北海道	10,000	11%
3位	神奈川県 北海道	5,800	7%
4位	大阪府 大分県	5,189	6%
	上位4位まで	88,989	100%
	全輸送量	88,989	100%



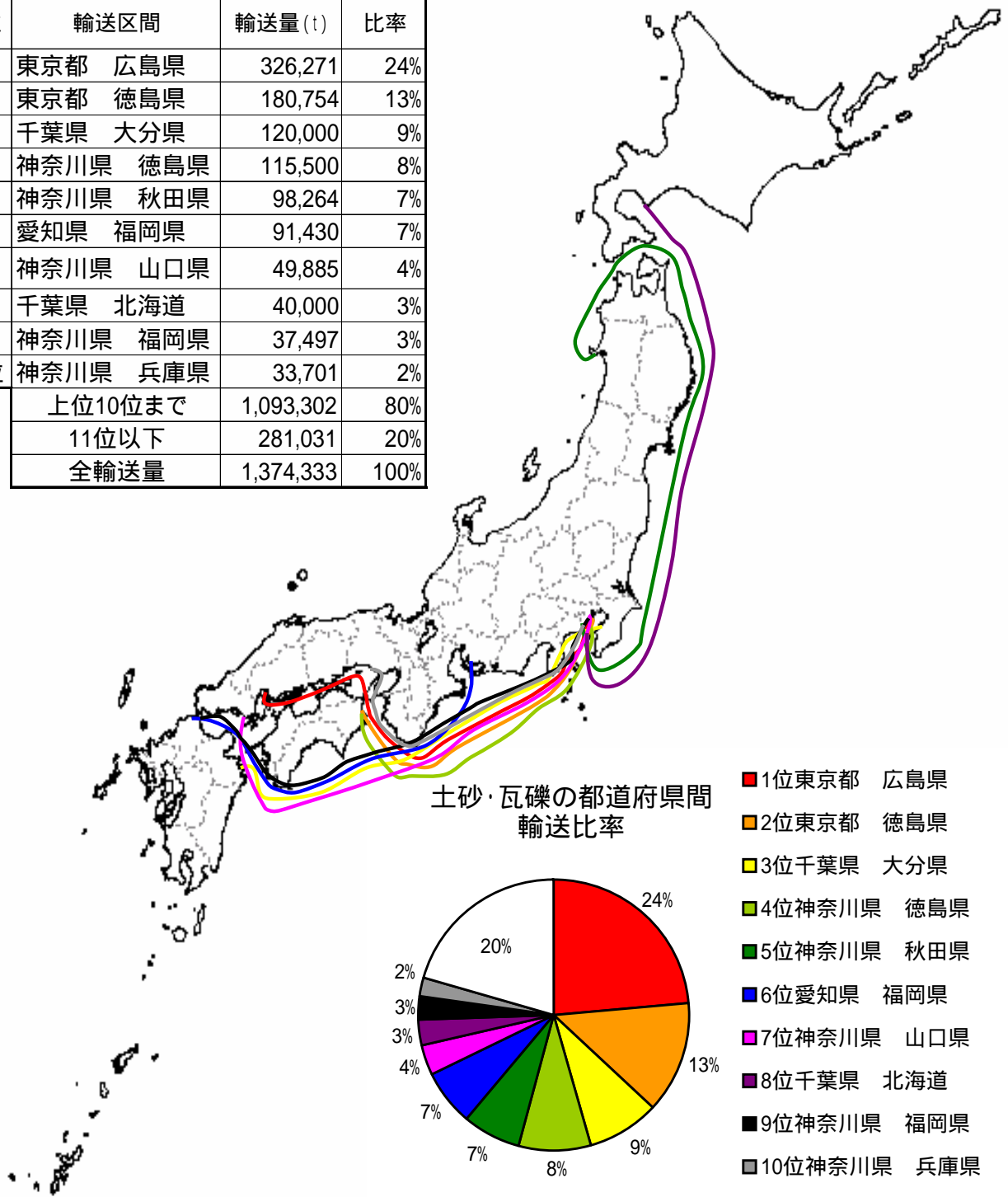
分類7. 木くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 北海道	15,211	53%
2位	神奈川県 香川県	11,413	39%
3位	鹿児島県 鹿児島県	1,813	6%
4位	神奈川県 山口県	485	2%
上位4位まで		28,922	100%
全輸送量		28,922	100%



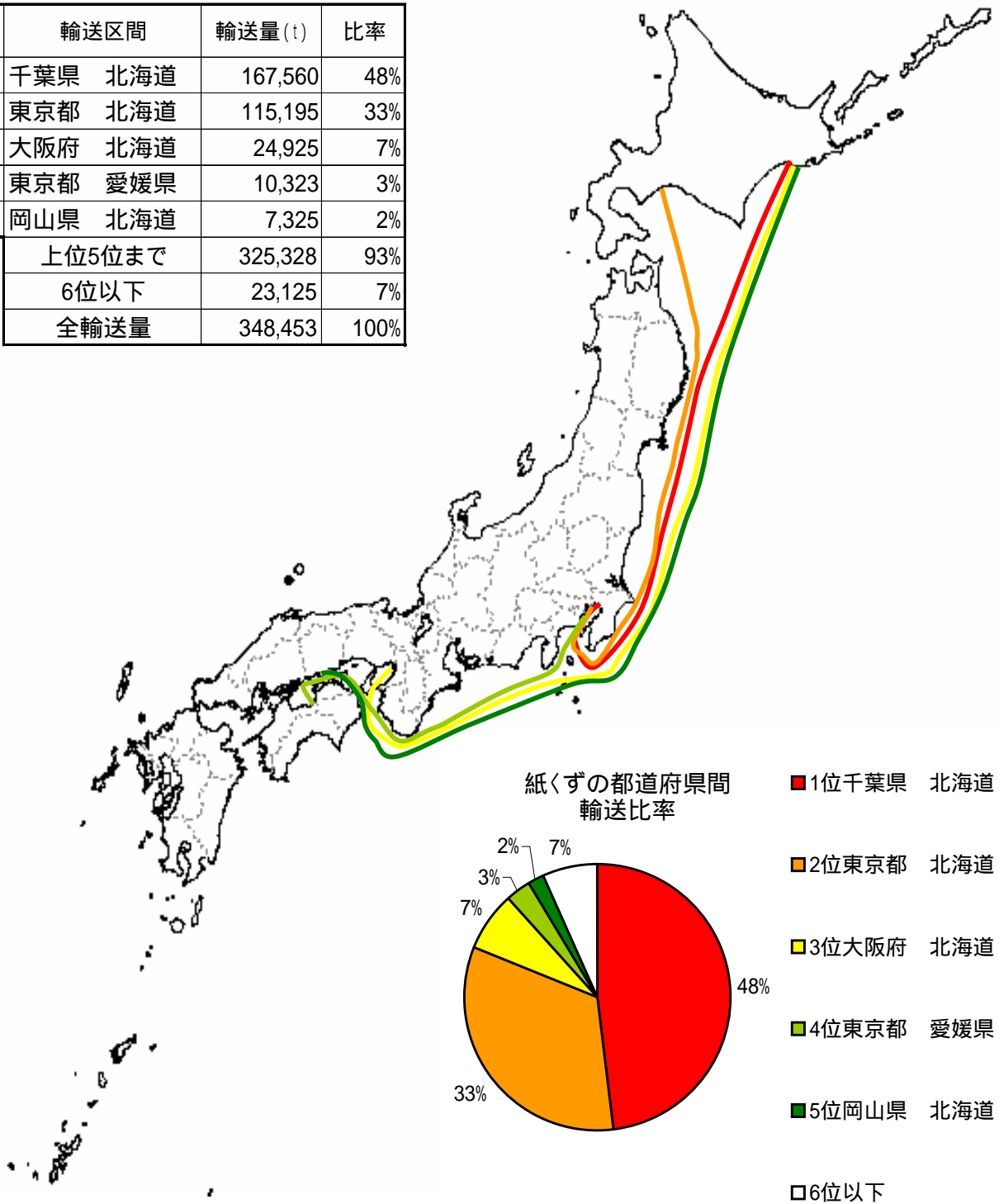
分類8 . 土砂・瓦礫の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都 広島県	326,271	24%
2位	東京都 徳島県	180,754	13%
3位	千葉県 大分県	120,000	9%
4位	神奈川県 徳島県	115,500	8%
5位	神奈川県 秋田県	98,264	7%
6位	愛知県 福岡県	91,430	7%
7位	神奈川県 山口県	49,885	4%
8位	千葉県 北海道	40,000	3%
9位	神奈川県 福岡県	37,497	3%
10位	神奈川県 兵庫県	33,701	2%
	上位10位まで	1,093,302	80%
	11位以下	281,031	20%
	全輸送量	1,374,333	100%



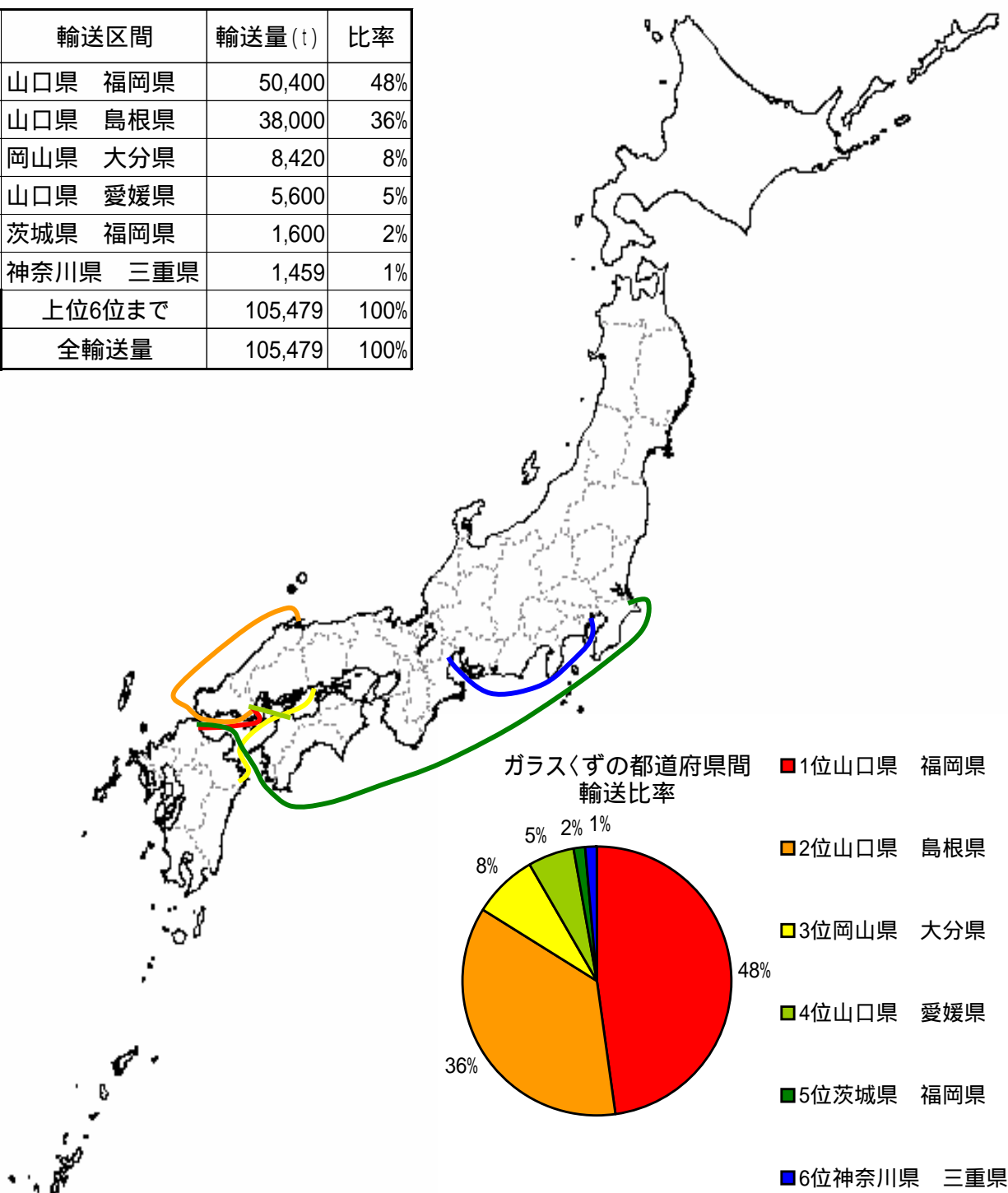
分類9 . 紙くずの都道府県間別の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 北海道	167,560	48%
2位	東京都 北海道	115,195	33%
3位	大阪府 北海道	24,925	7%
4位	東京都 愛媛県	10,323	3%
5位	岡山県 北海道	7,325	2%
	上位5位まで	325,328	93%
	6位以下	23,125	7%
	全輸送量	348,453	100%



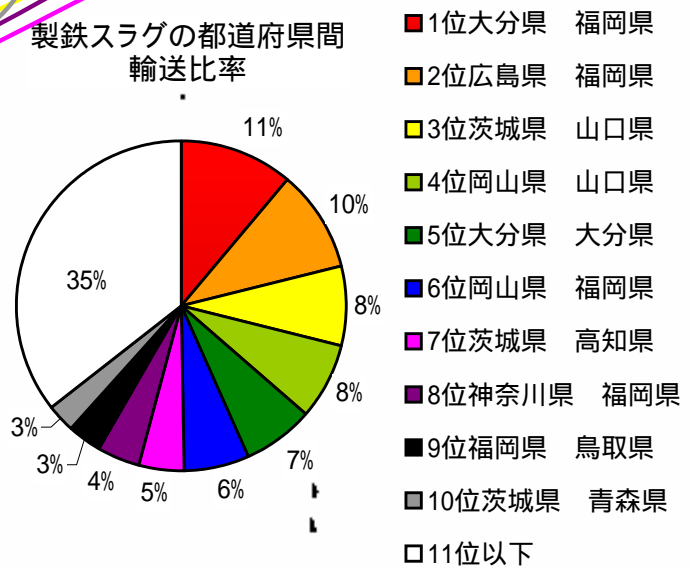
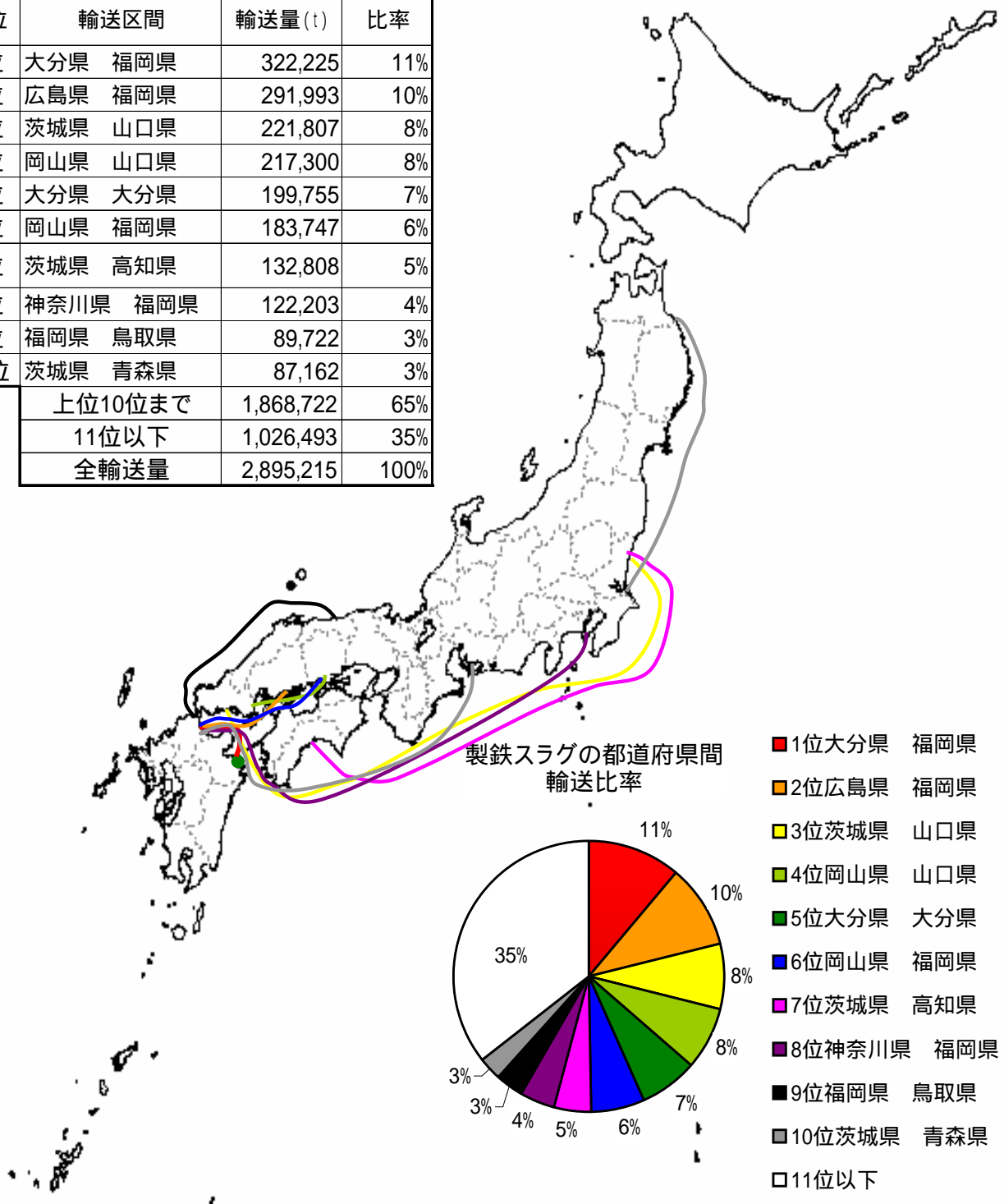
分類10 . ガラスくずの都道府県間別の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量 (t)	比率
1位	山口県 福岡県	50,400	48%
2位	山口県 島根県	38,000	36%
3位	岡山県 大分県	8,420	8%
4位	山口県 愛媛県	5,600	5%
5位	茨城県 福岡県	1,600	2%
6位	神奈川県 三重県	1,459	1%
	上位6位まで	105,479	100%
	全輸送量	105,479	100%



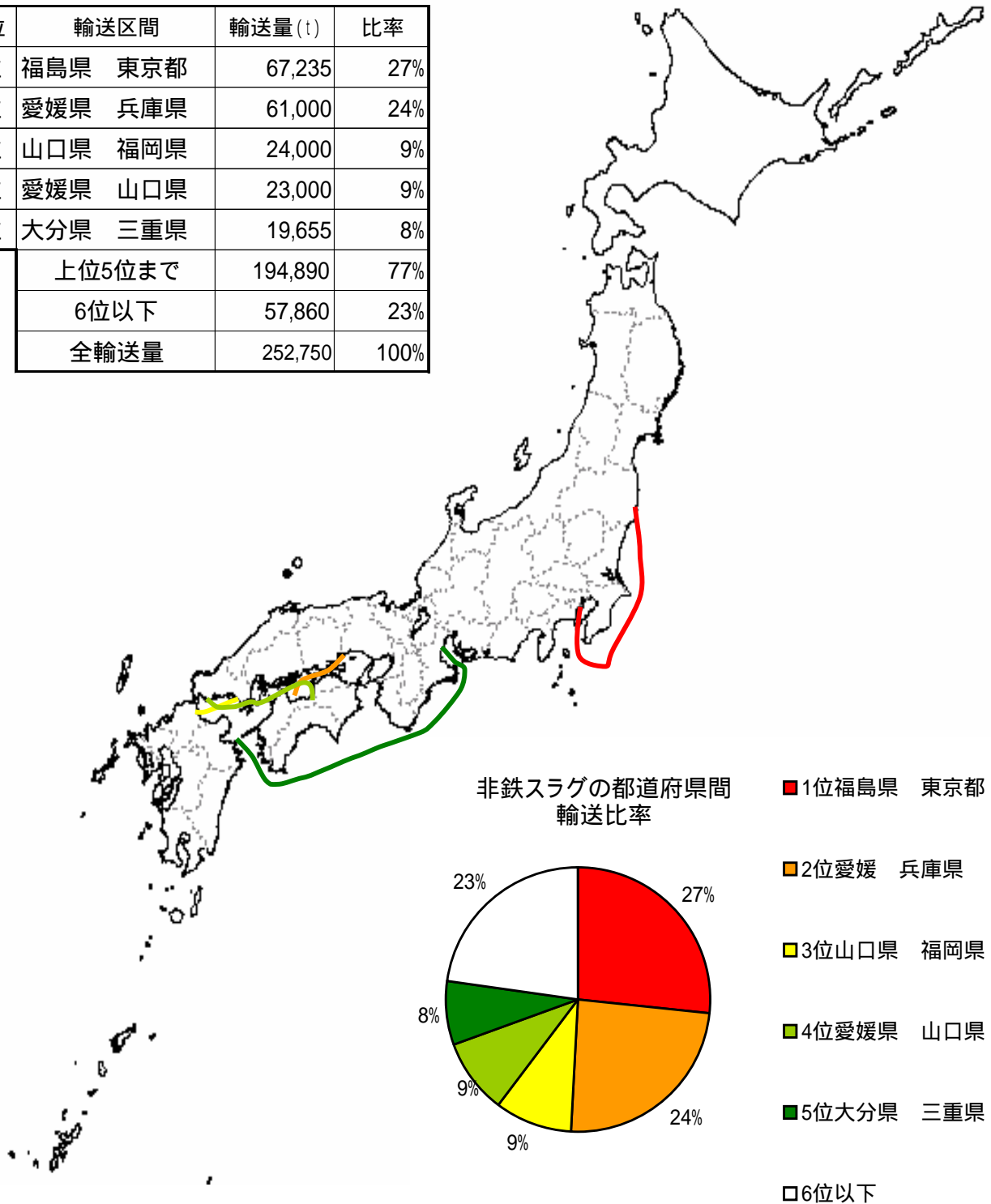
品目1. 製鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県 福岡県	322,225	11%
2位	広島県 福岡県	291,993	10%
3位	茨城県 山口県	221,807	8%
4位	岡山県 山口県	217,300	8%
5位	大分県 大分県	199,755	7%
6位	岡山県 福岡県	183,747	6%
7位	茨城県 高知県	132,808	5%
8位	神奈川県 福岡県	122,203	4%
9位	福岡県 鳥取県	89,722	3%
10位	茨城県 青森県	87,162	3%
上位10位まで		1,868,722	65%
11位以下		1,026,493	35%
全輸送量		2,895,215	100%



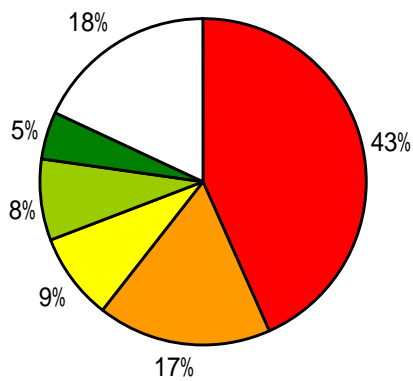
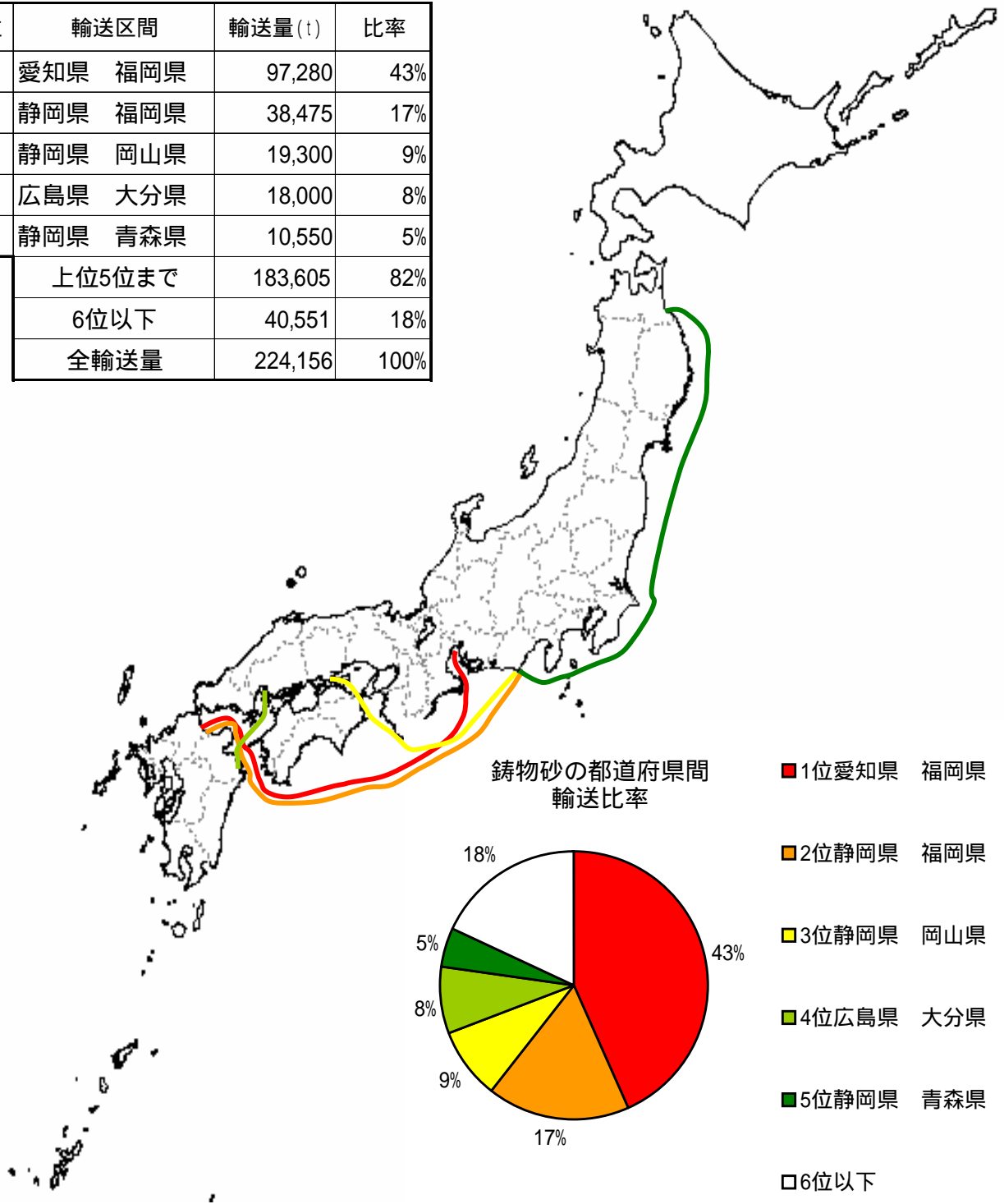
品目2. 非鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	福島県 東京都	67,235	27%
2位	愛媛県 兵庫県	61,000	24%
3位	山口県 福岡県	24,000	9%
4位	愛媛県 山口県	23,000	9%
5位	大分県 三重県	19,655	8%
	上位5位まで	194,890	77%
	6位以下	57,860	23%
	全輸送量	252,750	100%



品目3 . 鋳物砂の都道府県間の輸送量と比率

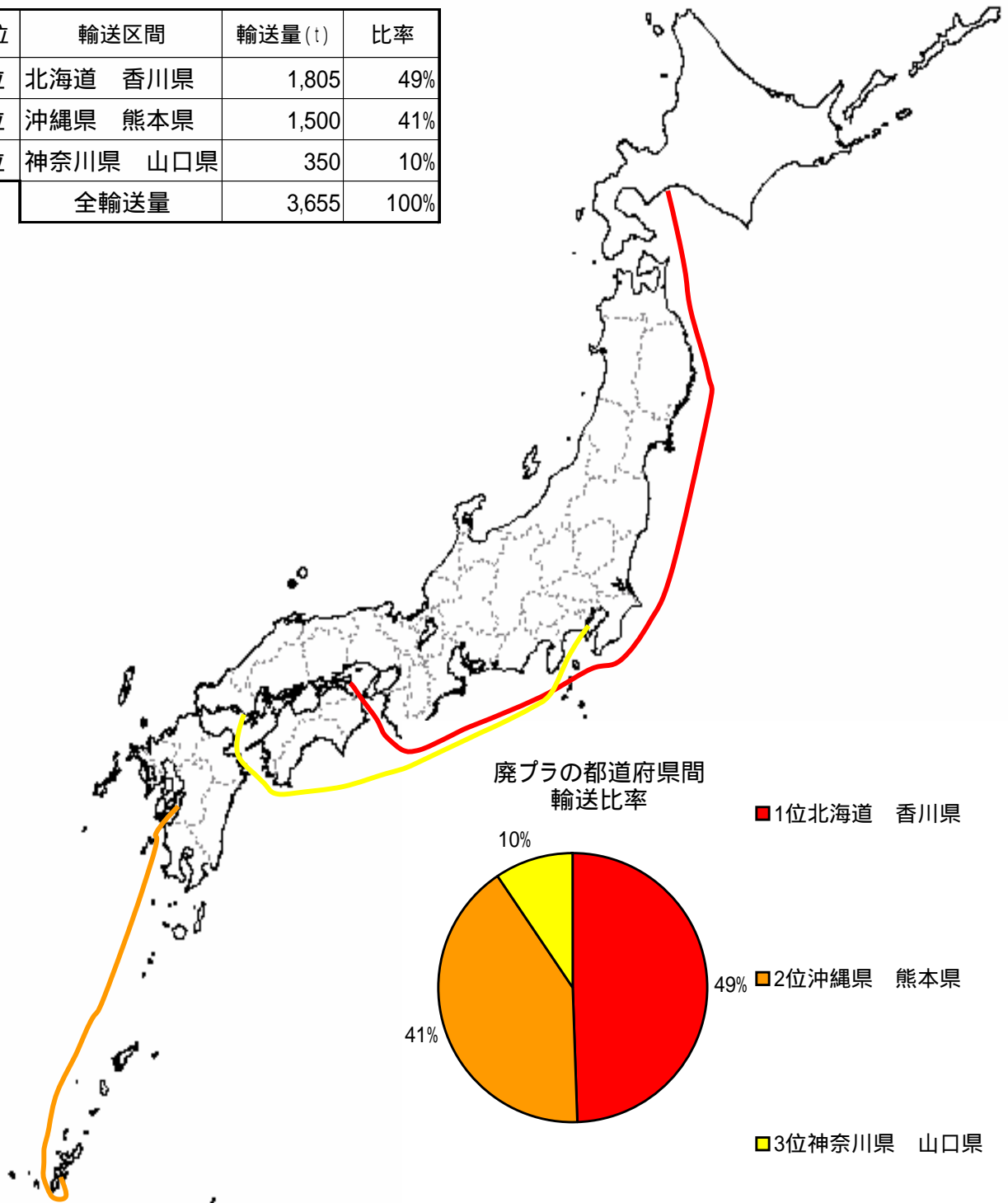
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県 福岡県	97,280	43%
2位	静岡県 福岡県	38,475	17%
3位	静岡県 岡山県	19,300	9%
4位	広島県 大分県	18,000	8%
5位	静岡県 青森県	10,550	5%
上位5位まで		183,605	82%
6位以下		40,551	18%
全輸送量		224,156	100%



- 1位 愛知県 福岡県
- 2位 静岡県 福岡県
- 3位 静岡県 岡山県
- 4位 広島県 大分県
- 5位 静岡県 青森県
- 6位以下

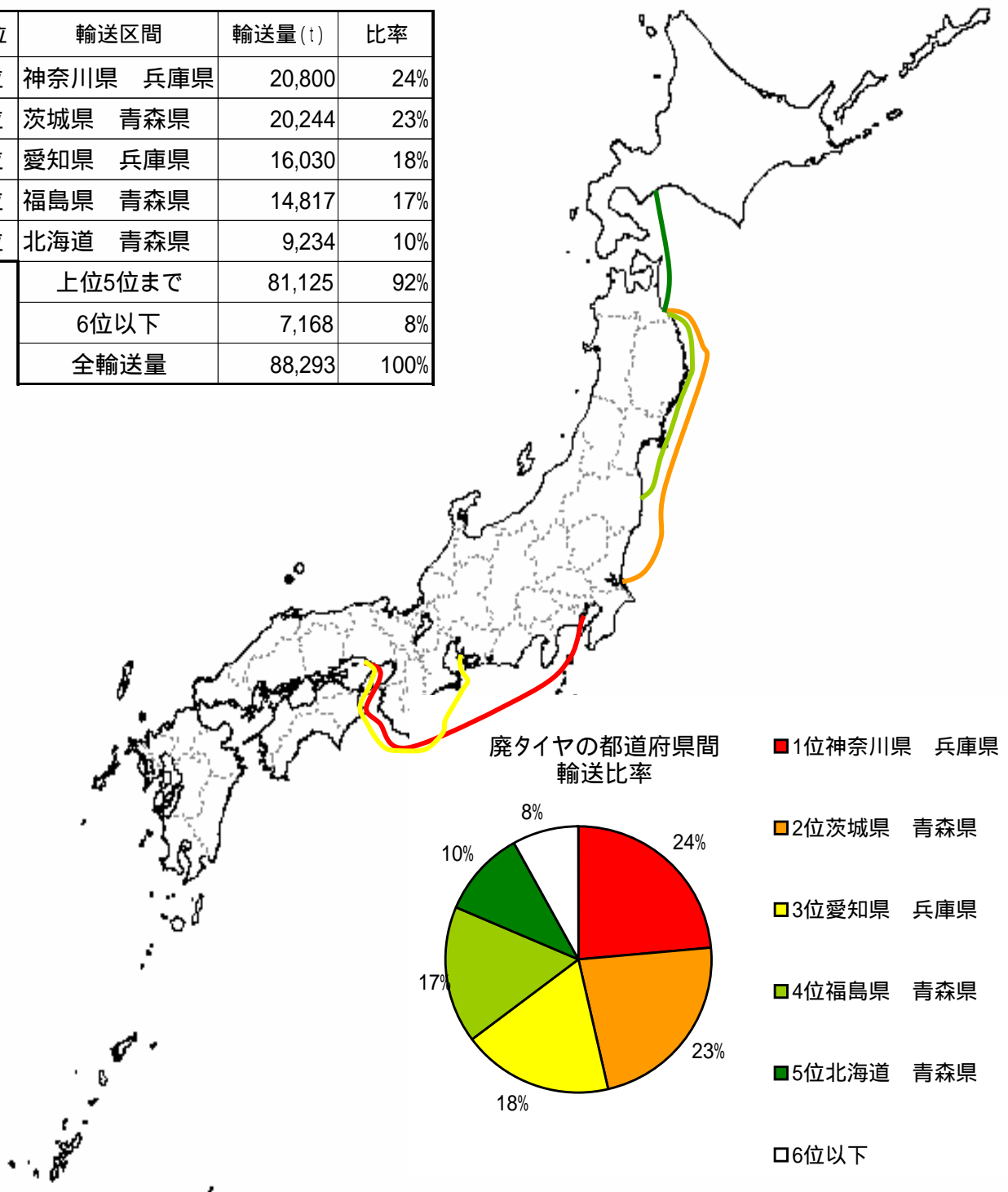
品目4 . 廃プラの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量 (t)	比率
1位	北海道 香川県	1,805	49%
2位	沖縄県 熊本県	1,500	41%
3位	神奈川県 山口県	350	10%
	全輸送量	3,655	100%



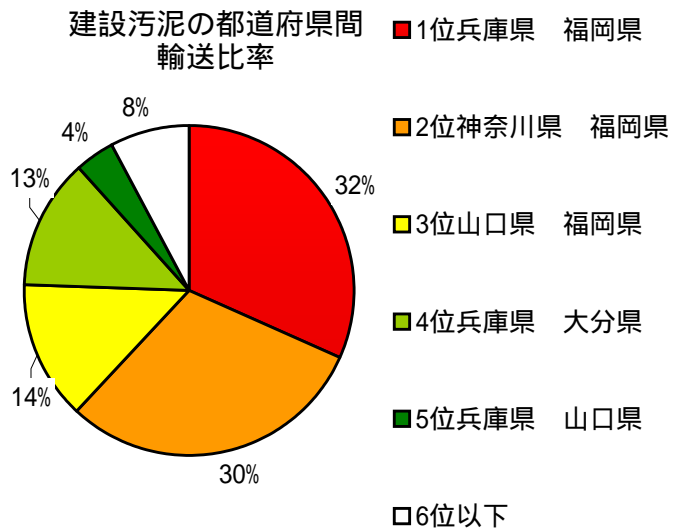
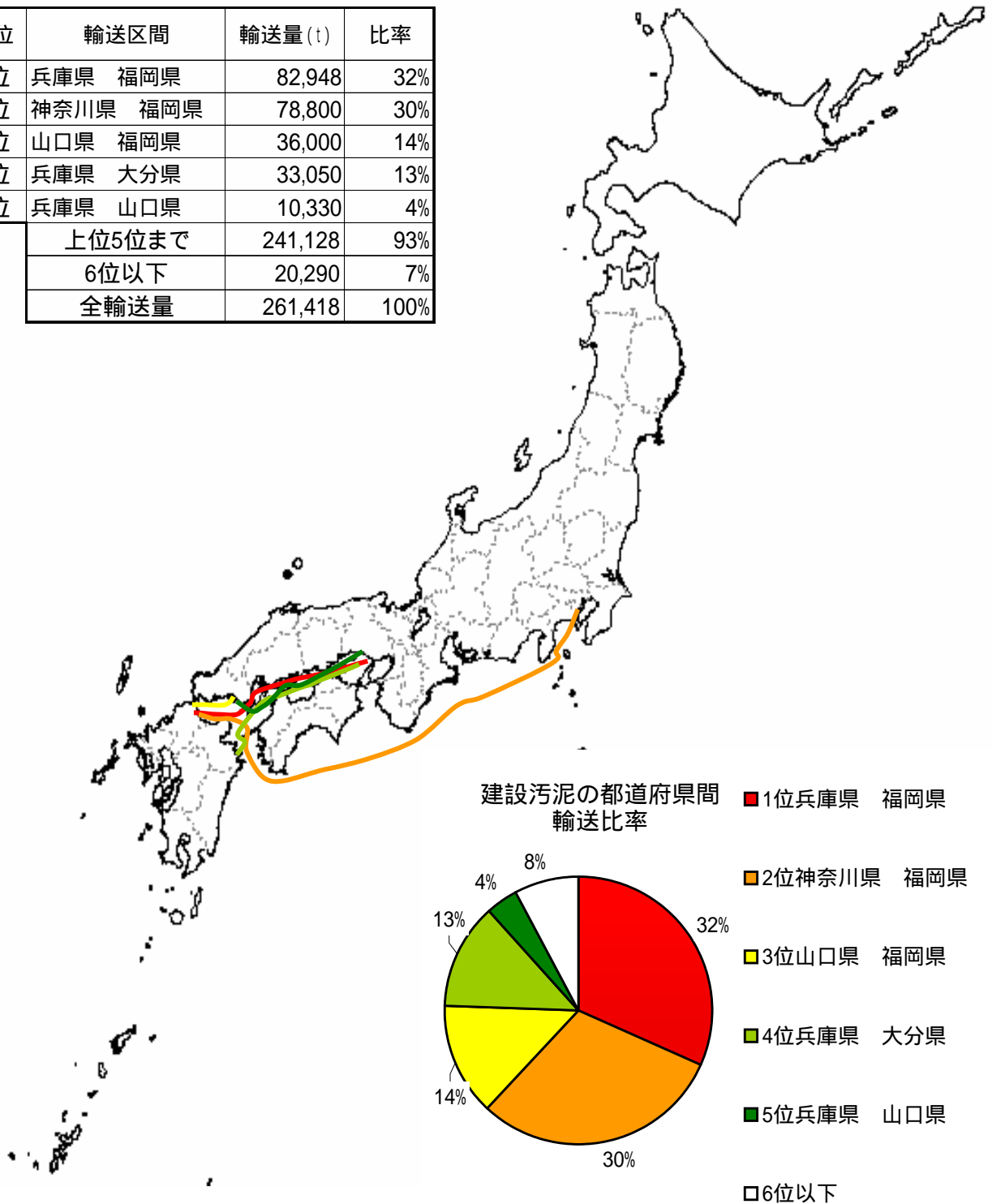
品目5 . 廃タイヤの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 兵庫県	20,800	24%
2位	茨城県 青森県	20,244	23%
3位	愛知県 兵庫県	16,030	18%
4位	福島県 青森県	14,817	17%
5位	北海道 青森県	9,234	10%
	上位5位まで	81,125	92%
	6位以下	7,168	8%
	全輸送量	88,293	100%



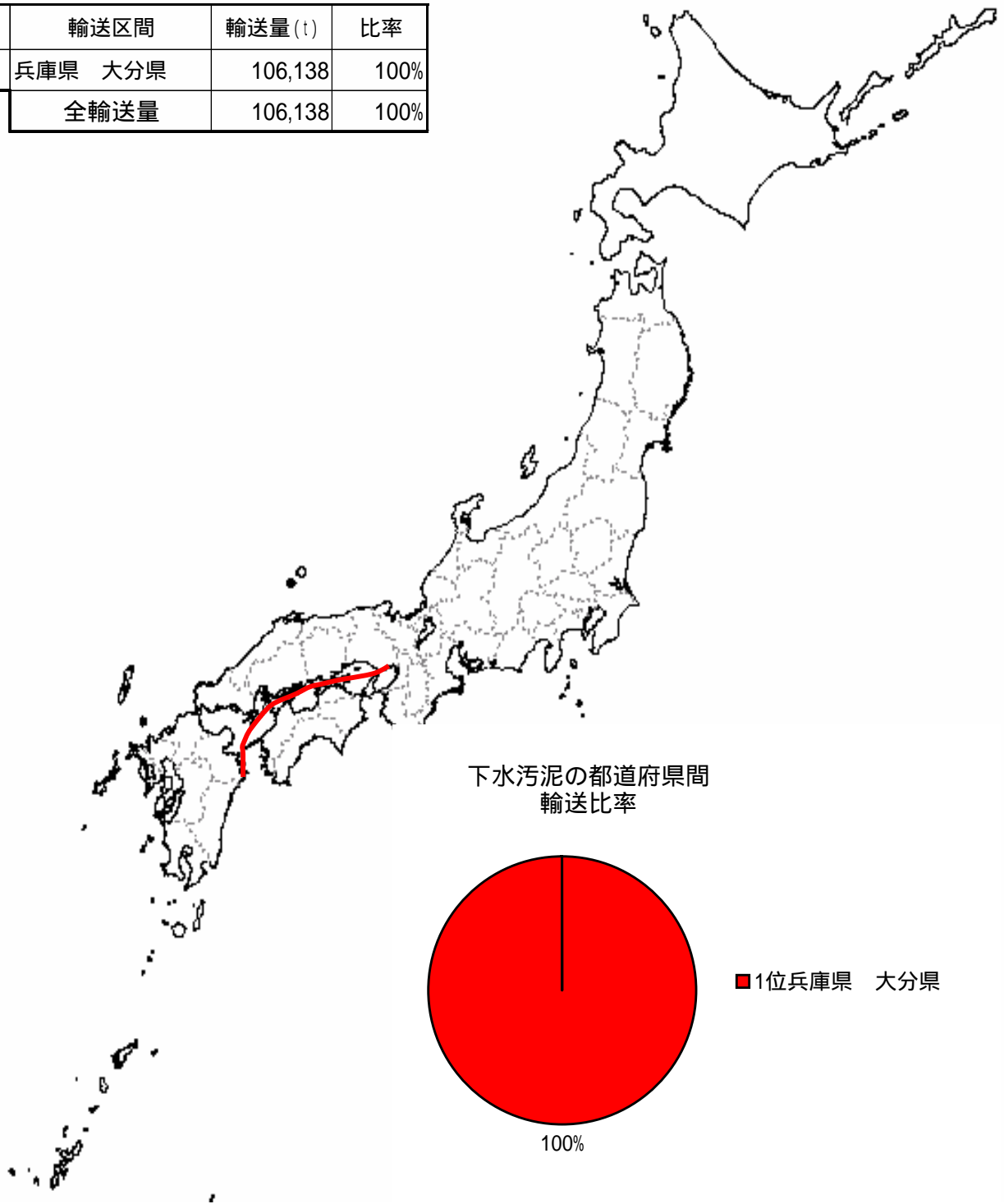
品目6 . 建設汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県 福岡県	82,948	32%
2位	神奈川県 福岡県	78,800	30%
3位	山口県 福岡県	36,000	14%
4位	兵庫県 大分県	33,050	13%
5位	兵庫県 山口県	10,330	4%
	上位5位まで	241,128	93%
	6位以下	20,290	7%
	全輸送量	261,418	100%



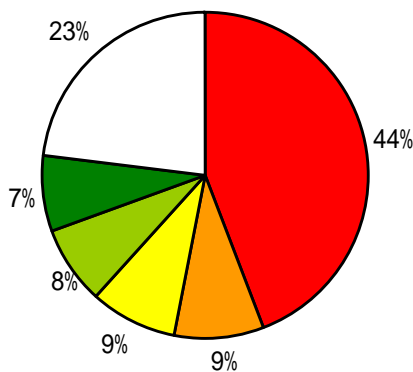
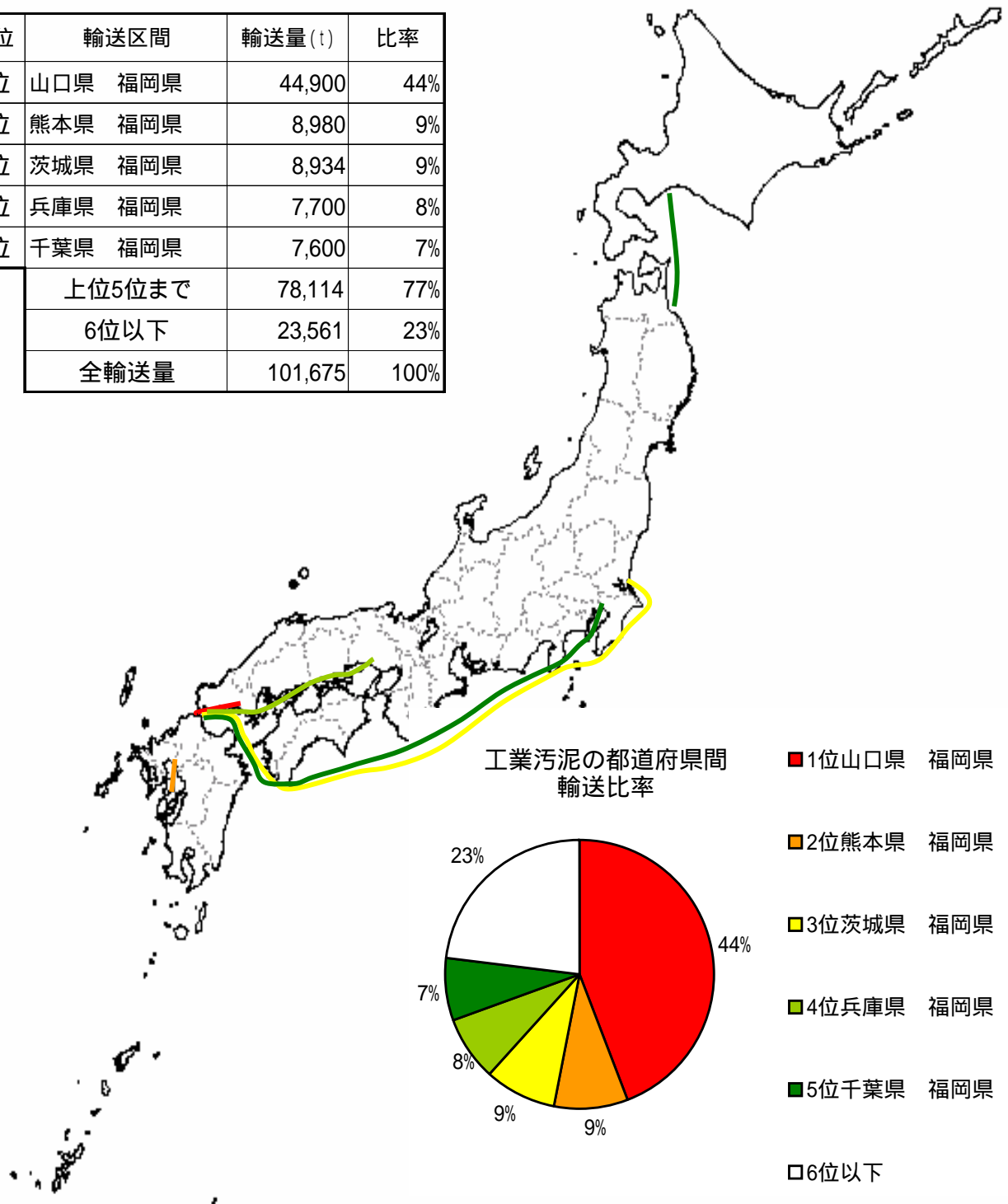
品目7. 下水汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県 大分県	106,138	100%
	全輸送量	106,138	100%



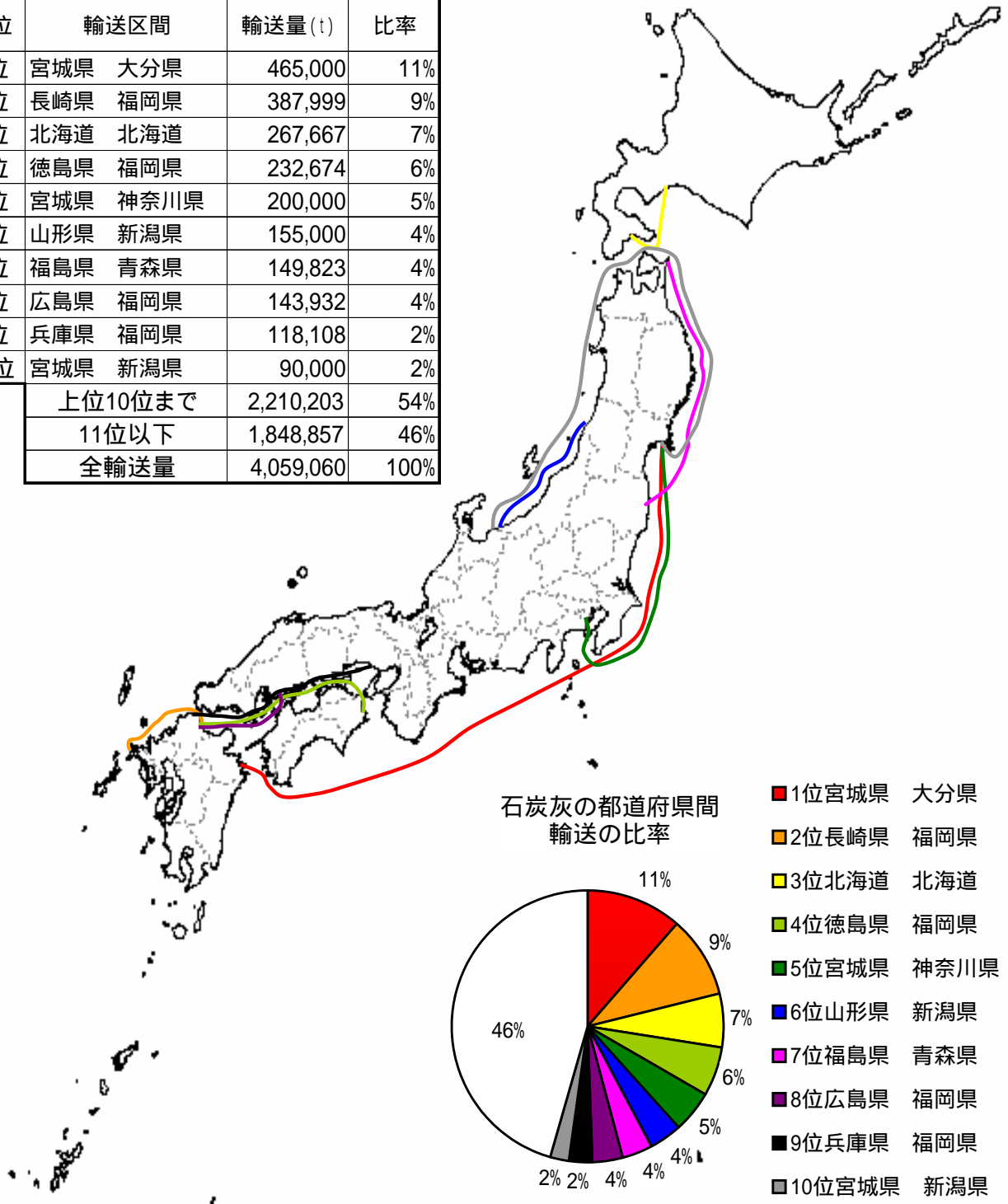
品目8 . 工業汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県 福岡県	44,900	44%
2位	熊本県 福岡県	8,980	9%
3位	茨城県 福岡県	8,934	9%
4位	兵庫県 福岡県	7,700	8%
5位	千葉県 福岡県	7,600	7%
	上位5位まで	78,114	77%
	6位以下	23,561	23%
	全輸送量	101,675	100%



品目9. 石炭灰の都道府県間の輸送量と比率

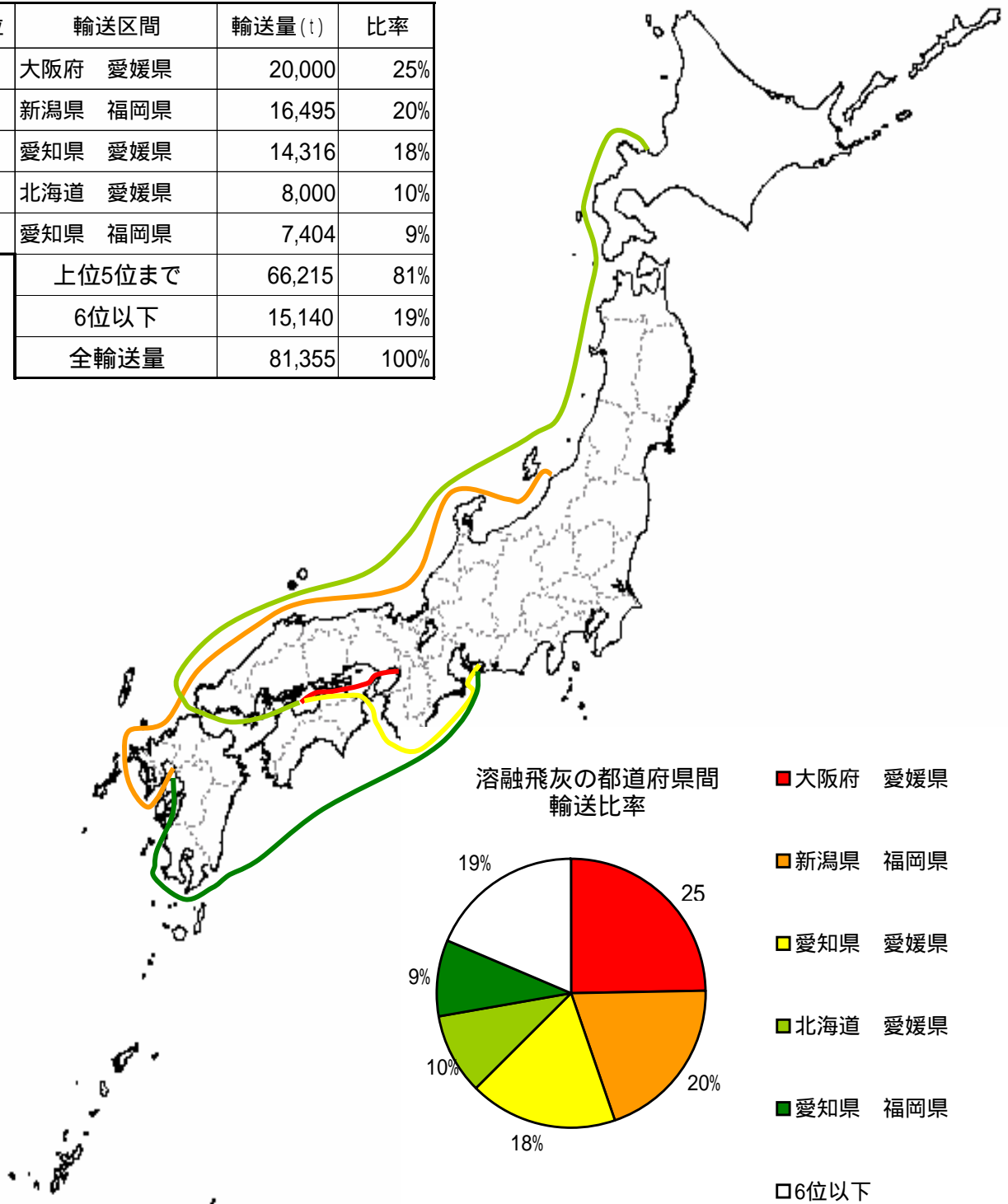
順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	宮城県 大分県	465,000	11%
2位	長崎県 福岡県	387,999	9%
3位	北海道 北海道	267,667	7%
4位	徳島県 福岡県	232,674	6%
5位	宮城県 神奈川県	200,000	5%
6位	山形県 新潟県	155,000	4%
7位	福島県 青森県	149,823	4%
8位	広島県 福岡県	143,932	4%
9位	兵庫県 福岡県	118,108	2%
10位	宮城県 新潟県	90,000	2%
上位10位まで		2,210,203	54%
11位以下		1,848,857	46%
全輸送量		4,059,060	100%



- 1位宮城県 大分県
- 2位長崎県 福岡県
- 3位北海道 北海道
- 4位徳島県 福岡県
- 5位宮城県 神奈川県
- 6位山形県 新潟県
- 7位福島県 青森県
- 8位広島県 福岡県
- 9位兵庫県 福岡県
- 10位宮城県 新潟県
- 11位以下

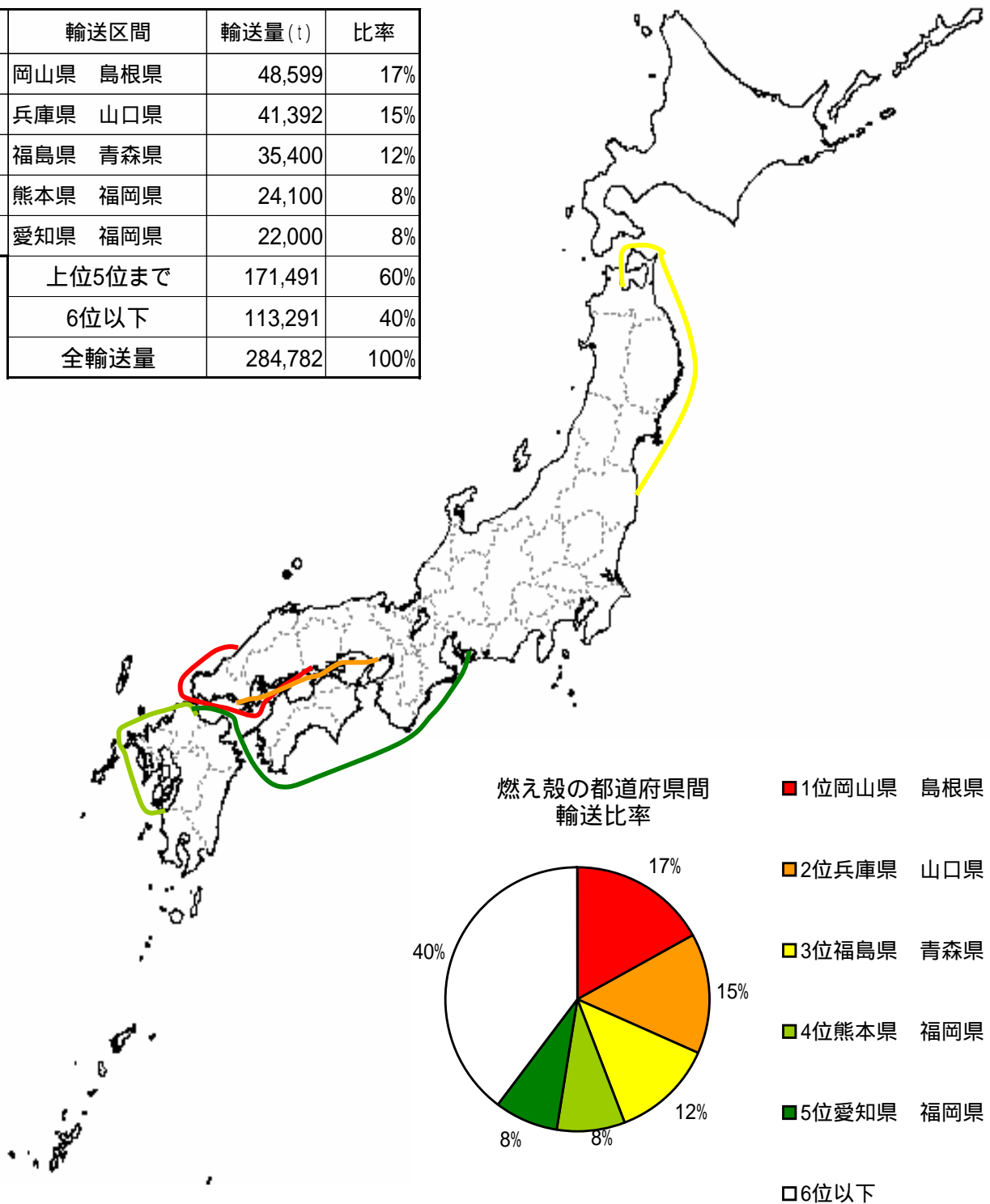
品目10 . 溶融飛灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大阪府 愛媛県	20,000	25%
2位	新潟県 福岡県	16,495	20%
3位	愛知県 愛媛県	14,316	18%
4位	北海道 愛媛県	8,000	10%
5位	愛知県 福岡県	7,404	9%
	上位5位まで	66,215	81%
	6位以下	15,140	19%
	全輸送量	81,355	100%



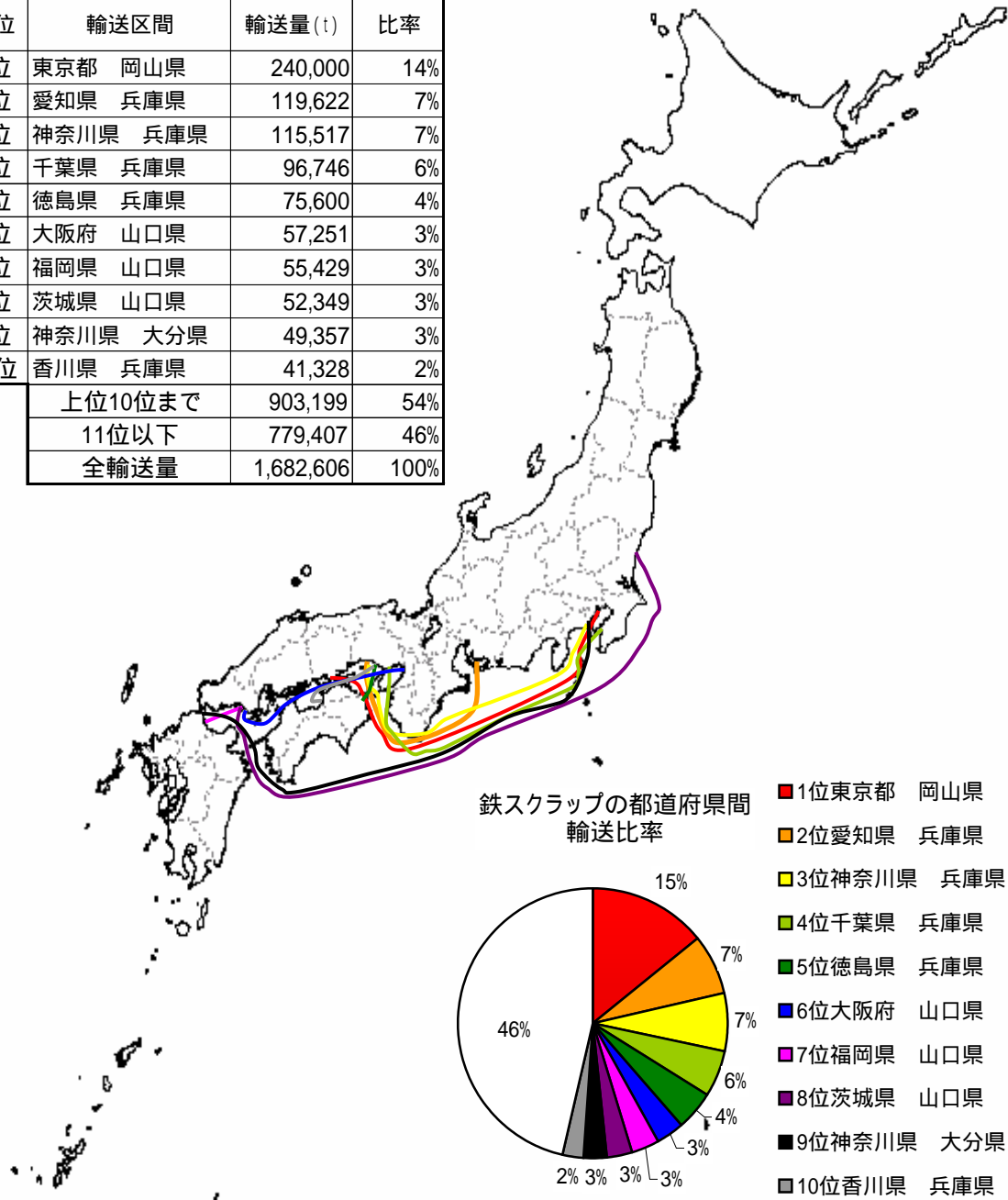
品目11. 燃え殻の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	岡山県 島根県	48,599	17%
2位	兵庫県 山口県	41,392	15%
3位	福島県 青森県	35,400	12%
4位	熊本県 福岡県	24,100	8%
5位	愛知県 福岡県	22,000	8%
	上位5位まで	171,491	60%
	6位以下	113,291	40%
	全輸送量	284,782	100%

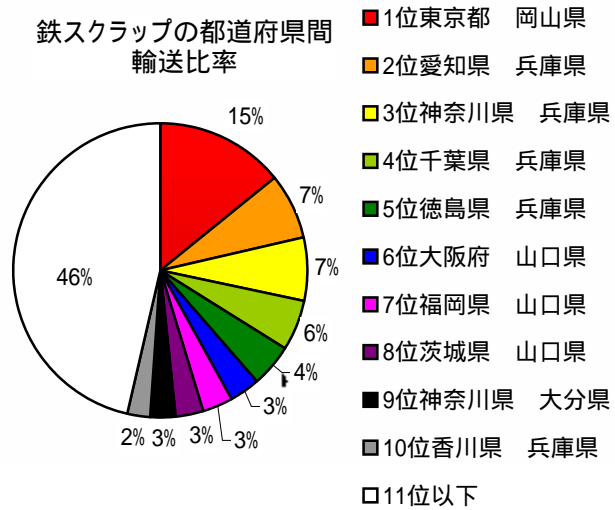


品目12.鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都 岡山県	240,000	14%
2位	愛知県 兵庫県	119,622	7%
3位	神奈川県 兵庫県	115,517	7%
4位	千葉県 兵庫県	96,746	6%
5位	徳島県 兵庫県	75,600	4%
6位	大阪府 山口県	57,251	3%
7位	福岡県 山口県	55,429	3%
8位	茨城県 山口県	52,349	3%
9位	神奈川県 大分県	49,357	3%
10位	香川県 兵庫県	41,328	2%
	上位10位まで	903,199	54%
	11位以下	779,407	46%
	全輸送量	1,682,606	100%

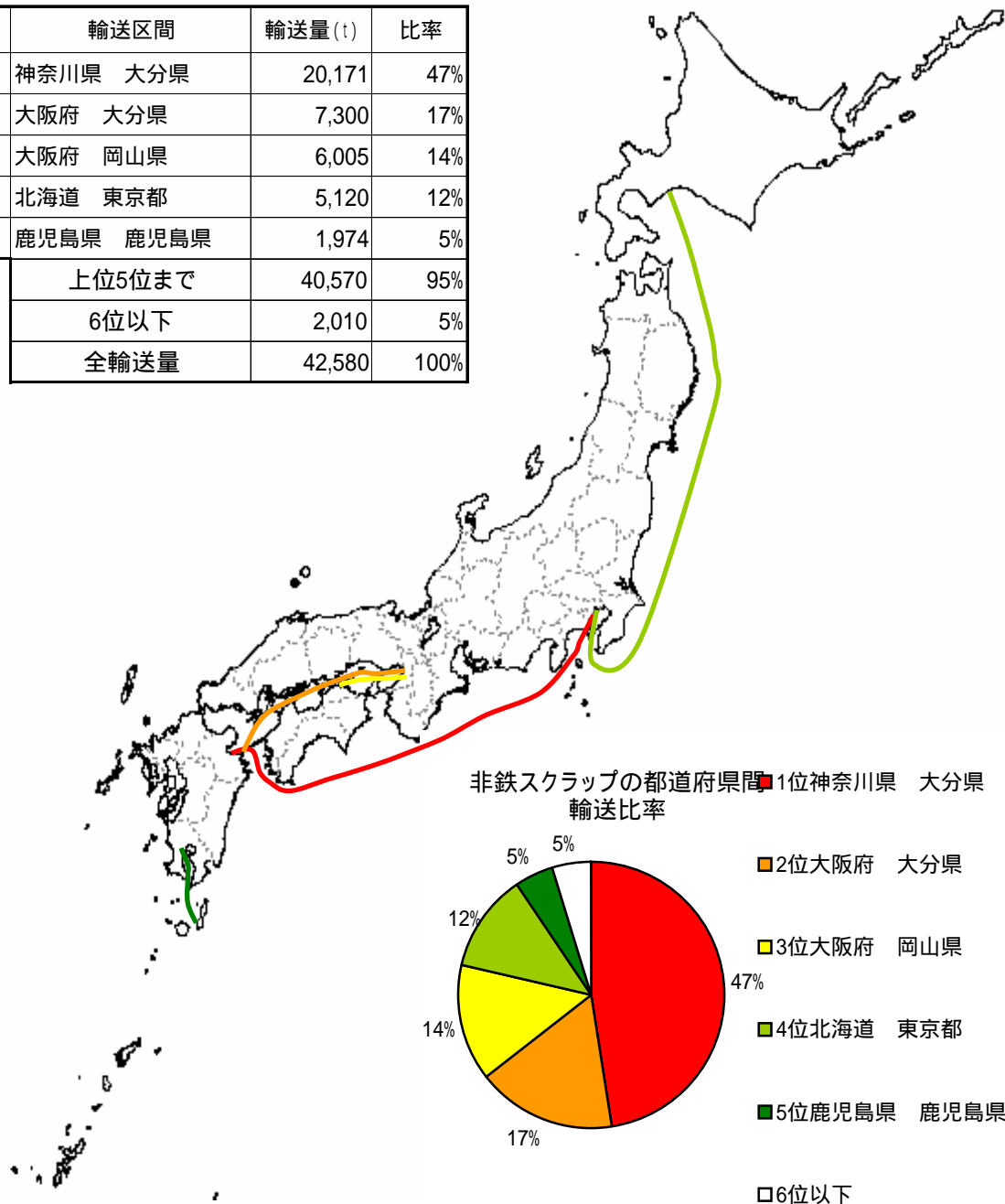


鉄スクラップの都道府県間輸送比率



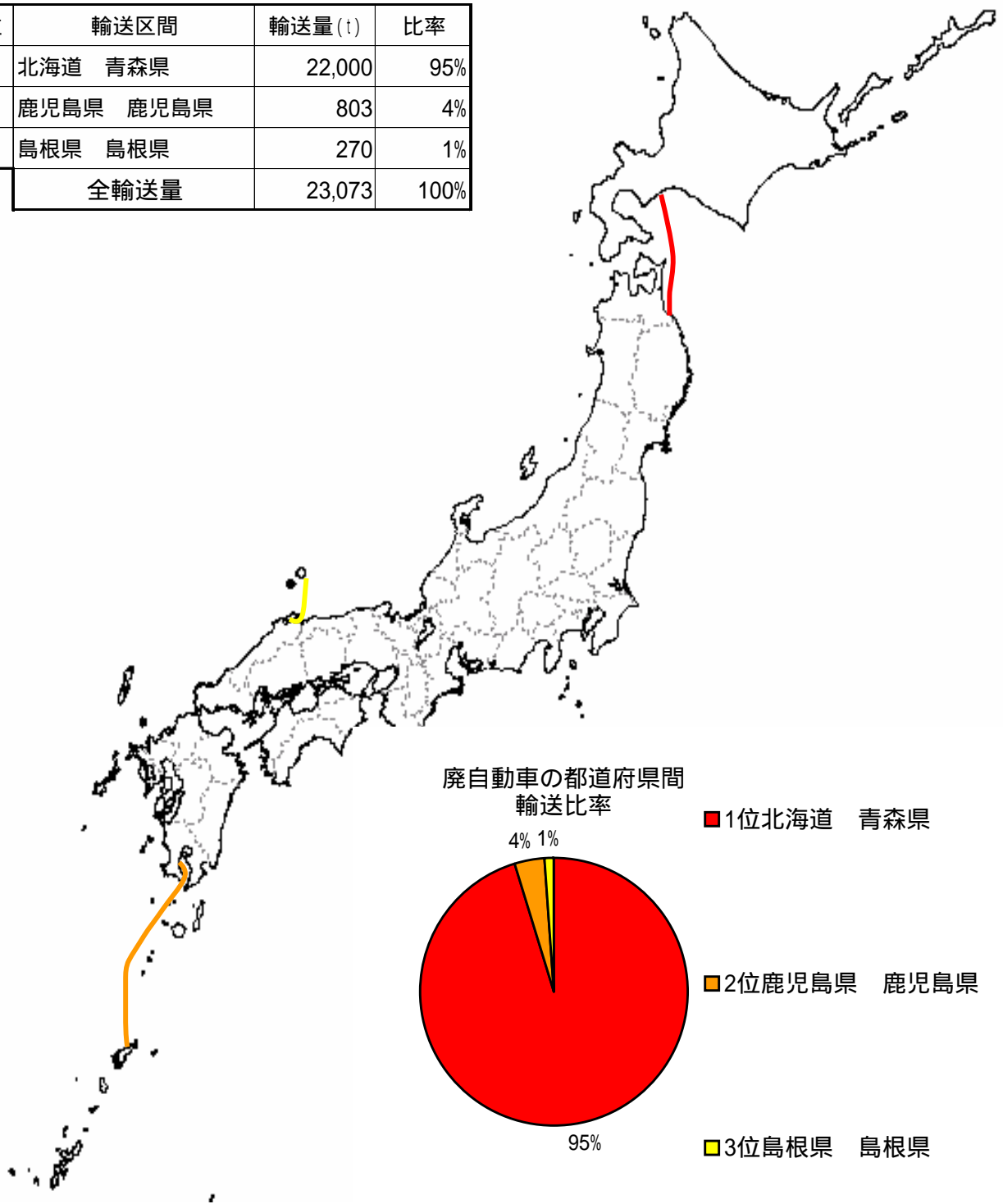
品目13. 非鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 大分県	20,171	47%
2位	大阪府 大分県	7,300	17%
3位	大阪府 岡山県	6,005	14%
4位	北海道 東京都	5,120	12%
5位	鹿児島県 鹿児島県	1,974	5%
	上位5位まで	40,570	95%
	6位以下	2,010	5%
	全輸送量	42,580	100%



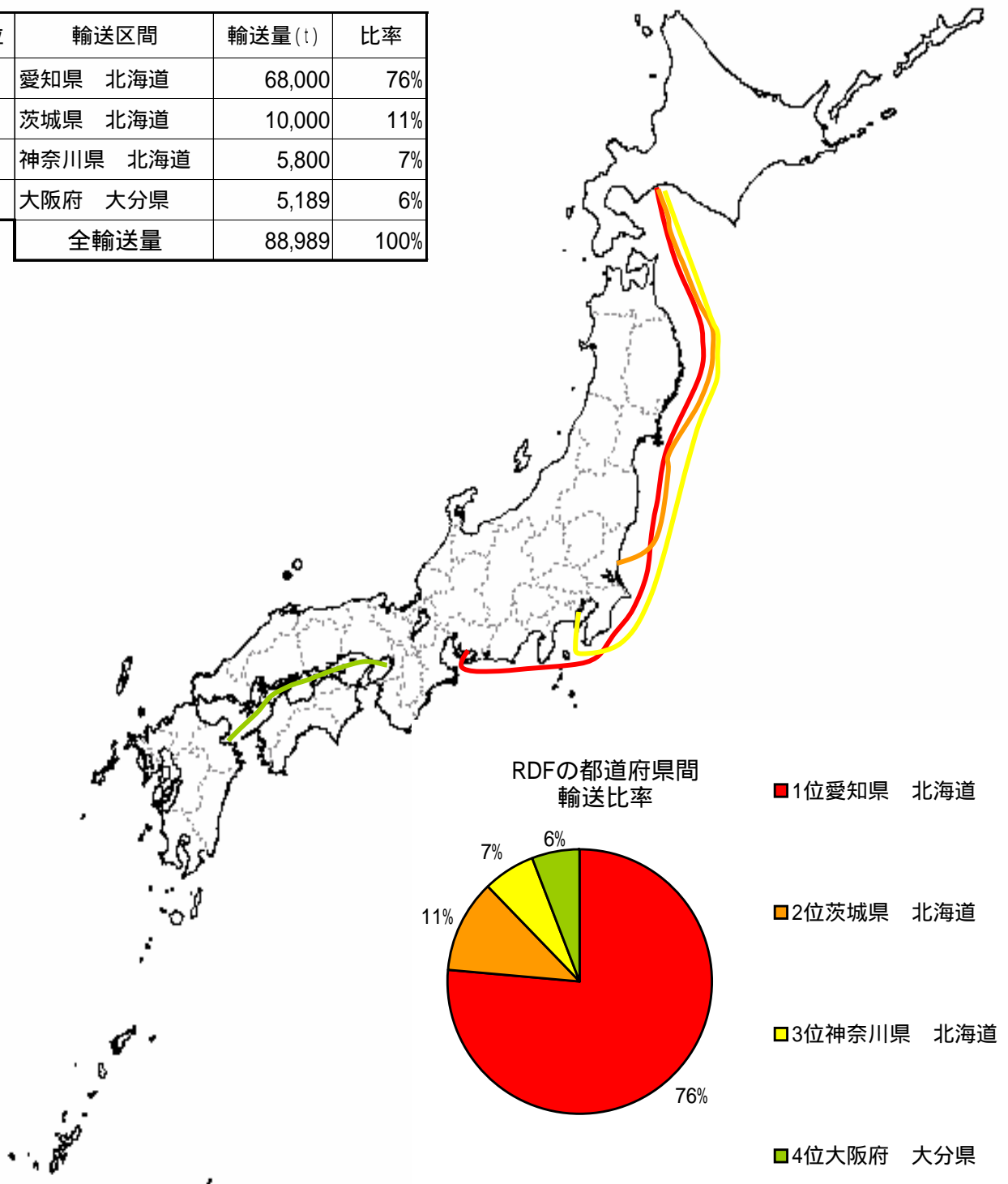
品目14. 廃自動車スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	北海道 青森県	22,000	95%
2位	鹿児島県 鹿児島県	803	4%
3位	島根県 島根県	270	1%
	全輸送量	23,073	100%



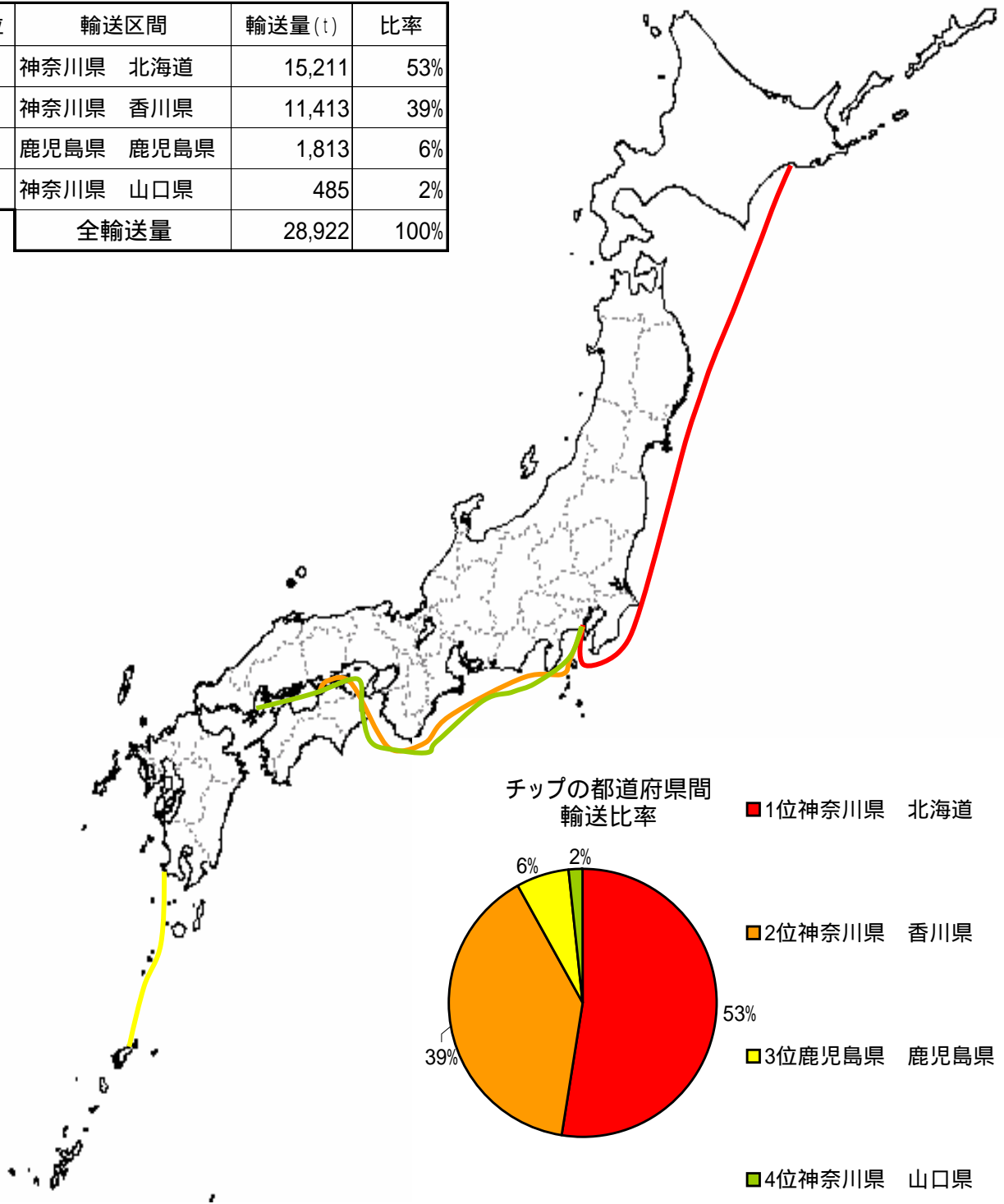
品目15 . RDFの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県 北海道	68,000	76%
2位	茨城県 北海道	10,000	11%
3位	神奈川県 北海道	5,800	7%
4位	大阪府 大分県	5,189	6%
	全輸送量	88,989	100%



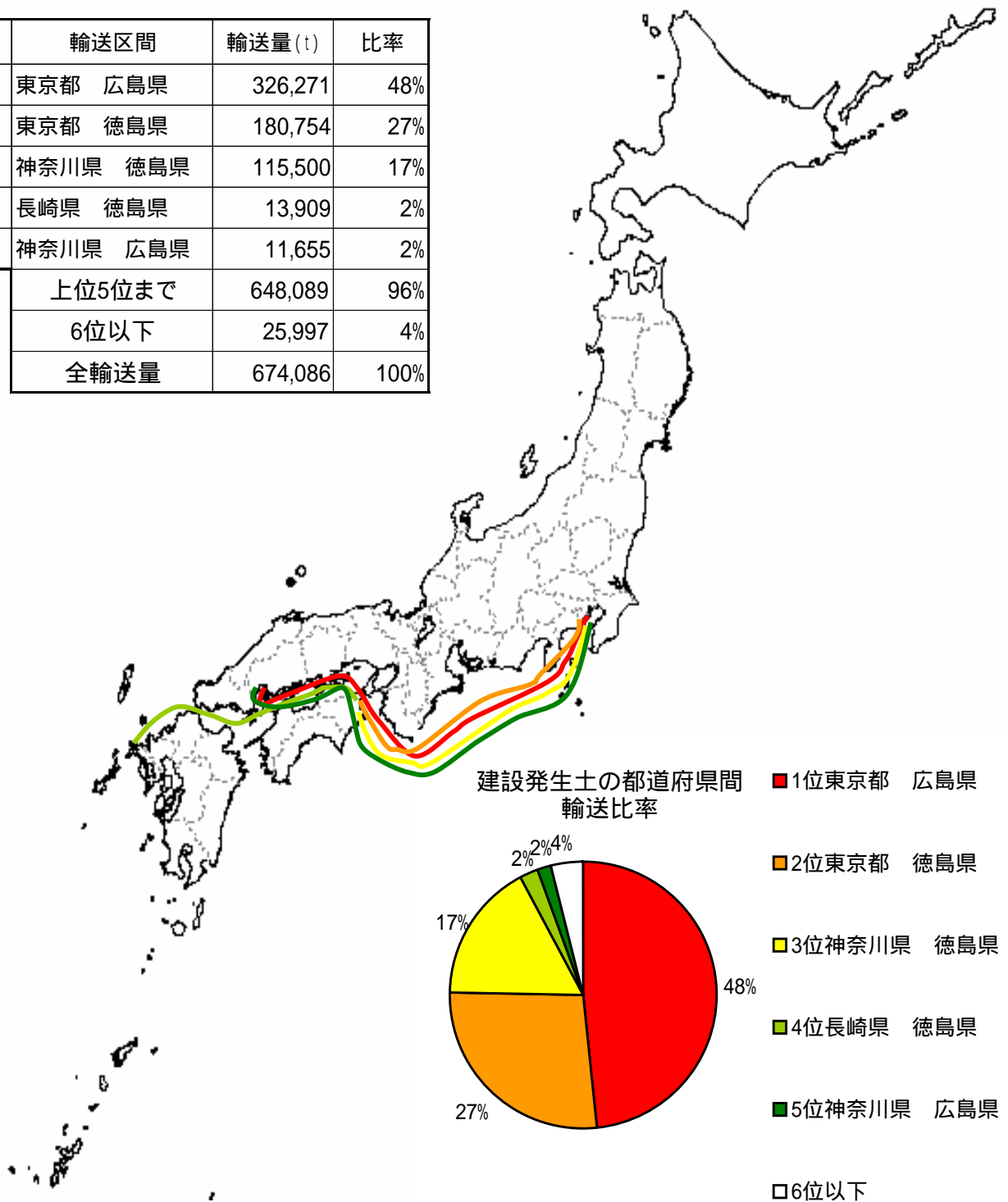
品目16.チップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 北海道	15,211	53%
2位	神奈川県 香川県	11,413	39%
3位	鹿児島県 鹿児島県	1,813	6%
4位	神奈川県 山口県	485	2%
	全輸送量	28,922	100%



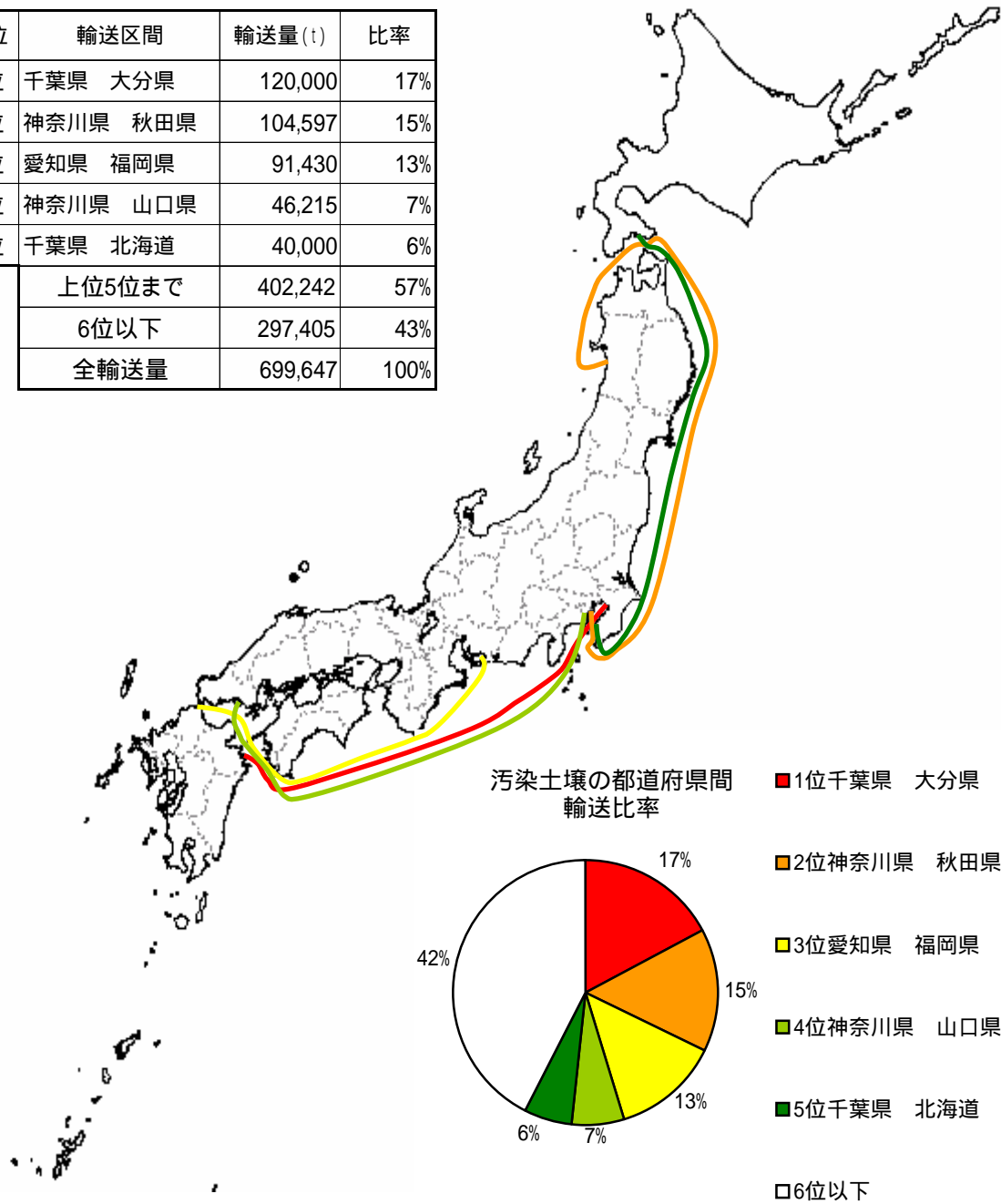
品目17. 建設発生土の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都 広島県	326,271	48%
2位	東京都 徳島県	180,754	27%
3位	神奈川県 徳島県	115,500	17%
4位	長崎県 徳島県	13,909	2%
5位	神奈川県 広島県	11,655	2%
上位5位まで		648,089	96%
6位以下		25,997	4%
全輸送量		674,086	100%



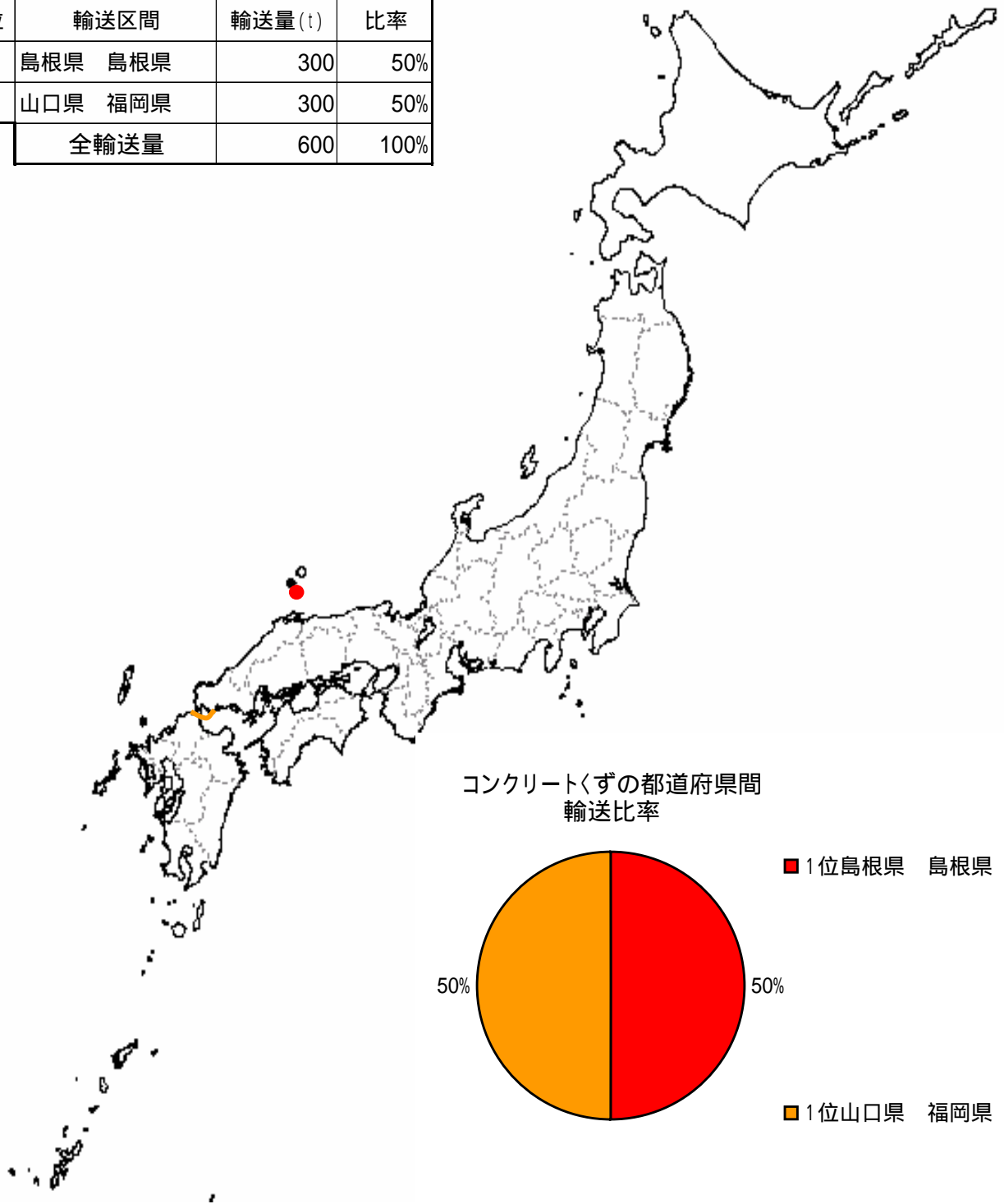
品目18. 汚染土壌の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 大分県	120,000	17%
2位	神奈川県 秋田県	104,597	15%
3位	愛知県 福岡県	91,430	13%
4位	神奈川県 山口県	46,215	7%
5位	千葉県 北海道	40,000	6%
	上位5位まで	402,242	57%
	6位以下	297,405	43%
	全輸送量	699,647	100%



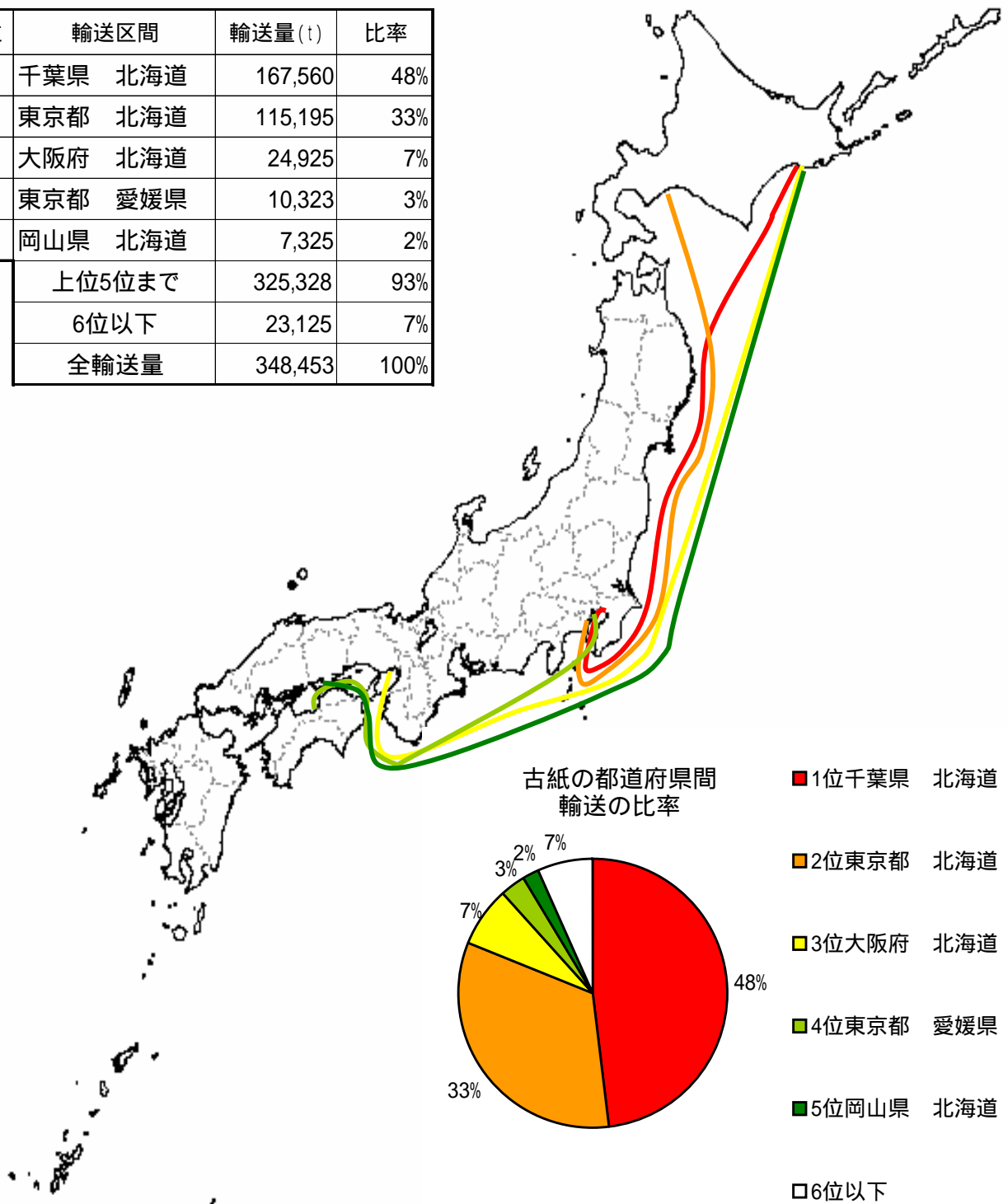
品目19. コンクリートくずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	島根県 島根県	300	50%
1位	山口県 福岡県	300	50%
	全輸送量	600	100%



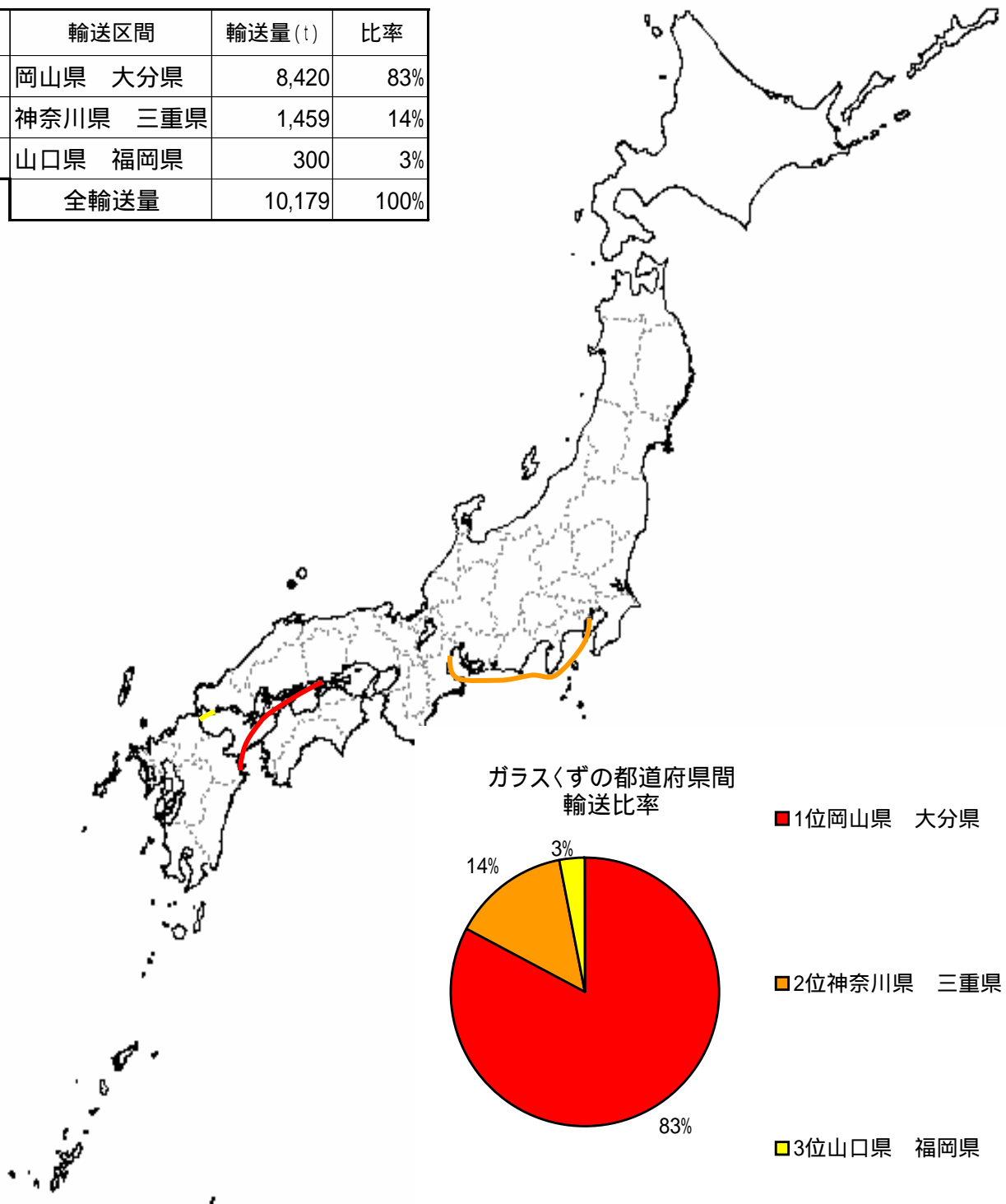
品目20.古紙の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 北海道	167,560	48%
2位	東京都 北海道	115,195	33%
3位	大阪府 北海道	24,925	7%
4位	東京都 愛媛県	10,323	3%
5位	岡山県 北海道	7,325	2%
	上位5位まで	325,328	93%
	6位以下	23,125	7%
	全輸送量	348,453	100%



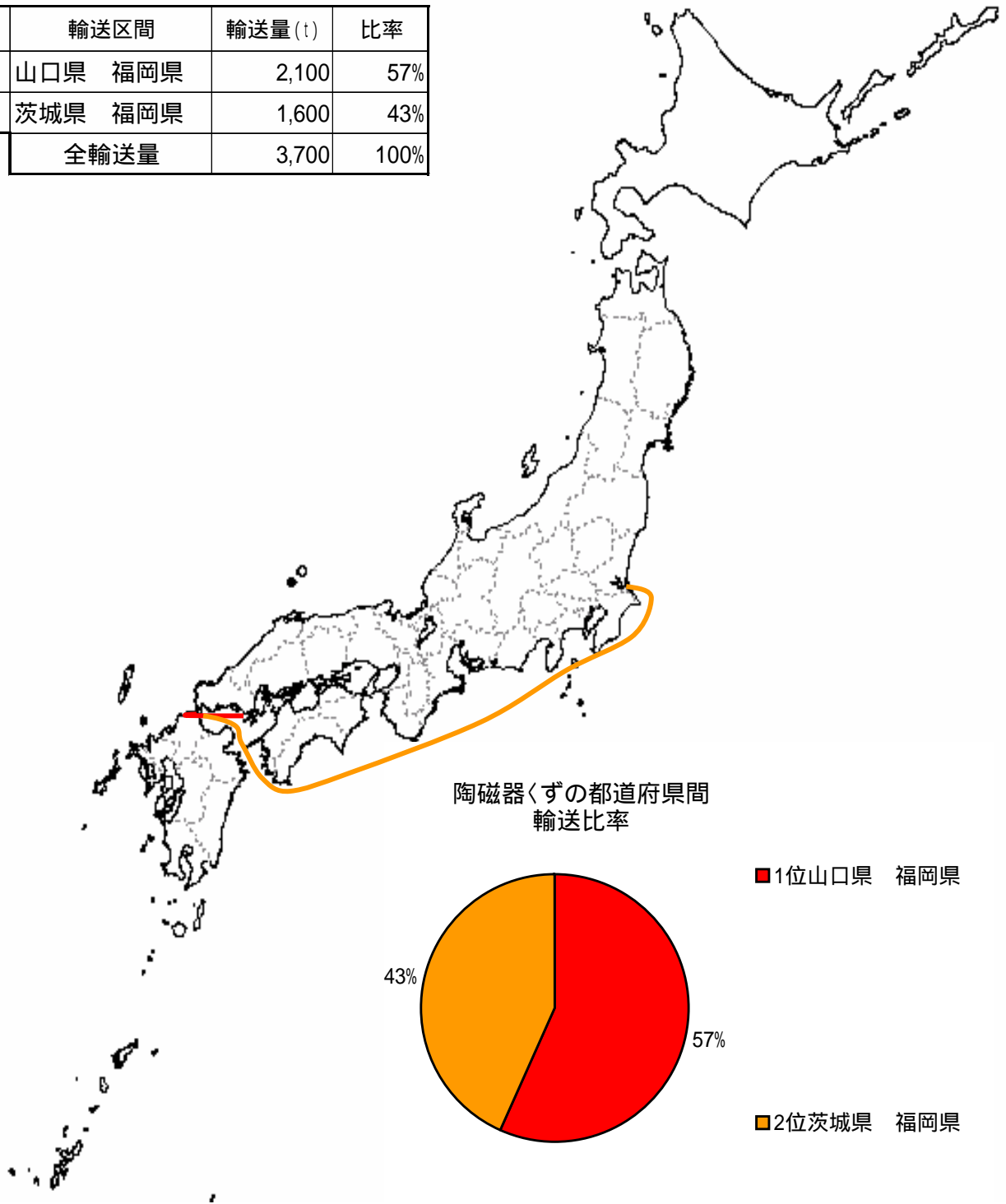
品目21. ガラスくずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	岡山県 大分県	8,420	83%
2位	神奈川県 三重県	1,459	14%
3位	山口県 福岡県	300	3%
	全輸送量	10,179	100%



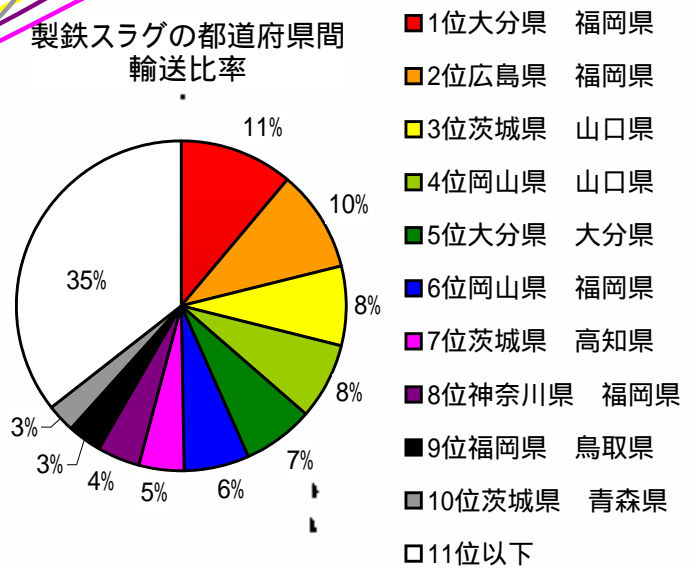
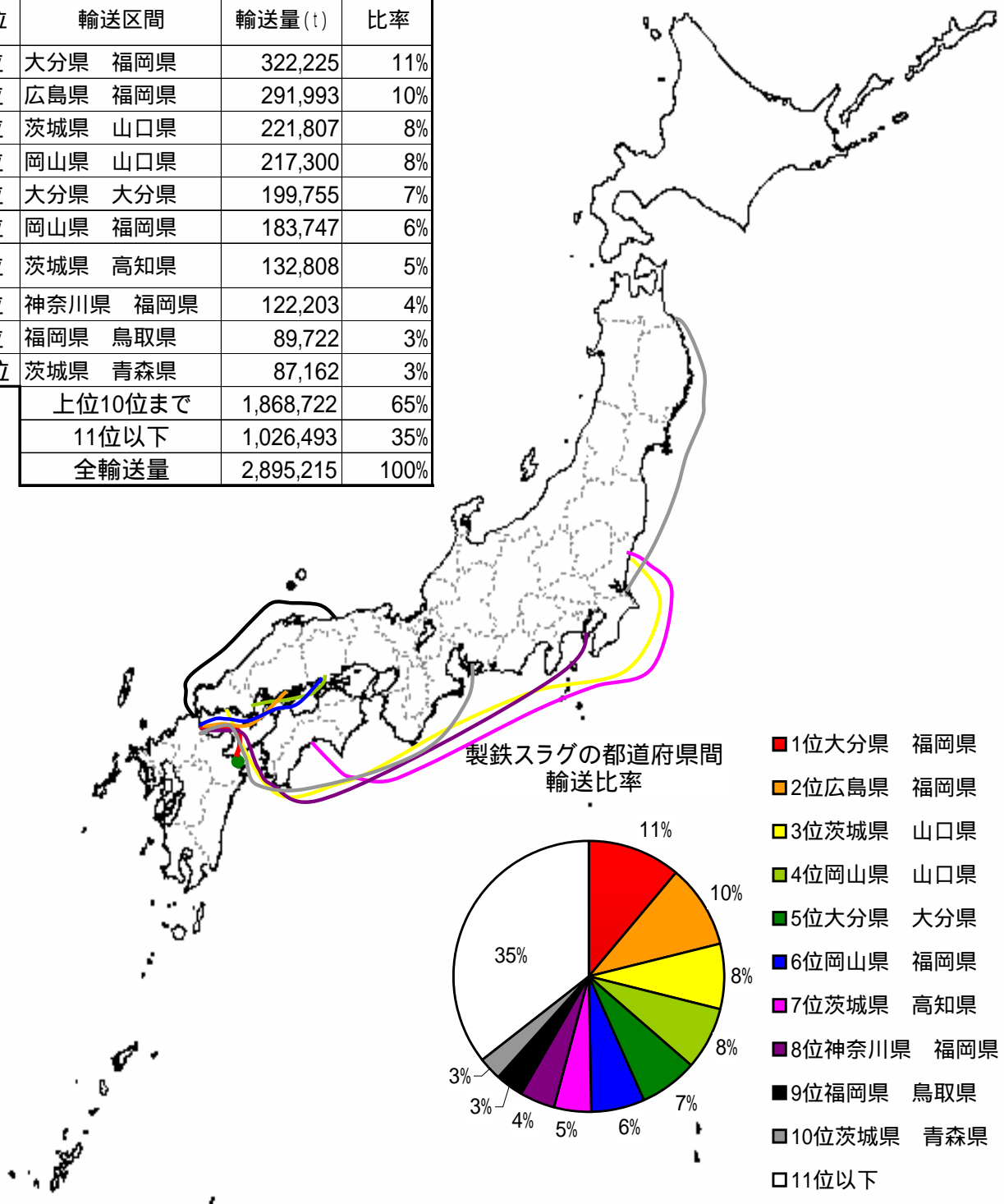
品目22. 陶磁器くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県 福岡県	2,100	57%
2位	茨城県 福岡県	1,600	43%
	全輸送量	3,700	100%



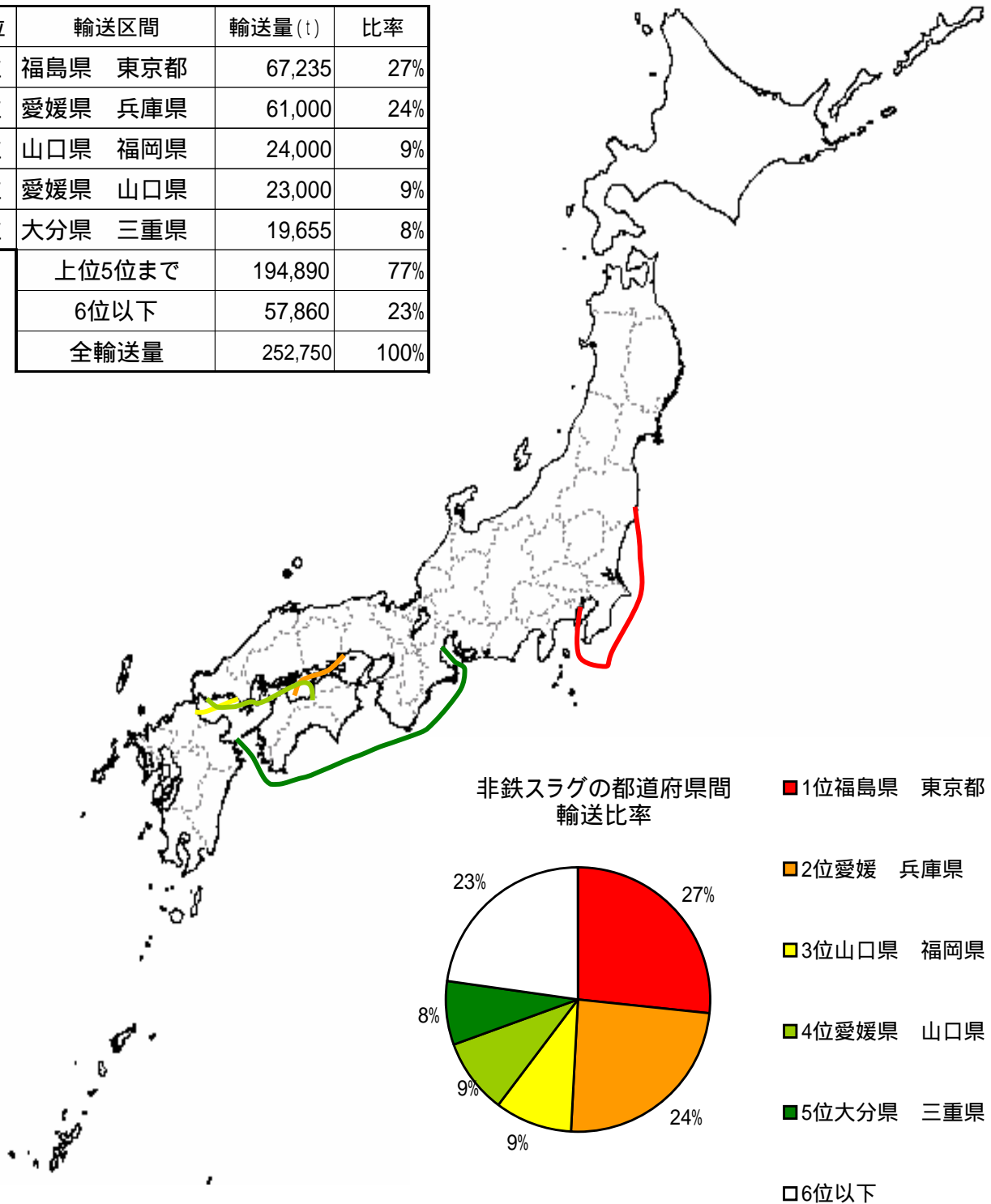
品目1. 製鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大分県 福岡県	322,225	11%
2位	広島県 福岡県	291,993	10%
3位	茨城県 山口県	221,807	8%
4位	岡山県 山口県	217,300	8%
5位	大分県 大分県	199,755	7%
6位	岡山県 福岡県	183,747	6%
7位	茨城県 高知県	132,808	5%
8位	神奈川県 福岡県	122,203	4%
9位	福岡県 鳥取県	89,722	3%
10位	茨城県 青森県	87,162	3%
上位10位まで		1,868,722	65%
11位以下		1,026,493	35%
全輸送量		2,895,215	100%



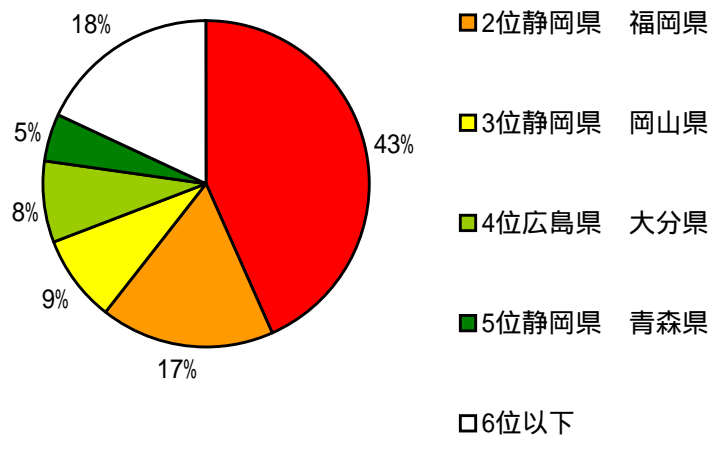
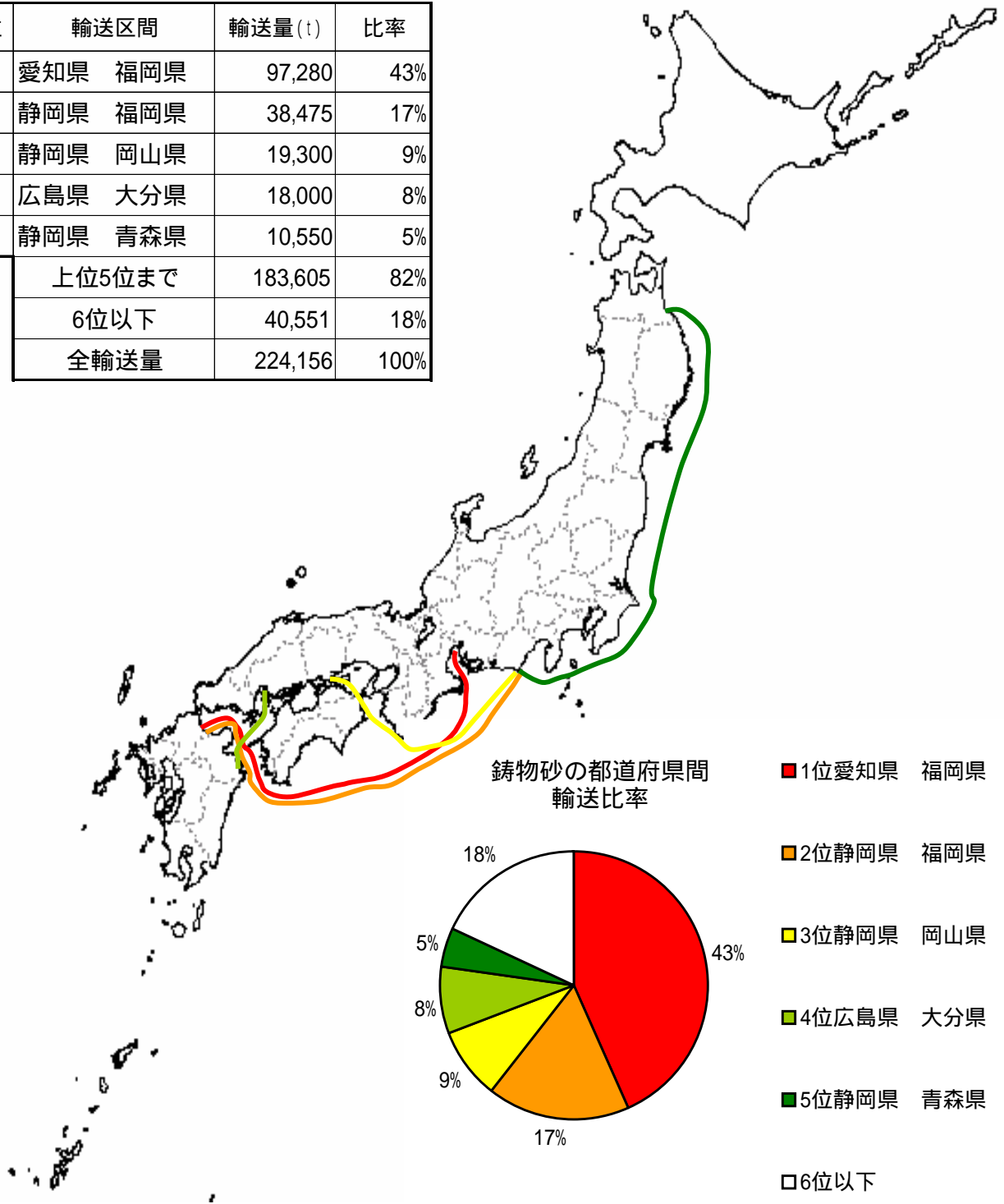
品目2. 非鉄スラグの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	福島県 東京都	67,235	27%
2位	愛媛県 兵庫県	61,000	24%
3位	山口県 福岡県	24,000	9%
4位	愛媛県 山口県	23,000	9%
5位	大分県 三重県	19,655	8%
	上位5位まで	194,890	77%
	6位以下	57,860	23%
	全輸送量	252,750	100%



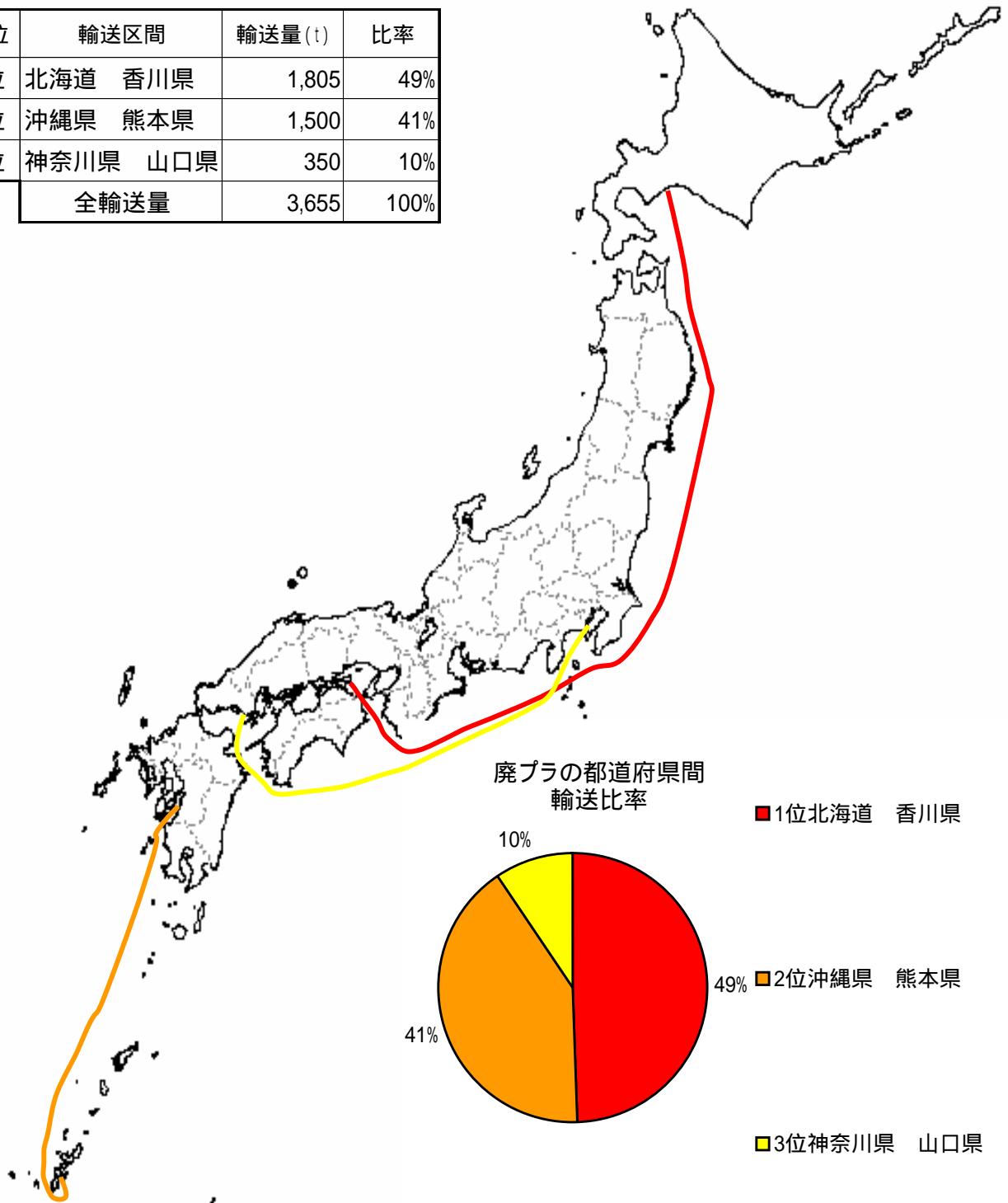
品目3 . 鋳物砂の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県 福岡県	97,280	43%
2位	静岡県 福岡県	38,475	17%
3位	静岡県 岡山県	19,300	9%
4位	広島県 大分県	18,000	8%
5位	静岡県 青森県	10,550	5%
上位5位まで		183,605	82%
6位以下		40,551	18%
全輸送量		224,156	100%



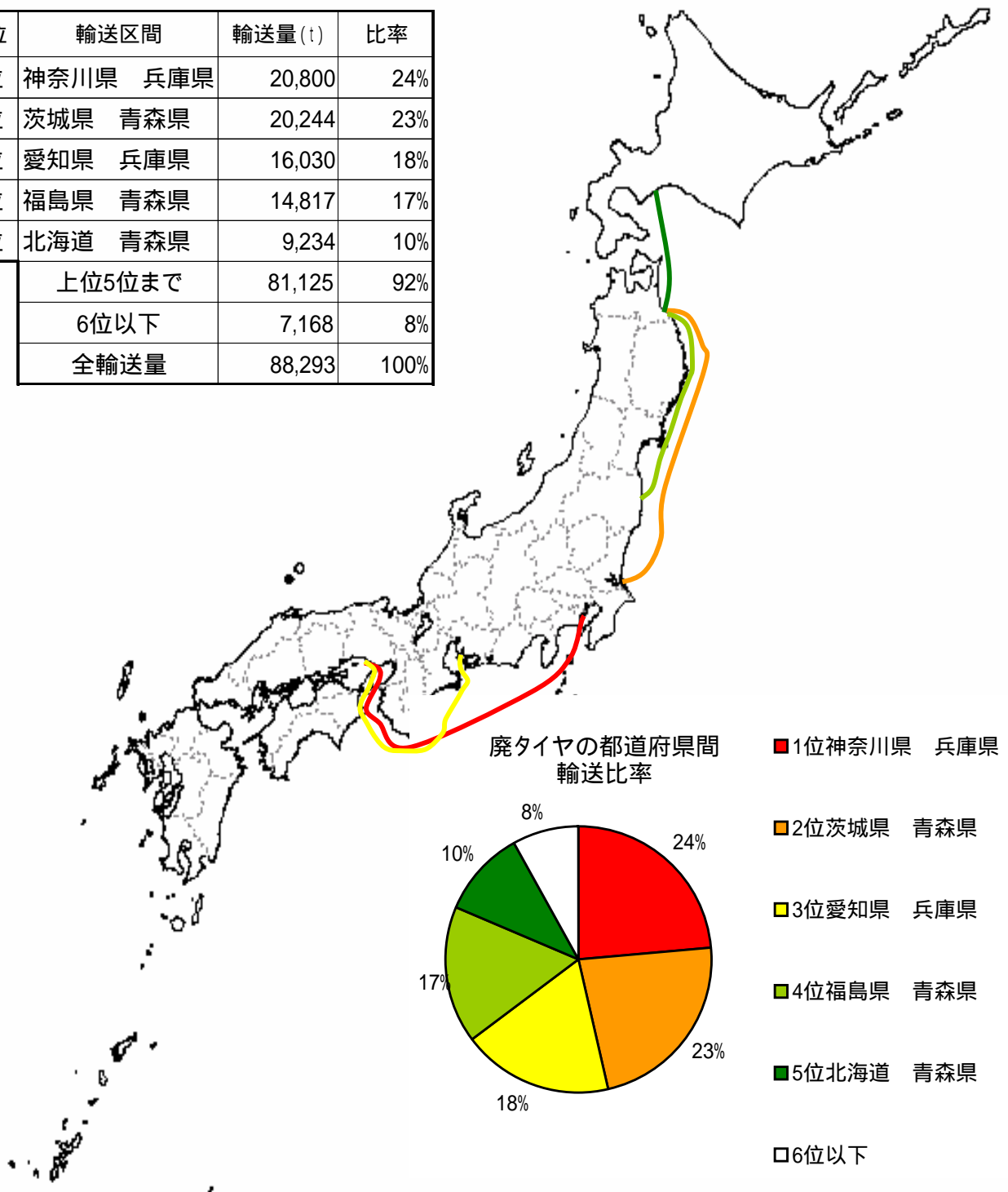
品目4 . 廃プラの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量 (t)	比率
1位	北海道 香川県	1,805	49%
2位	沖縄県 熊本県	1,500	41%
3位	神奈川県 山口県	350	10%
	全輸送量	3,655	100%



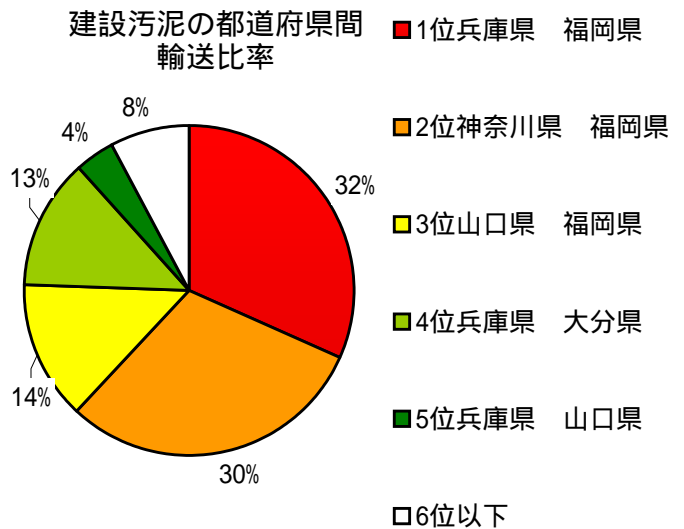
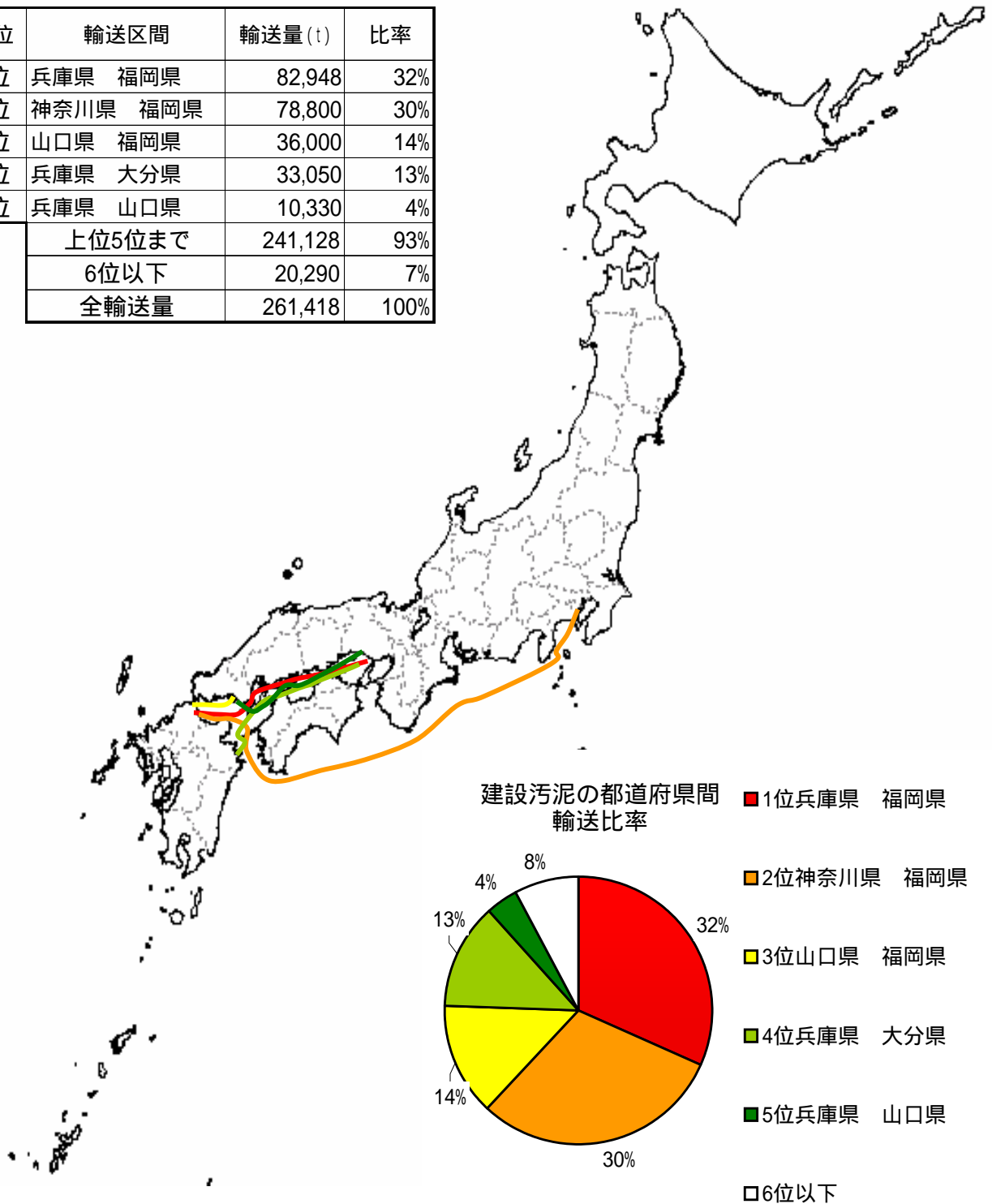
品目5 . 廃タイヤの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 兵庫県	20,800	24%
2位	茨城県 青森県	20,244	23%
3位	愛知県 兵庫県	16,030	18%
4位	福島県 青森県	14,817	17%
5位	北海道 青森県	9,234	10%
	上位5位まで	81,125	92%
	6位以下	7,168	8%
	全輸送量	88,293	100%



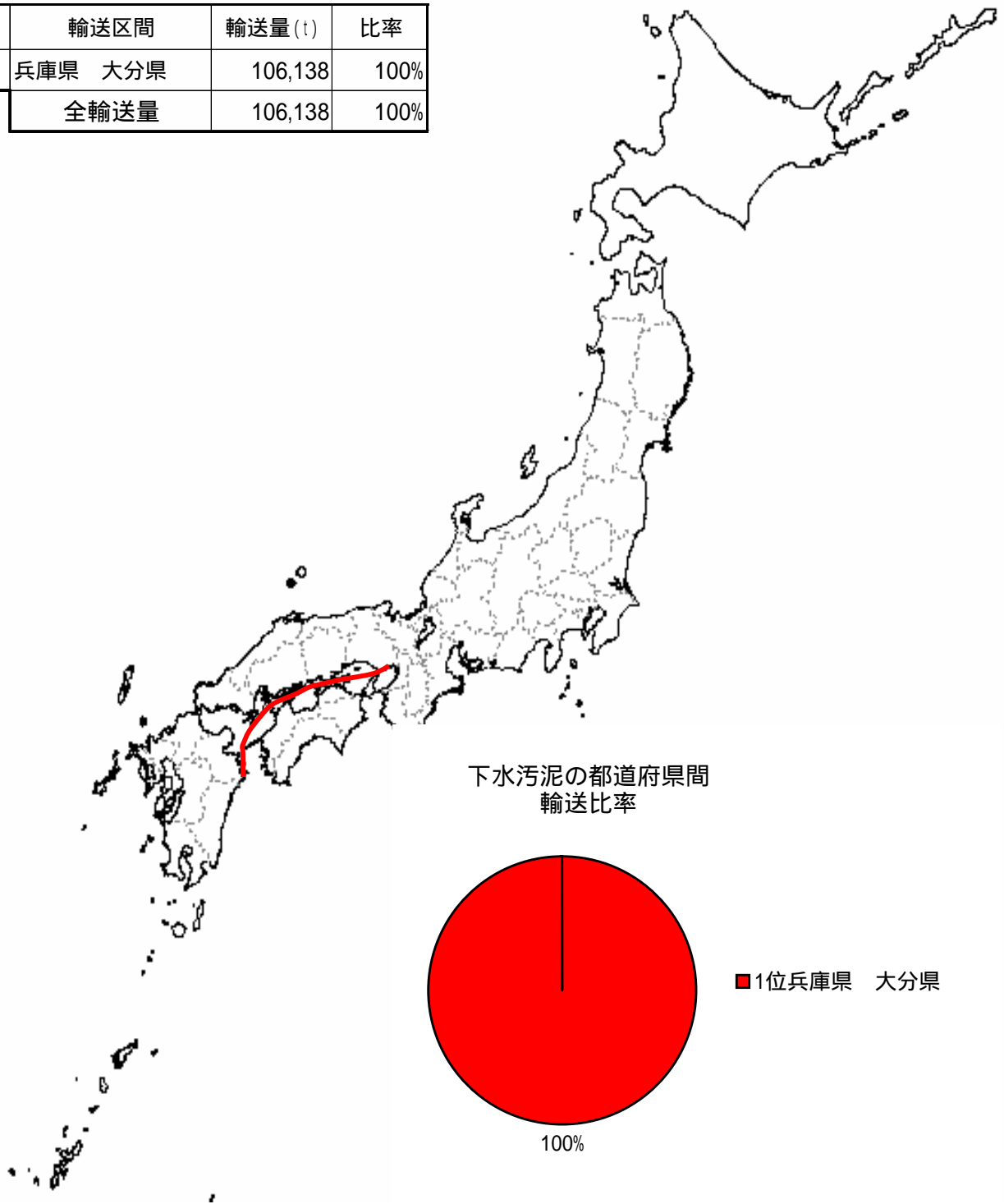
品目6 . 建設汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県 福岡県	82,948	32%
2位	神奈川県 福岡県	78,800	30%
3位	山口県 福岡県	36,000	14%
4位	兵庫県 大分県	33,050	13%
5位	兵庫県 山口県	10,330	4%
	上位5位まで	241,128	93%
	6位以下	20,290	7%
	全輸送量	261,418	100%



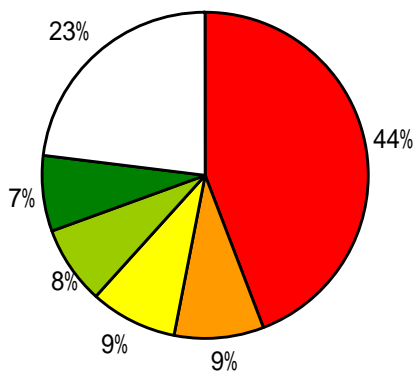
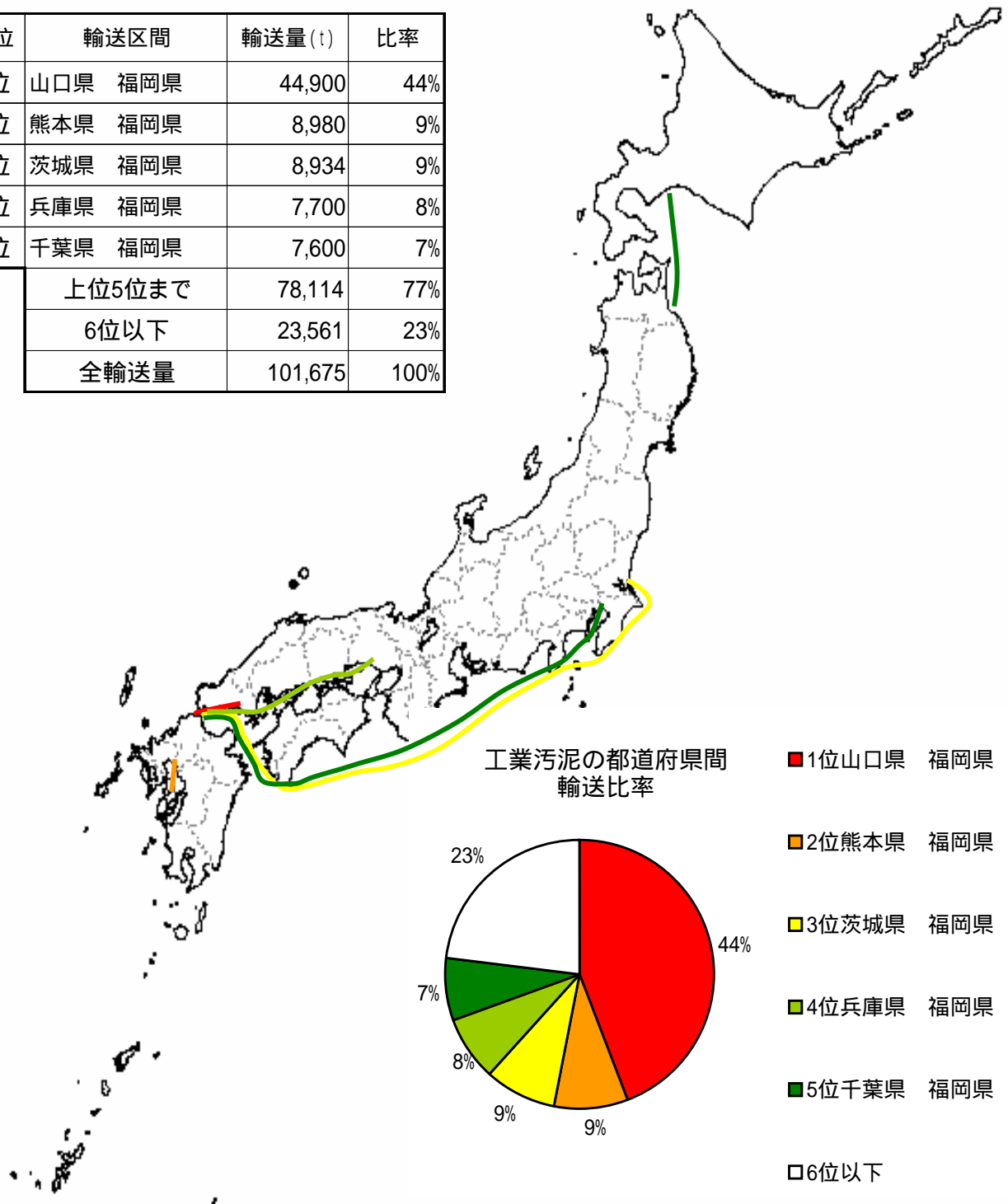
品目7. 下水汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	兵庫県 大分県	106,138	100%
	全輸送量	106,138	100%



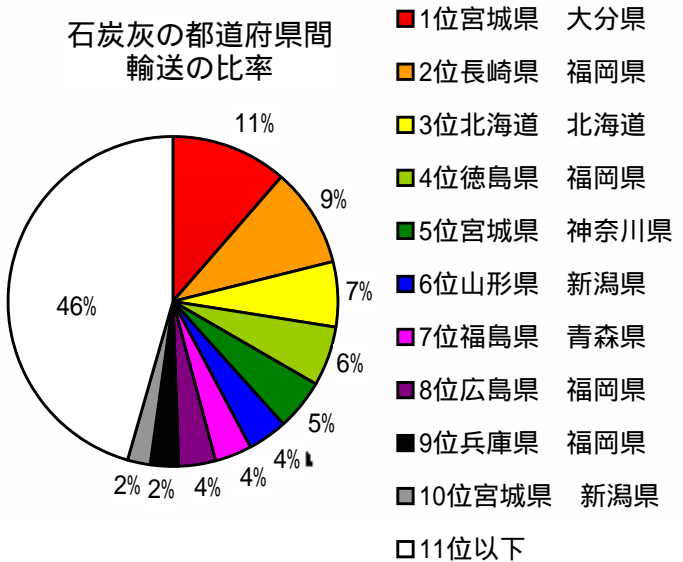
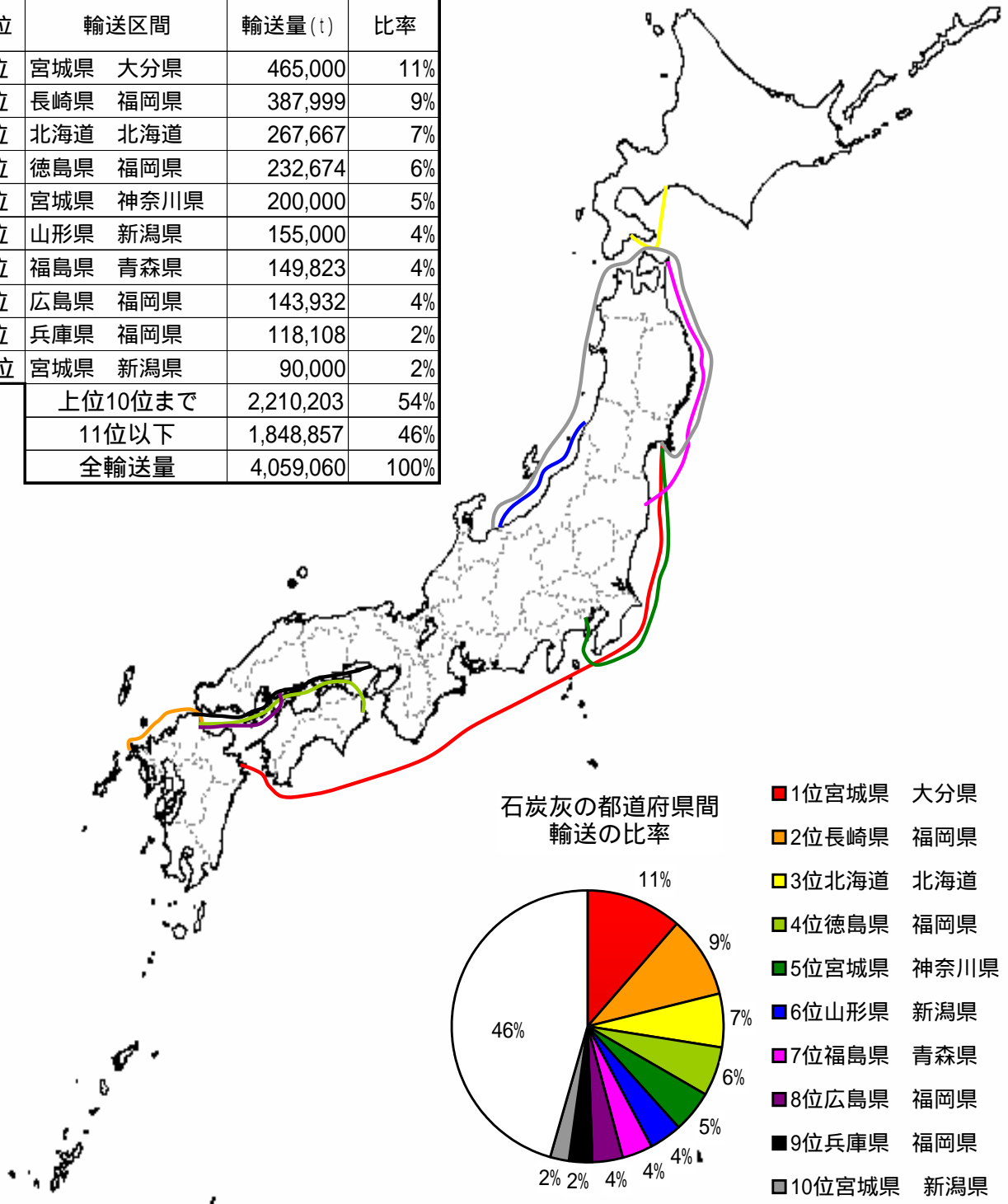
品目8 . 工業汚泥の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県 福岡県	44,900	44%
2位	熊本県 福岡県	8,980	9%
3位	茨城県 福岡県	8,934	9%
4位	兵庫県 福岡県	7,700	8%
5位	千葉県 福岡県	7,600	7%
上位5位まで		78,114	77%
6位以下		23,561	23%
全輸送量		101,675	100%



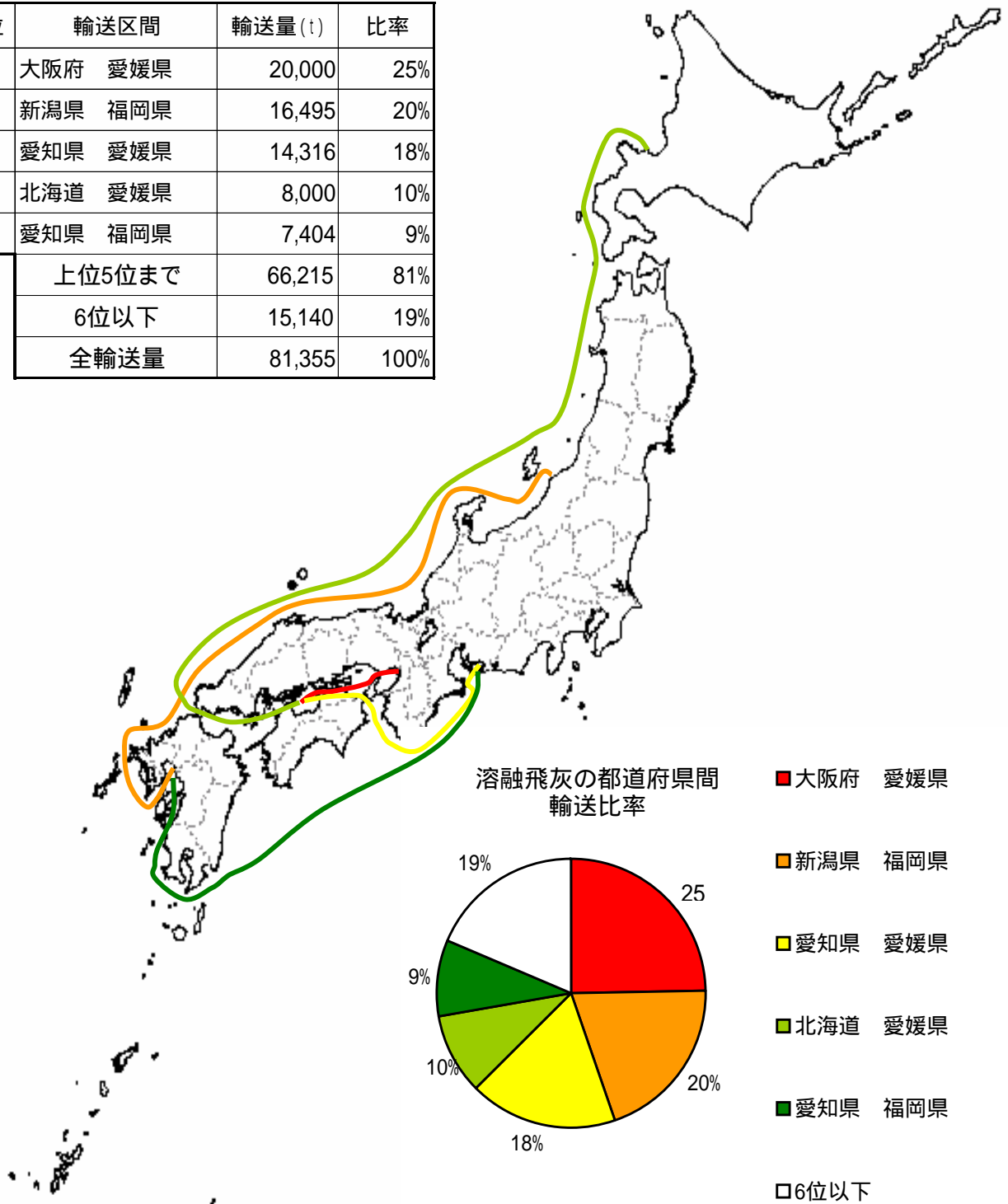
品目9. 石炭灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	宮城県 大分県	465,000	11%
2位	長崎県 福岡県	387,999	9%
3位	北海道 北海道	267,667	7%
4位	徳島県 福岡県	232,674	6%
5位	宮城県 神奈川県	200,000	5%
6位	山形県 新潟県	155,000	4%
7位	福島県 青森県	149,823	4%
8位	広島県 福岡県	143,932	4%
9位	兵庫県 福岡県	118,108	2%
10位	宮城県 新潟県	90,000	2%
上位10位まで		2,210,203	54%
11位以下		1,848,857	46%
全輸送量		4,059,060	100%



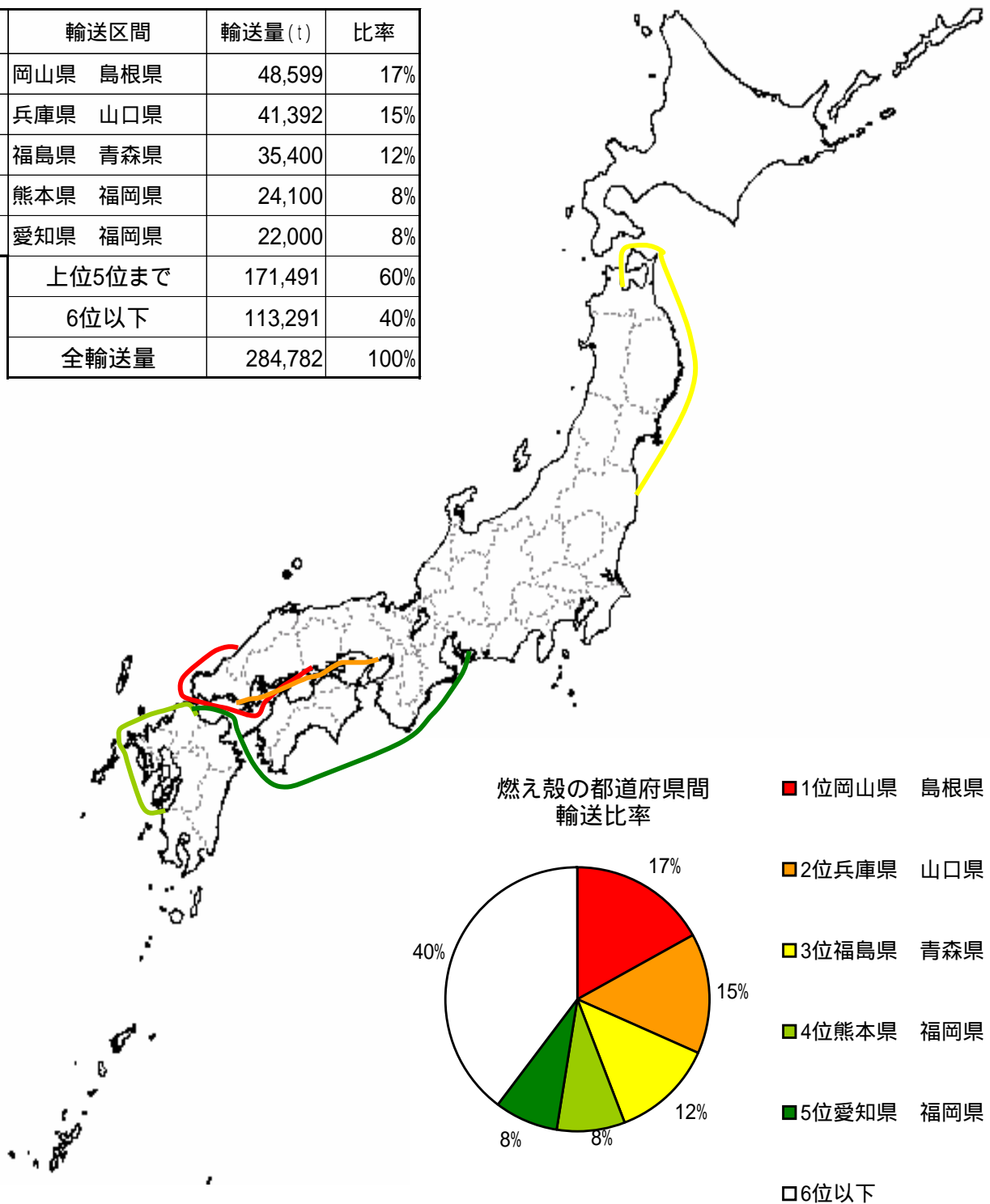
品目10 . 溶融飛灰の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	大阪府 愛媛県	20,000	25%
2位	新潟県 福岡県	16,495	20%
3位	愛知県 愛媛県	14,316	18%
4位	北海道 愛媛県	8,000	10%
5位	愛知県 福岡県	7,404	9%
	上位5位まで	66,215	81%
	6位以下	15,140	19%
	全輸送量	81,355	100%



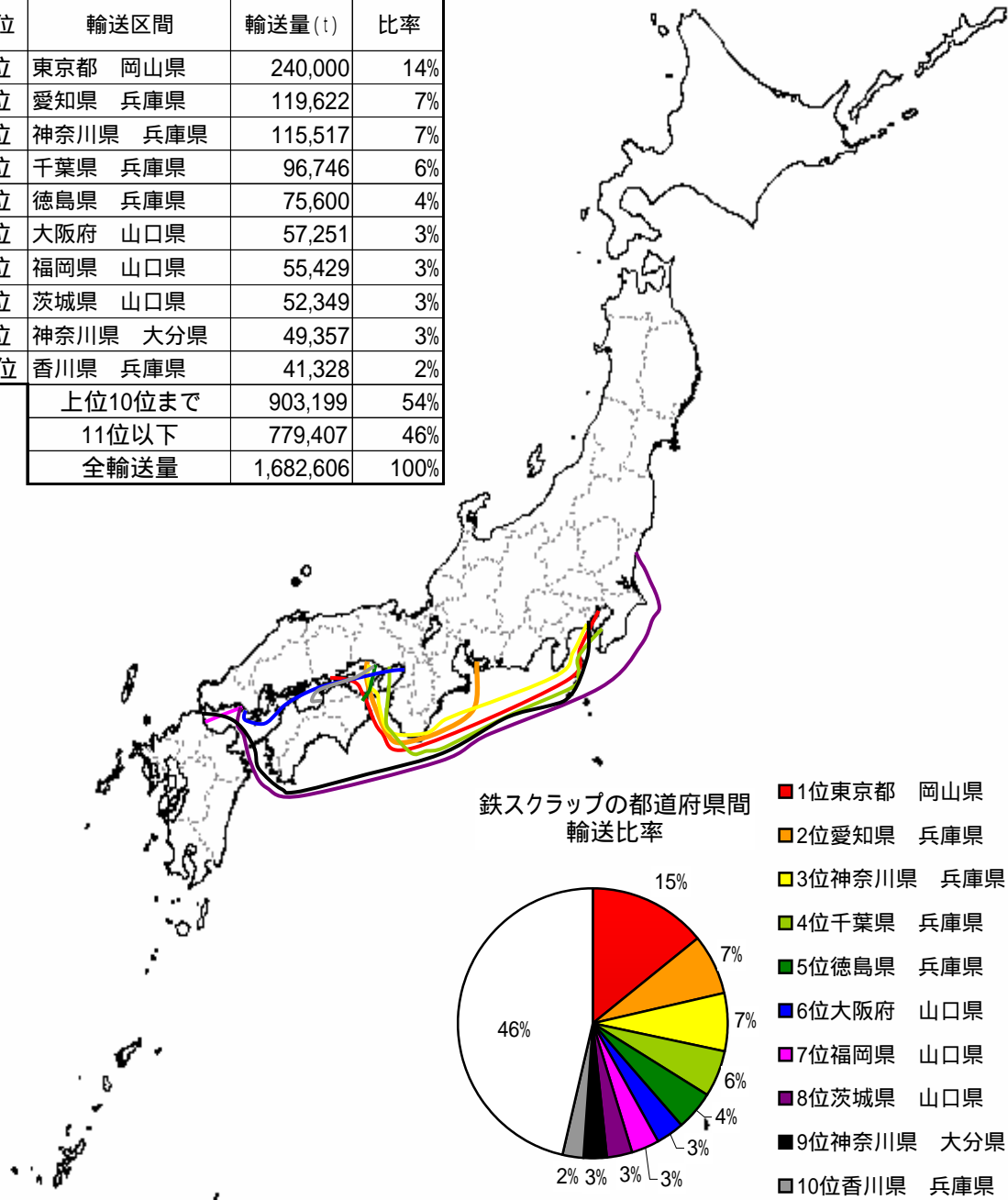
品目11. 燃え殻の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	岡山県 島根県	48,599	17%
2位	兵庫県 山口県	41,392	15%
3位	福島県 青森県	35,400	12%
4位	熊本県 福岡県	24,100	8%
5位	愛知県 福岡県	22,000	8%
	上位5位まで	171,491	60%
	6位以下	113,291	40%
	全輸送量	284,782	100%

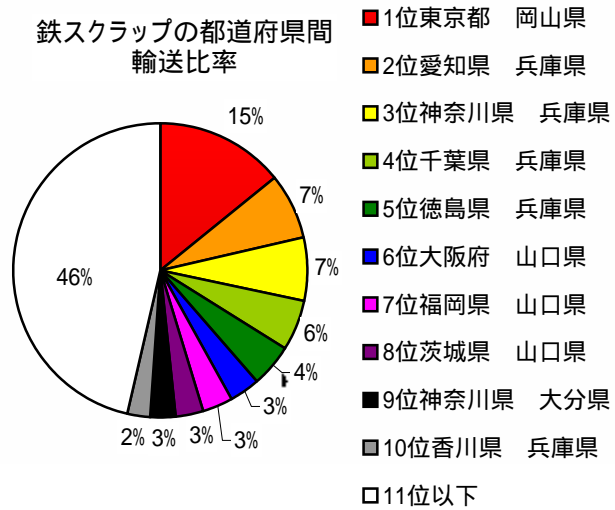


品目12.鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都 岡山県	240,000	14%
2位	愛知県 兵庫県	119,622	7%
3位	神奈川県 兵庫県	115,517	7%
4位	千葉県 兵庫県	96,746	6%
5位	徳島県 兵庫県	75,600	4%
6位	大阪府 山口県	57,251	3%
7位	福岡県 山口県	55,429	3%
8位	茨城県 山口県	52,349	3%
9位	神奈川県 大分県	49,357	3%
10位	香川県 兵庫県	41,328	2%
	上位10位まで	903,199	54%
	11位以下	779,407	46%
	全輸送量	1,682,606	100%

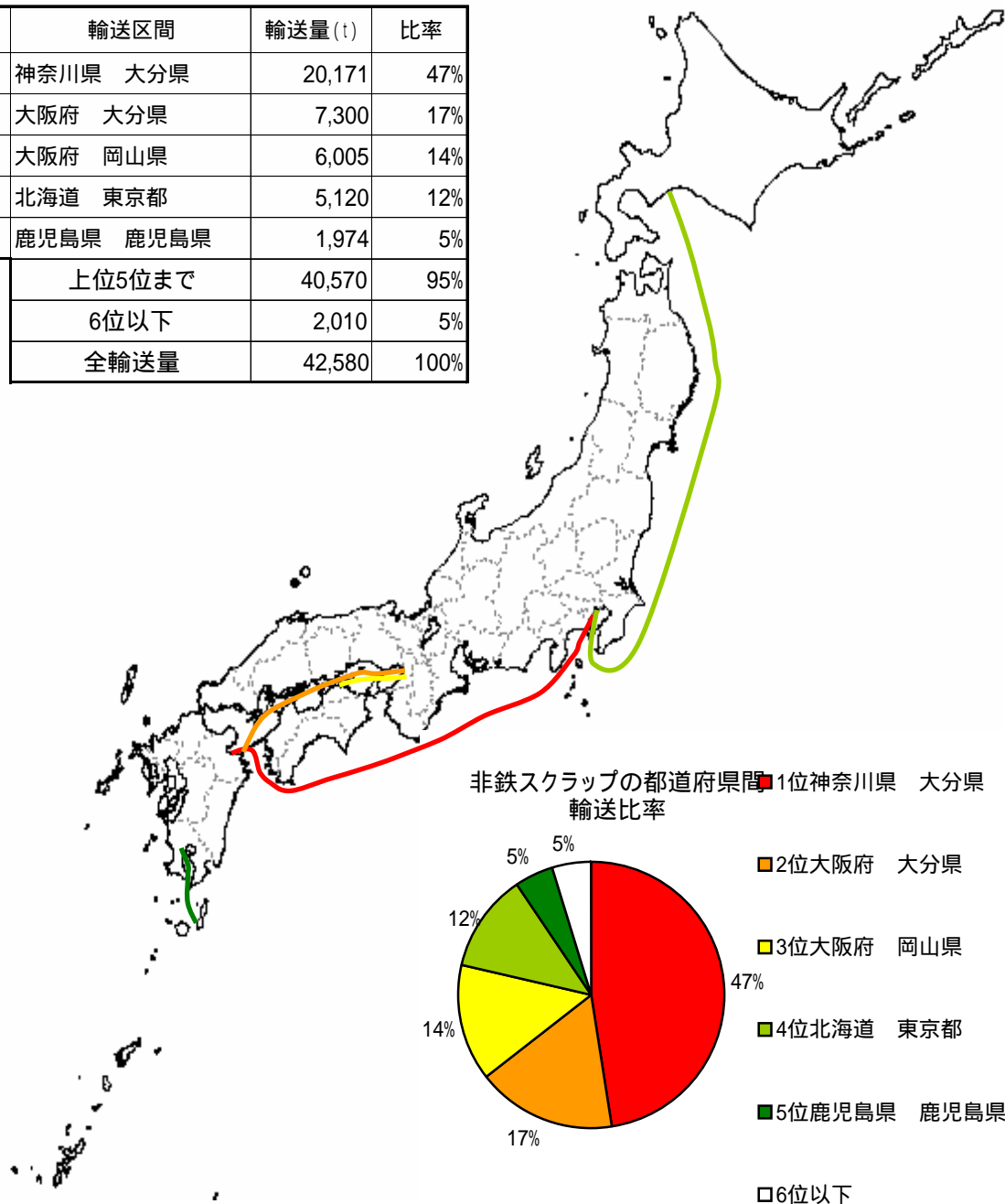


鉄スクラップの都道府県間輸送比率



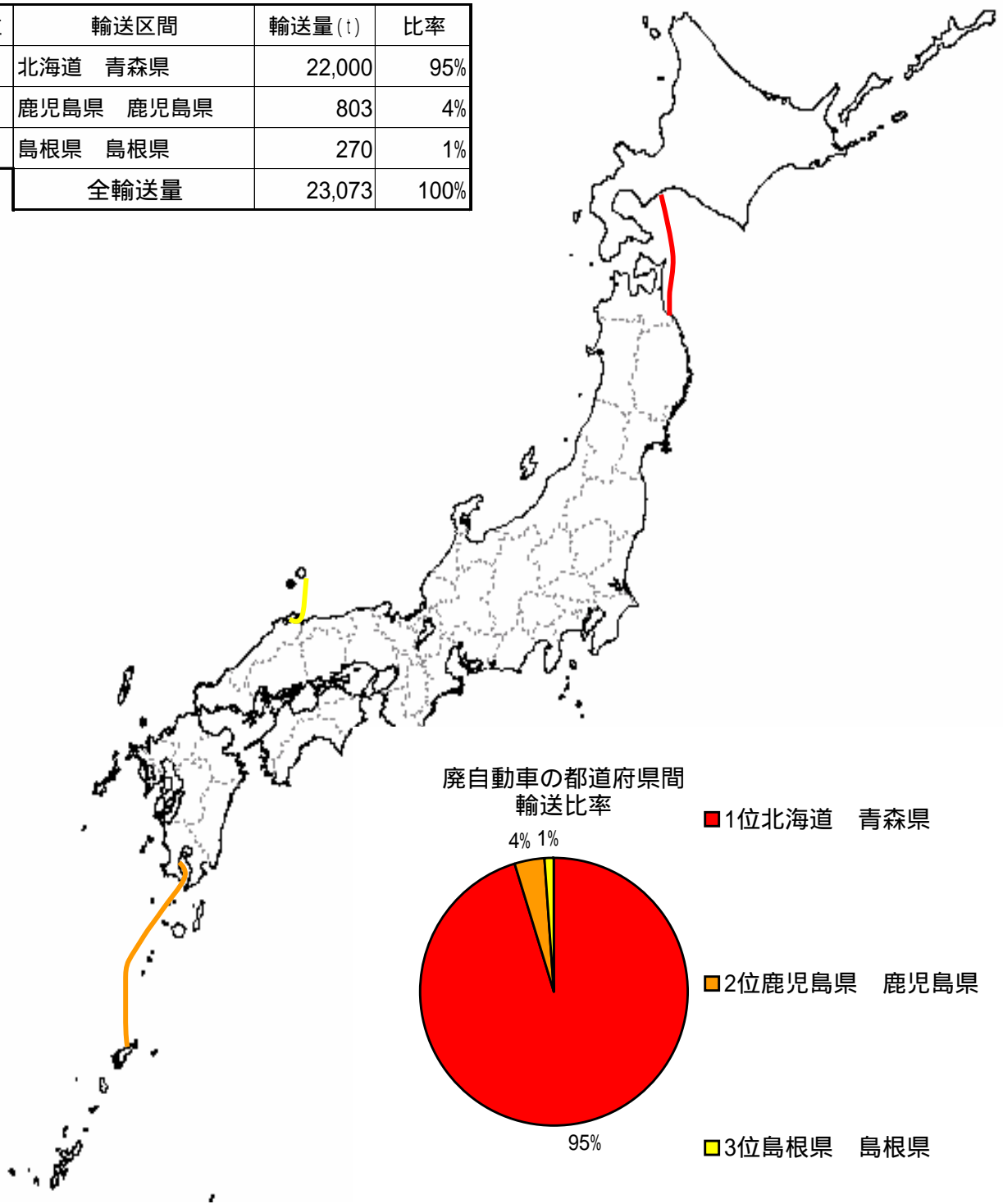
品目13. 非鉄スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 大分県	20,171	47%
2位	大阪府 大分県	7,300	17%
3位	大阪府 岡山県	6,005	14%
4位	北海道 東京都	5,120	12%
5位	鹿児島県 鹿児島県	1,974	5%
	上位5位まで	40,570	95%
	6位以下	2,010	5%
	全輸送量	42,580	100%



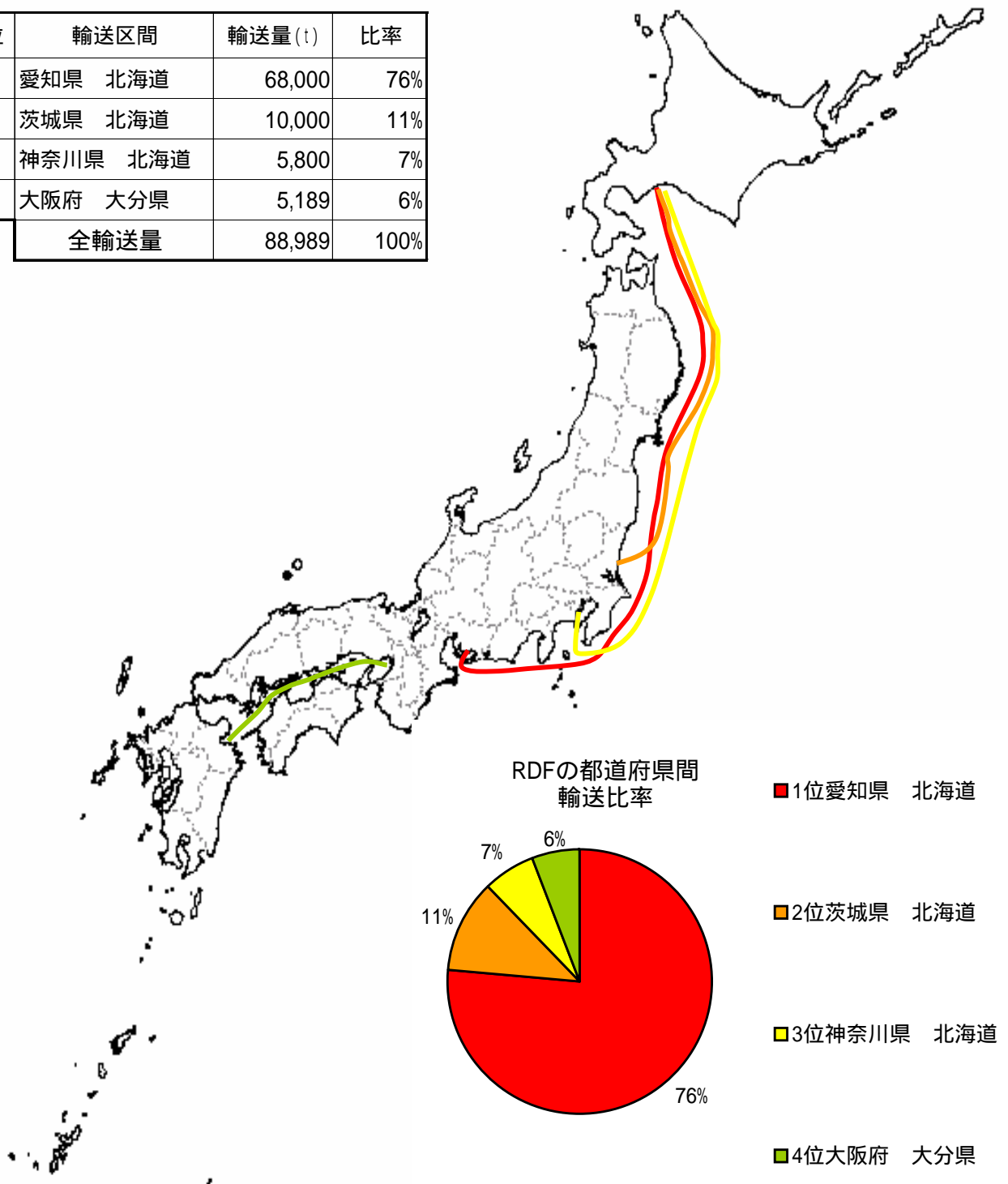
品目14. 廃自動車スクラップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	北海道 青森県	22,000	95%
2位	鹿児島県 鹿児島県	803	4%
3位	島根県 島根県	270	1%
	全輸送量	23,073	100%



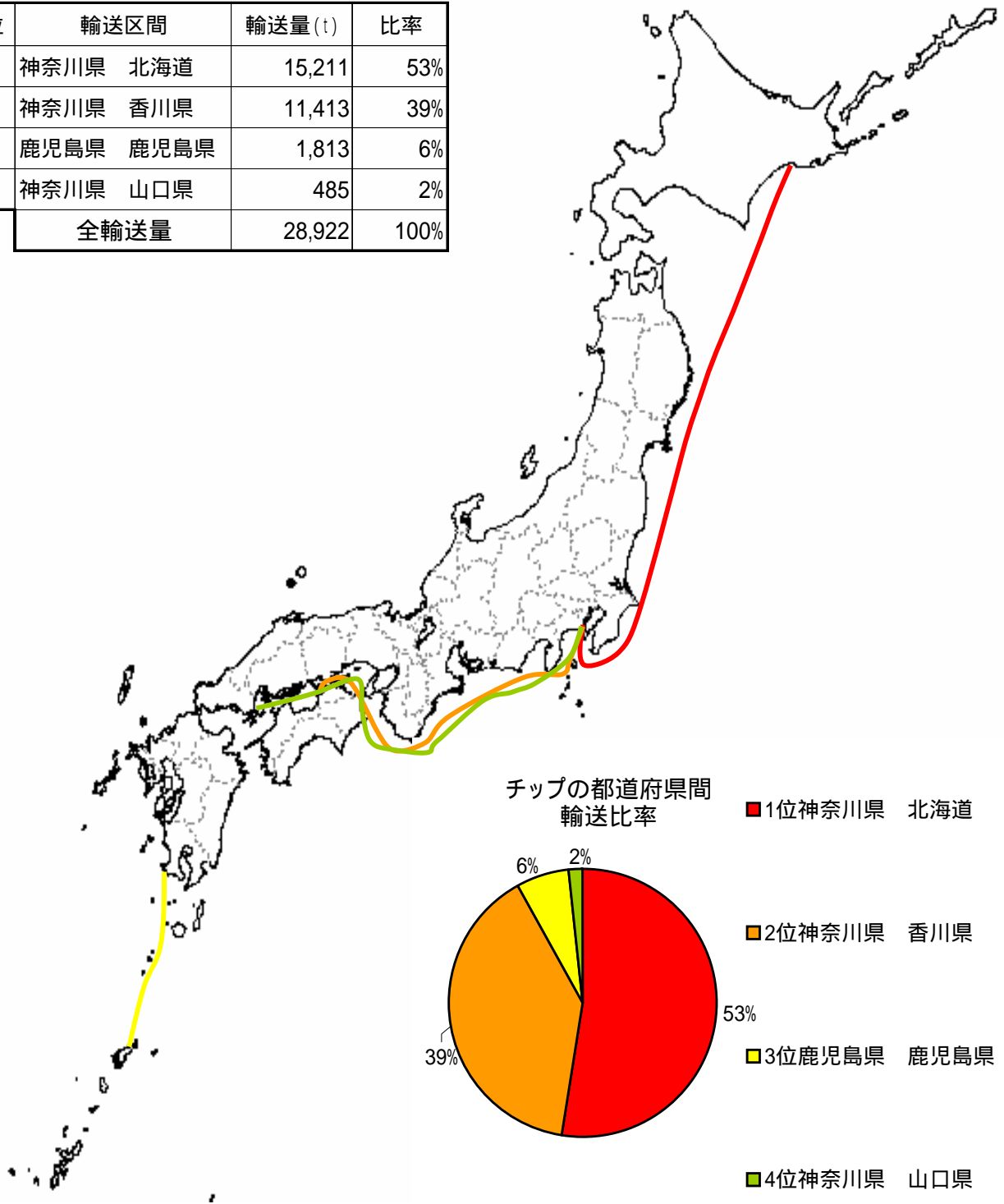
品目15 . RDFの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	愛知県 北海道	68,000	76%
2位	茨城県 北海道	10,000	11%
3位	神奈川県 北海道	5,800	7%
4位	大阪府 大分県	5,189	6%
	全輸送量	88,989	100%



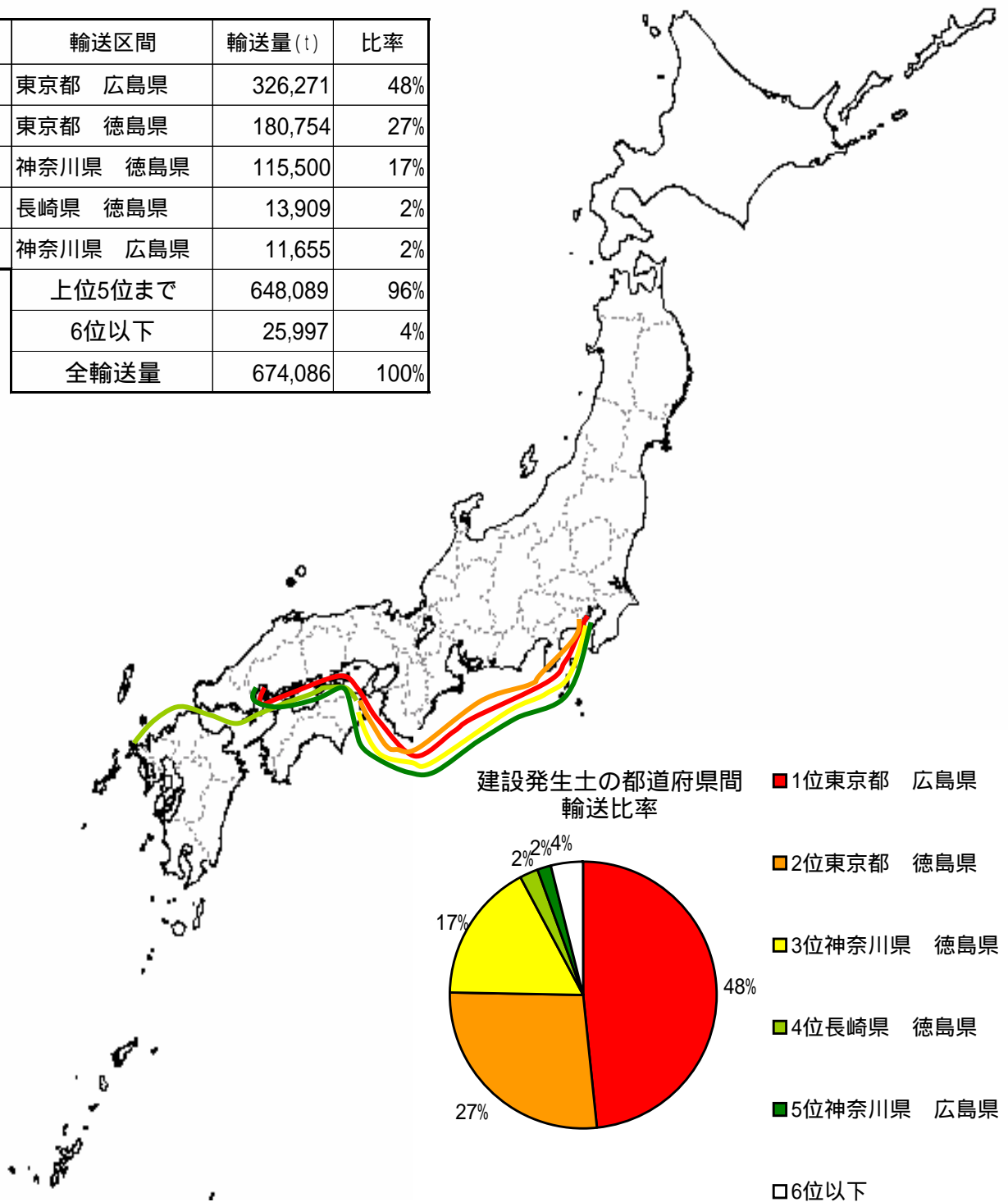
品目16.チップの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	神奈川県 北海道	15,211	53%
2位	神奈川県 香川県	11,413	39%
3位	鹿児島県 鹿児島県	1,813	6%
4位	神奈川県 山口県	485	2%
	全輸送量	28,922	100%



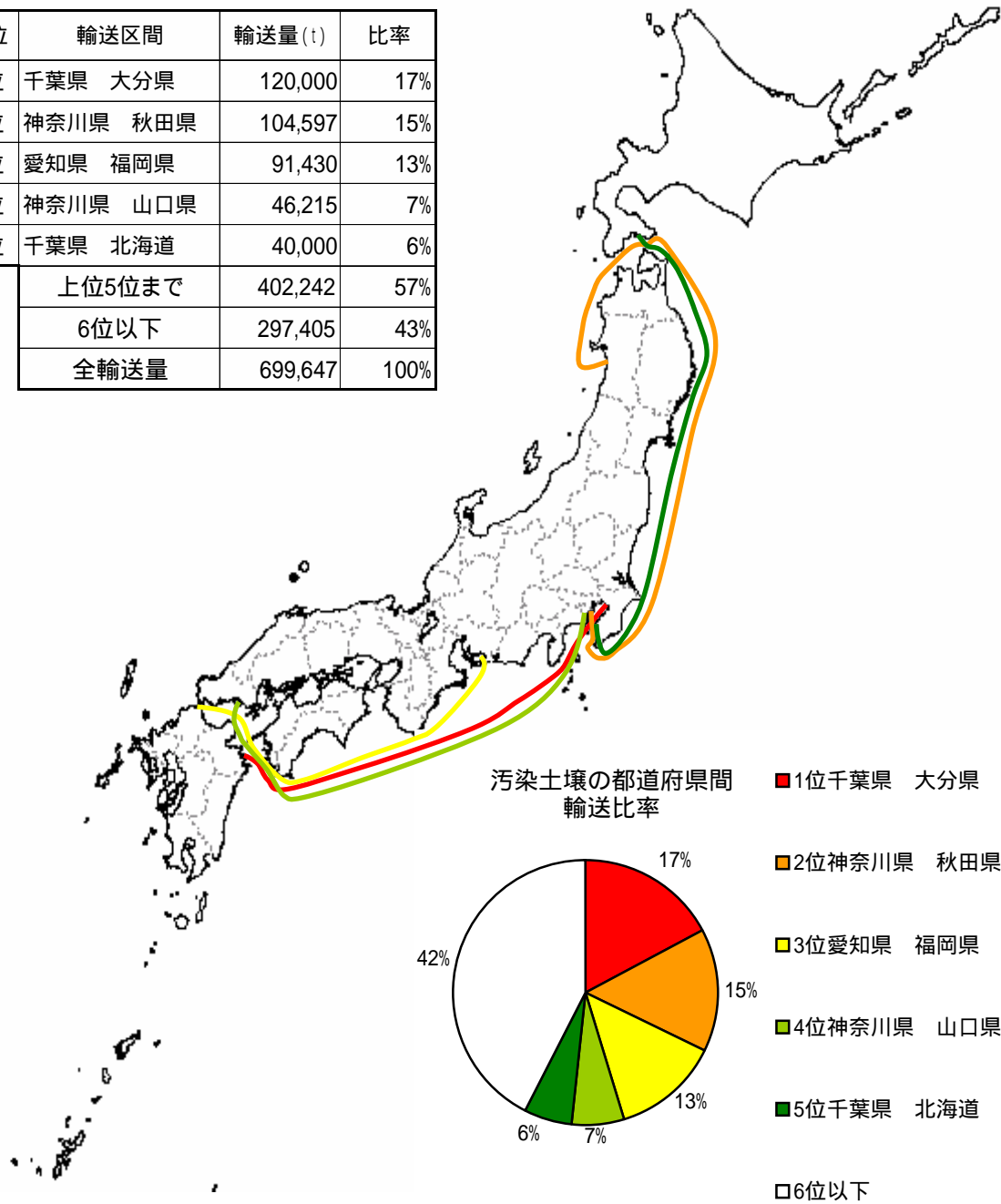
品目17. 建設発生土の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	東京都 広島県	326,271	48%
2位	東京都 徳島県	180,754	27%
3位	神奈川県 徳島県	115,500	17%
4位	長崎県 徳島県	13,909	2%
5位	神奈川県 広島県	11,655	2%
上位5位まで		648,089	96%
6位以下		25,997	4%
全輸送量		674,086	100%



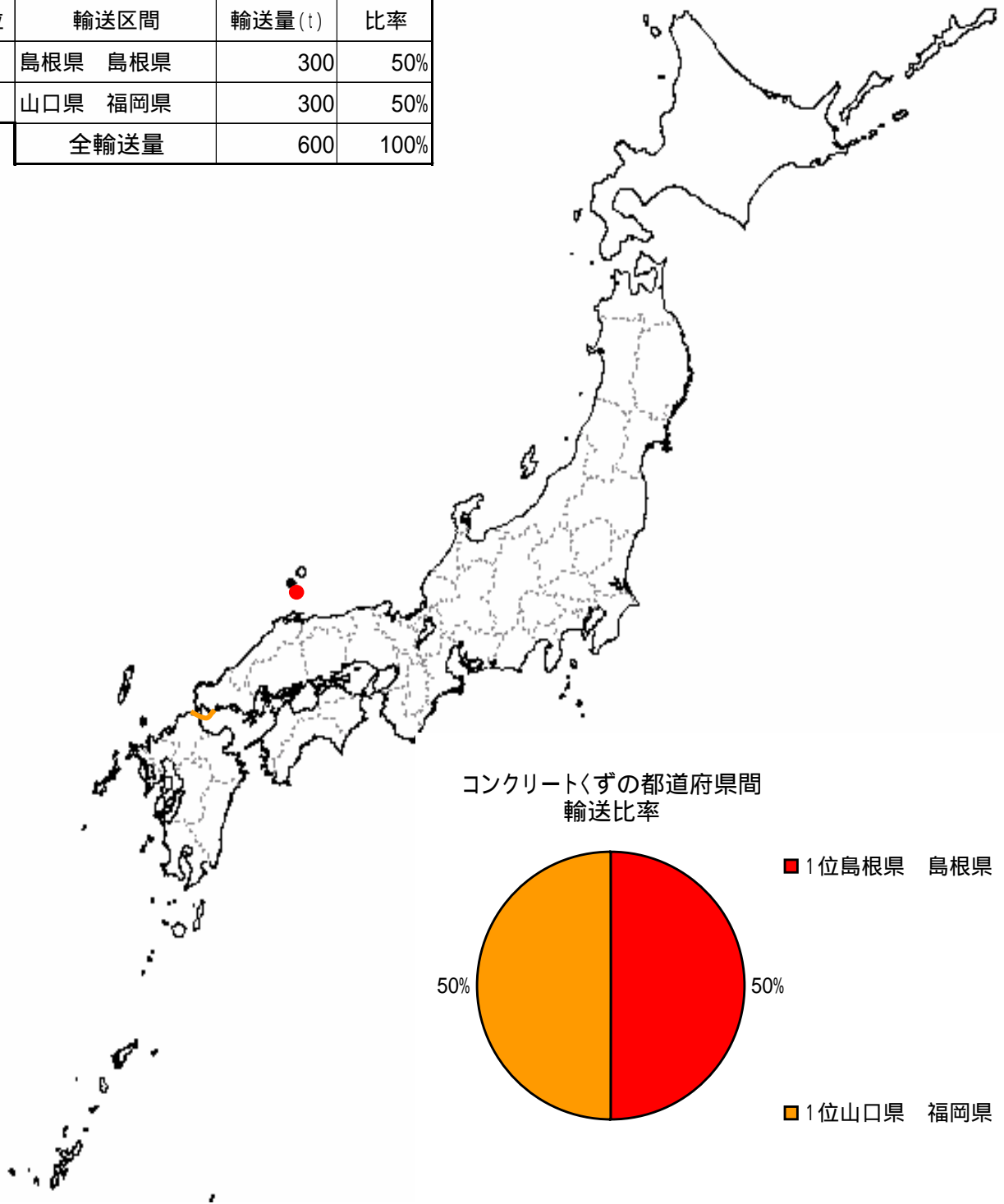
品目18. 汚染土壌の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 大分県	120,000	17%
2位	神奈川県 秋田県	104,597	15%
3位	愛知県 福岡県	91,430	13%
4位	神奈川県 山口県	46,215	7%
5位	千葉県 北海道	40,000	6%
	上位5位まで	402,242	57%
	6位以下	297,405	43%
	全輸送量	699,647	100%



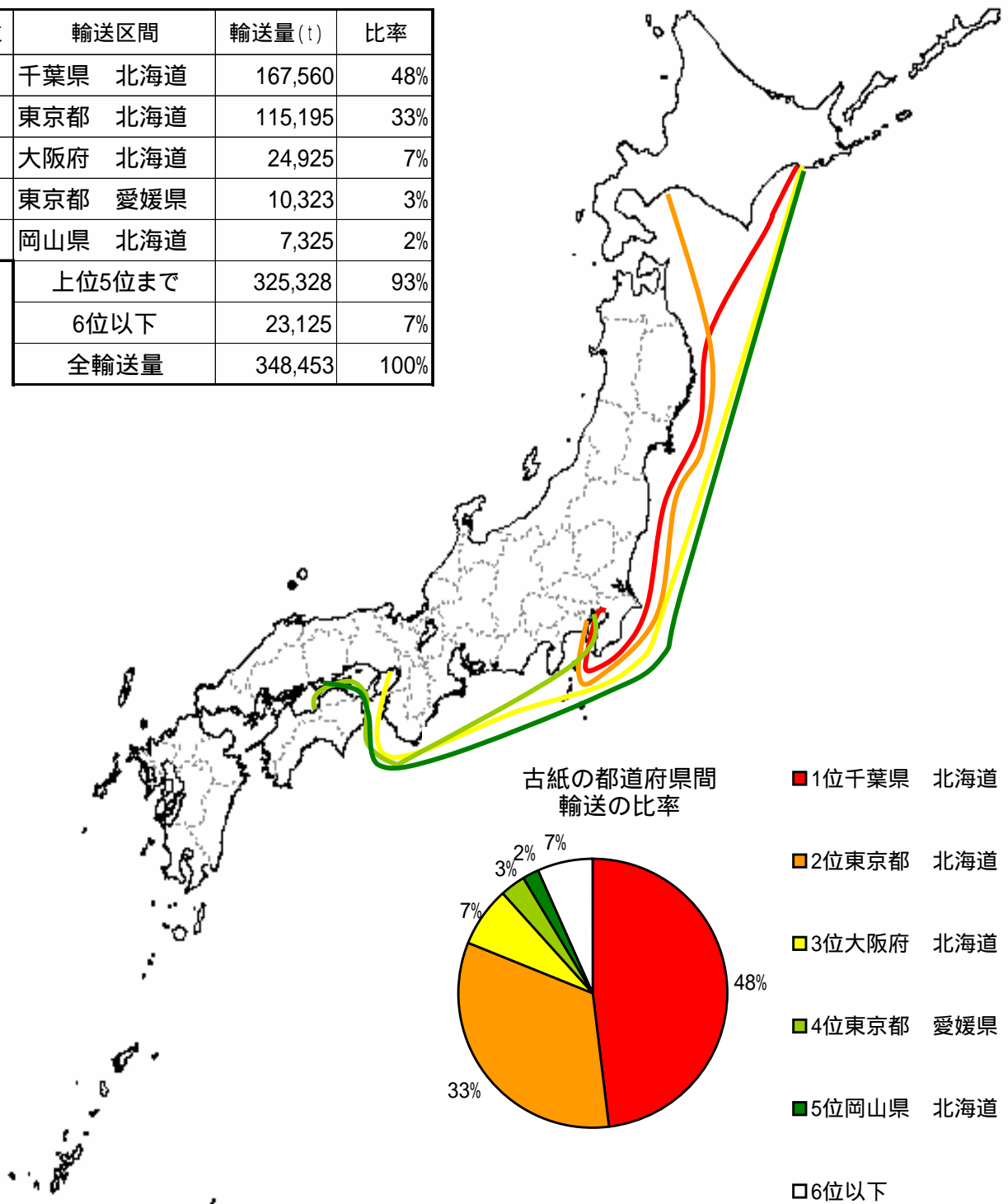
品目19. コンクリートくずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	島根県 島根県	300	50%
1位	山口県 福岡県	300	50%
	全輸送量	600	100%



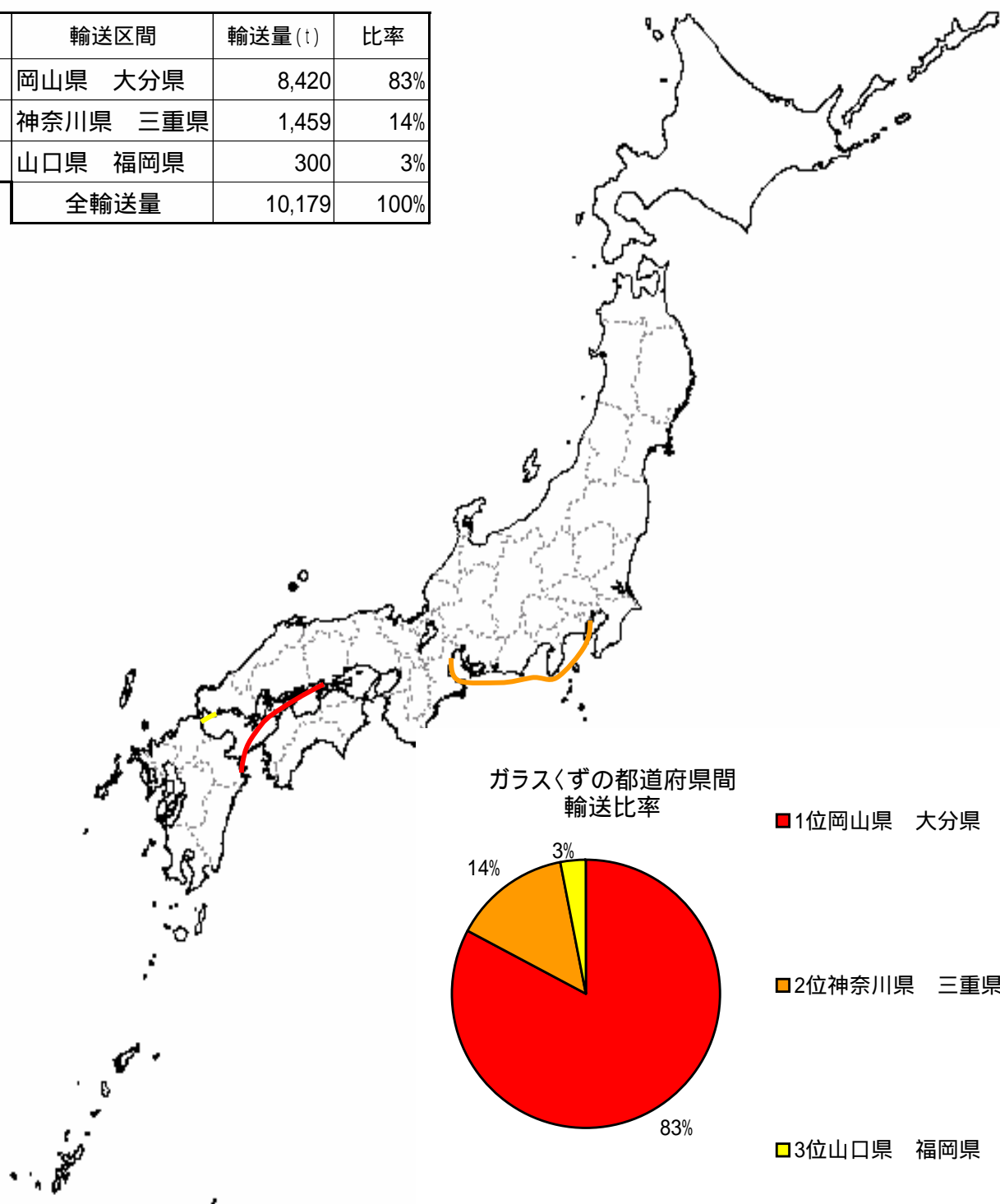
品目20.古紙の都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	千葉県 北海道	167,560	48%
2位	東京都 北海道	115,195	33%
3位	大阪府 北海道	24,925	7%
4位	東京都 愛媛県	10,323	3%
5位	岡山県 北海道	7,325	2%
上位5位まで		325,328	93%
6位以下		23,125	7%
全輸送量		348,453	100%



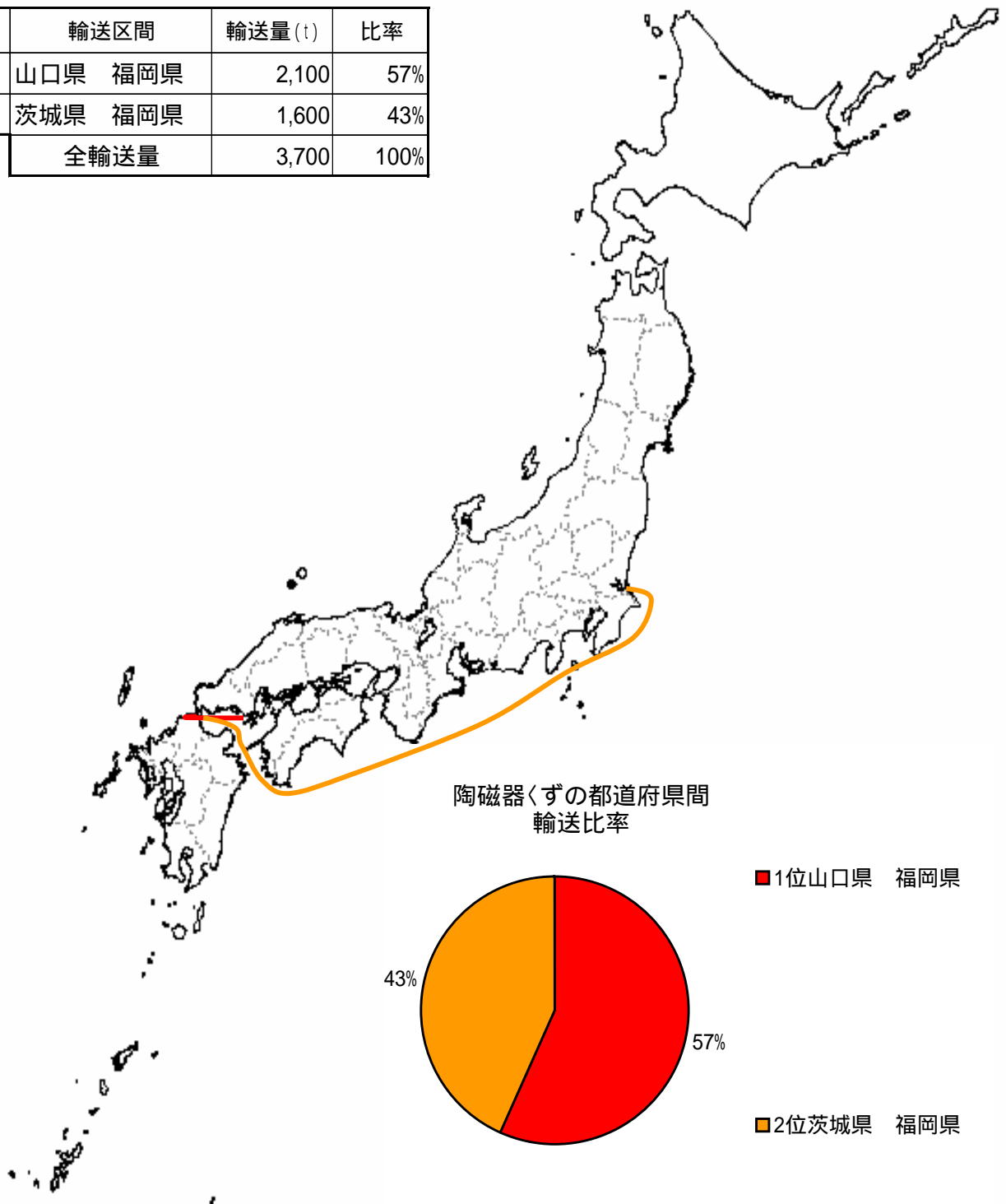
品目21. ガラスくずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	岡山県 大分県	8,420	83%
2位	神奈川県 三重県	1,459	14%
3位	山口県 福岡県	300	3%
	全輸送量	10,179	100%



品目22. 陶磁器くずの都道府県間の輸送量と比率

順位	輸送区間	輸送量(t)	比率
1位	山口県 福岡県	2,100	57%
2位	茨城県 福岡県	1,600	43%
	全輸送量	3,700	100%



リサイクルポートの指定港(21港)

